

令和7年度 決算事業報告書



産業課



款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	諸費	会計名	一般会計																																										
事業名		2-8	償還金(産業課)						所属名	産業課																																										
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	国庫及び県支出金等	総合計画における位置づけ																																																	
			②活力があり、受け継がれる農林業の推進																																																	
			「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																	
			④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																																																	
	意図 (対象をどうするか)	適切に返還する	根拠法令・要綱等																																																	
			名称	南部町多面的機能支払交付金交付要綱																																																
			URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000793.html																																																
			名称	多面的機能支払交付金実施要綱																																																
	成果の視点 (どのような効果があるか)	国及び県が定めた交付金の実施要綱及び実施要領に基づき返還を行う	URL	https://www.maff.go.jp/i/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-148.pdf																																																
			名称	多面的機能支払交付金実施要領																																																
URL			https://www.maff.go.jp/i/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-195.pdf																																																	
決算増減の理由			執行率の理由																																																	
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	年により状況が異なり返還額が変わるため	非該当																																														
	42,750 円	289,985 円	247,235 円	578.3 %																																																
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																																
	43 千円	290 千円	247 千円	574.4 %																																																
				本年度執行率	100.0 %																																															
【事業内容】 過年度分の国及び県支出金の返還金の支払事務を行うもの。 ○多面的機能支払交付金 農業者や地域住民等で構成される活動組織が、5年間の計画に基づき農地を維持するための活動や、農業用施設の補修及び改良等に活用する。 交付金の負担割合:国費1/2、県費1/4、町費1/4 【決算の状況】 (計画) ○ 多面的機能支払交付金 返還対象となる組織数:2組織 ・ 活動期間終了に伴う残金の返還 2組織 活動組織からの返還額 (内訳)<table><tr><td>国庫補助金</td><td>193,323円</td></tr><tr><td>県補助金</td><td>96,662円</td></tr><tr><td>町補助金</td><td>96,660円</td></tr></table> (実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・適切に交付金の返還及び組織からの徴収ができた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・活動終了となったことから、残金の使途が無く返還することとなった。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・返還にかかる手続きについて組織と話を進めていたため指定時期までに返還いただいた。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・返還が生じないよう交付金を有効活用していただき、また、活動終了とならないよう組織支援を行う必要がある。											国庫補助金	193,323円	県補助金	96,662円	町補助金	96,660円																																				
国庫補助金	193,323円																																																			
県補助金	96,662円																																																			
町補助金	96,660円																																																			
(歳入内訳 単位:円) <table><tr><td>款-項-目-節</td><td>科 目 名 称</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td><td>節</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td>20-5-5-1</td><td>多面的機能支払交付金返還金</td><td>0</td><td>289,985</td><td>22 償還金、利子及び割引料</td><td>42,750</td><td>289,985</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>42,750</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>42,750</td><td>289,985</td><td>計</td><td>42,750</td><td>289,985</td></tr></table>											款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	20-5-5-1	多面的機能支払交付金返還金	0	289,985	22 償還金、利子及び割引料	42,750	289,985																一般財源	42,750	0				計		42,750	289,985	計	42,750	289,985
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																														
20-5-5-1	多面的機能支払交付金返還金	0	289,985	22 償還金、利子及び割引料	42,750	289,985																																														
	一般財源	42,750	0																																																	
計		42,750	289,985	計	42,750	289,985																																														
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		一般財源の資金運用として有利であるため、引き続き計画による見込み交付を受ける。																																																	
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																			
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		引き続き、補助金等の計画変更に伴う返還を適切に行う。																																																	
	解決すべき課題への方策		各活動組織の計画策定時に、返還事由が発生しないよう周知・助言を行う。																																																	

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	農業施設費	会計名	一般会計
事業名		1	トレセン管理事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町農業者トレーニングセンター						総合計画における位置づけ		
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
	意図 (対象をどうするか)	農林漁業者等の福祉の増進及びスポーツを振興し、心身の健全な発達に寄与されている。						根拠法令・要綱等		
								名称	南部町健康増進施設等条例	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000369.html	
								名称	南部町健康増進施設等規則	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	施設を安全・安心に利用できる環境が維持され、利用促進につながっている。						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000370.html	
								名称		
URL										
決算増減の理由								執行率の理由		
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	工事請負費の皆減のため		非該当		
		10,311,122 円	2,866,049 円	△ 7,445,073 円	△ 72.2 %					
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減					
		11,623 千円	2,932 千円	△ 8,691 千円	△ 74.8 %					
		本年度執行率	97.8 %							
【事業内容】 農業者トレーニングセンターの維持管理を行う。										
【決算の状況】 (計画及び実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・定期利用者の獲得により、町民の健康増進につながっている。										
＜利用実績＞ 単位:人										
年度		R3	R4	R5	R6	R7				
利用人数		7,057	7,754	10,639	11,819	9,809				
・利用者状況 定期利用団体 15団体(スポnetなんぶ 4団体 一般 11団体) ・定期減免団体 210回 計 2,108人 ・定期一般団体 357回 計 4,064人 ・町行事等利用 8回 計 2,316人 ・教育支援センターさくらんぼ 延べ利用人数 1,147人										
＜施設使用料＞ 単位:円										
年度		R3	R4	R5	R6	R7				
使用料収入額		434,570	539,240	558,560	524,220	600,510				
②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・利用促進の案内が十分に行えていないため、利用人数が減っている。										
(歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称				前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	
13-1-3-1	トレーニングセンター使用料				524,220	600,510	10 需用費	2,647,904	1,696,724	
							11 役務費	121,049	121,049	
							12 委託料	970,250	962,476	
							13 使用料及び賃借料	85,800	85,800	
							14 工事請負費	6,486,119	0	
	一般財源				9,786,902	2,265,539				
	計				10,311,122	2,866,049	計	10,311,122	2,866,049	
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		安心・安全に利用できるよう維持管理を行う。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		簡易な修繕は速やかに対応し、危険箇所が生じないように管理する。							
	解決すべき課題への方策		施設の老朽化に伴い修繕箇所が増加しているため、施設利用者から挙げた施設の修繕要望について、優先順位を決め計画的に修繕を行う。							

事業名	1	トレセン管理事業	所属名	産業課																																																												
(2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・経費削減に努め、消耗品費、光熱水費支出額を抑えることができた。 (計画及び実績) 単位:円 単位:円 <table><tr><th>費目</th><th>予算額</th><th>決算額</th><th>備考</th><th>R6決算額</th></tr><tr><td>需用費</td><td>1,730,428</td><td>1,696,724</td><td></td><td>2,647,904</td></tr><tr><td> 消耗品費</td><td>50,000</td><td>47,572</td><td>蛍光管、蜂駆除薬剤</td><td>49,834</td></tr><tr><td> 光熱水費</td><td>1,450,000</td><td>1,418,724</td><td>電気代、水道代</td><td>1,564,070</td></tr><tr><td> 施設修繕料</td><td>230,428</td><td>230,428</td><td>自動火災報知機更新等</td><td>1,034,000</td></tr><tr><td>役務費</td><td>121,049</td><td>121,049</td><td>建物災害共済継続委託分担金</td><td>121,049</td></tr><tr><td>委託料</td><td>992,572</td><td>962,476</td><td></td><td>970,250</td></tr><tr><td> 保守点検委託料</td><td>318,572</td><td>289,250</td><td>消防用設備点検、電気工作物保安全管理</td><td>270,000</td></tr><tr><td> 施設管理委託料</td><td>674,000</td><td>673,226</td><td>施設清掃、桜消毒など</td><td>700,250</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>87,000</td><td>85,800</td><td>AED使用料、モップレンタル</td><td>85,800</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>0</td><td>0</td><td></td><td>6,486,119</td></tr><tr><td>計</td><td>2,931,049</td><td>2,866,049</td><td></td><td>10,311,122</td></tr></table> ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・施設の老朽化による修繕箇所が発生しているため、点検及び計画的な修繕を行う必要がある。					費目	予算額	決算額	備考	R6決算額	需用費	1,730,428	1,696,724		2,647,904	消耗品費	50,000	47,572	蛍光管、蜂駆除薬剤	49,834	光熱水費	1,450,000	1,418,724	電気代、水道代	1,564,070	施設修繕料	230,428	230,428	自動火災報知機更新等	1,034,000	役務費	121,049	121,049	建物災害共済継続委託分担金	121,049	委託料	992,572	962,476		970,250	保守点検委託料	318,572	289,250	消防用設備点検、電気工作物保安全管理	270,000	施設管理委託料	674,000	673,226	施設清掃、桜消毒など	700,250	使用料及び賃借料	87,000	85,800	AED使用料、モップレンタル	85,800	工事請負費	0	0		6,486,119	計	2,931,049	2,866,049		10,311,122
費目	予算額	決算額	備考	R6決算額																																																												
需用費	1,730,428	1,696,724		2,647,904																																																												
消耗品費	50,000	47,572	蛍光管、蜂駆除薬剤	49,834																																																												
光熱水費	1,450,000	1,418,724	電気代、水道代	1,564,070																																																												
施設修繕料	230,428	230,428	自動火災報知機更新等	1,034,000																																																												
役務費	121,049	121,049	建物災害共済継続委託分担金	121,049																																																												
委託料	992,572	962,476		970,250																																																												
保守点検委託料	318,572	289,250	消防用設備点検、電気工作物保安全管理	270,000																																																												
施設管理委託料	674,000	673,226	施設清掃、桜消毒など	700,250																																																												
使用料及び賃借料	87,000	85,800	AED使用料、モップレンタル	85,800																																																												
工事請負費	0	0		6,486,119																																																												
計	2,931,049	2,866,049		10,311,122																																																												

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	農業施設費	会計名	一般会計																																																																		
事業名		2-1	会見改善センター管理事業						所属名	産業課																																																																		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町会見農村環境改善センター						総合計画における位置づけ																																																																				
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進																																																																				
								「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																																				
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																																																																				
	意図 (対象をどうするか)	農村環境改善の拠点として地域農業の振興発展を図る施設となっている。						根拠法令・要綱等																																																																				
								名称	南部町農村環境改善センター条例																																																																			
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000364.html																																																																			
								名称	南部町農村環境改善センター管理規則																																																																			
	成果の視点 (どのような効果があるか)	施設を安全・安心に利用できる環境が維持され、利用促進につながっている。						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000365.html																																																																			
								名称																																																																				
URL																																																																												
決算増減の理由								執行率の理由																																																																				
前年度比較		前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減																																																																				
		1,825,769 円		1,491,779 円		△ 333,990 円		△ 18.3 %																																																																				
		前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減																																																																				
		1,977 千円		1,559 千円		△ 418 千円		△ 21.1 %																																																																				
						本年度執行率		95.7 %																																																																				
【事業内容】 会見農村環境改善センターの維持管理を行う。																																																																												
【決算の状況】 (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・施設の管理を通じて安全・安心に利用できる施設環境を維持することができた。																																																																												
＜利用実績＞ <table><tr><td>年 度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>利用人数</td><td>11,120</td><td>10,098</td><td>11,300</td><td>10,165</td><td>10,100</td></tr></table>											年 度	R3	R4	R5	R6	R7	利用人数	11,120	10,098	11,300	10,165	10,100	単位:人		＜利用団体＞ 放課後児童クラブ 会見猟友会																																																			
年 度	R3	R4	R5	R6	R7																																																																							
利用人数	11,120	10,098	11,300	10,165	10,100																																																																							
＜施設利用料＞ <table><tr><td>年 度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>施設使用料</td><td>1,830</td><td>4,620</td><td>5,490</td><td>1,830</td><td>620</td></tr></table>											年 度	R3	R4	R5	R6	R7	施設使用料	1,830	4,620	5,490	1,830	620	単位:円																																																					
年 度	R3	R4	R5	R6	R7																																																																							
施設使用料	1,830	4,620	5,490	1,830	620																																																																							
②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・施設の利用促進案内が十分でなかったため、利用人数が減っている。																																																																												
(歳入内訳 単位:円) <table><tr><td>款-項-目-節</td><td>科 目 名 称</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td>13-1-3-1</td><td>農村環境改善センター使用料(会見)</td><td>1,830</td><td>620</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>1,823,939</td><td>1,491,159</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>1,825,769</td><td>1,491,779</td></tr></table> (歳出内訳 単位:円) <table><tr><td>節</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td>10 需用費</td><td>1,130,377</td><td>775,785</td></tr><tr><td>11 役務費</td><td>60,406</td><td>60,675</td></tr><tr><td>12 委託料</td><td>349,154</td><td>370,240</td></tr><tr><td>13 使用料及び賃借料</td><td>285,832</td><td>285,079</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>1,825,769</td><td>1,491,779</td></tr></table>											款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	13-1-3-1	農村環境改善センター使用料(会見)	1,830	620																						一般財源	1,823,939	1,491,159		計	1,825,769	1,491,779	節	前年度決算額	本年度決算額	10 需用費	1,130,377	775,785	11 役務費	60,406	60,675	12 委託料	349,154	370,240	13 使用料及び賃借料	285,832	285,079													計	1,825,769	1,491,779
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額																																																																									
13-1-3-1	農村環境改善センター使用料(会見)	1,830	620																																																																									
	一般財源	1,823,939	1,491,159																																																																									
	計	1,825,769	1,491,779																																																																									
節	前年度決算額	本年度決算額																																																																										
10 需用費	1,130,377	775,785																																																																										
11 役務費	60,406	60,675																																																																										
12 委託料	349,154	370,240																																																																										
13 使用料及び賃借料	285,832	285,079																																																																										
計	1,825,769	1,491,779																																																																										
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		安全・安心に利用できるよう維持管理を行う。。																																																																									
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																											
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		簡易な修繕は速やかに対応し、危険箇所が生じないように管理する。																																																																									
	解決すべき課題への方策		施設の老朽化に伴い修繕箇所が増加しているため、施設利用者から挙げた施設の修繕要望について、優先順位を決め計画的に修繕を行う。																																																																									

事業名	2-1	会見改善センター管理事業	所属名	産業課																																																																																
(2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・経費削減に努め、消耗品費支出額を抑えることができた。 (計画及び実績) 単位:円 (参考) 単位:円 <table><tr><th>費目</th><th>予算額</th><th>決算額</th><th>備考</th><th>R6決算額</th></tr><tr><td>需用費</td><td>798,000</td><td>775,785</td><td></td><td>1,130,377</td></tr><tr><td> 消耗品費</td><td>30,000</td><td>17,348</td><td>トイレ部品、誘導灯蛍光管等</td><td>29,673</td></tr><tr><td> 燃料費</td><td>38,000</td><td>32,673</td><td>ガス代</td><td>31,707</td></tr><tr><td> 光熱水費</td><td>730,000</td><td>725,764</td><td>電気代、水道代</td><td>737,259</td></tr><tr><td> 施設修繕料</td><td>0</td><td>0</td><td></td><td>331,738</td></tr><tr><td>役務費</td><td>65,000</td><td>60,675</td><td></td><td>60,406</td></tr><tr><td> 通信運搬費</td><td>36,000</td><td>31,850</td><td>電話代</td><td>31,581</td></tr><tr><td> 火災保険料</td><td>29,000</td><td>28,825</td><td>火災保険料</td><td>28,825</td></tr><tr><td>委託料</td><td>372,000</td><td>370,240</td><td></td><td>349,154</td></tr><tr><td> 保守点検委託料</td><td>36,000</td><td>35,200</td><td>消防用設備定期点検</td><td>35,200</td></tr><tr><td> 施設管理委託料</td><td>336,000</td><td>335,040</td><td>施設清掃管理等</td><td>313,954</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>324,000</td><td>285,079</td><td></td><td>285,832</td></tr><tr><td> 借上料</td><td>261,000</td><td>249,088</td><td>AED借上料、敷地借地料</td><td>249,088</td></tr><tr><td> 使用料</td><td>63,000</td><td>35,991</td><td>下水道、NHK受信料、CATV</td><td>36,744</td></tr><tr><td>計</td><td>1,559,000</td><td>1,491,779</td><td></td><td>1,825,769</td></tr></table> ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・施設の老朽化による修繕箇所が発生しているため、点検及び計画的な修繕を行う必要がある。					費目	予算額	決算額	備考	R6決算額	需用費	798,000	775,785		1,130,377	消耗品費	30,000	17,348	トイレ部品、誘導灯蛍光管等	29,673	燃料費	38,000	32,673	ガス代	31,707	光熱水費	730,000	725,764	電気代、水道代	737,259	施設修繕料	0	0		331,738	役務費	65,000	60,675		60,406	通信運搬費	36,000	31,850	電話代	31,581	火災保険料	29,000	28,825	火災保険料	28,825	委託料	372,000	370,240		349,154	保守点検委託料	36,000	35,200	消防用設備定期点検	35,200	施設管理委託料	336,000	335,040	施設清掃管理等	313,954	使用料及び賃借料	324,000	285,079		285,832	借上料	261,000	249,088	AED借上料、敷地借地料	249,088	使用料	63,000	35,991	下水道、NHK受信料、CATV	36,744	計	1,559,000	1,491,779		1,825,769
費目	予算額	決算額	備考	R6決算額																																																																																
需用費	798,000	775,785		1,130,377																																																																																
消耗品費	30,000	17,348	トイレ部品、誘導灯蛍光管等	29,673																																																																																
燃料費	38,000	32,673	ガス代	31,707																																																																																
光熱水費	730,000	725,764	電気代、水道代	737,259																																																																																
施設修繕料	0	0		331,738																																																																																
役務費	65,000	60,675		60,406																																																																																
通信運搬費	36,000	31,850	電話代	31,581																																																																																
火災保険料	29,000	28,825	火災保険料	28,825																																																																																
委託料	372,000	370,240		349,154																																																																																
保守点検委託料	36,000	35,200	消防用設備定期点検	35,200																																																																																
施設管理委託料	336,000	335,040	施設清掃管理等	313,954																																																																																
使用料及び賃借料	324,000	285,079		285,832																																																																																
借上料	261,000	249,088	AED借上料、敷地借地料	249,088																																																																																
使用料	63,000	35,991	下水道、NHK受信料、CATV	36,744																																																																																
計	1,559,000	1,491,779		1,825,769																																																																																

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	農業施設費	会計名	一般会計																							
事業名		2-2	プラザ西伯管理事業						所属名	産業課																							
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町西伯農村環境改善センター「プラザ西伯」						総合計画における位置づけ																									
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進																									
								「4つの挑戦」から見た位置づけ																									
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																									
	意図 (対象をどうするか)	農村環境改善の拠点として地域農業の振興発展を図る施設となっている。						根拠法令・要綱等																									
								名称	南部町農村環境改善センター条例																								
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000365.html																								
								名称	南部町農村環境改善センター管理規則																								
	成果の視点 (どのような効果があるか)	施設を安全・安心に利用できる環境が維持され、利用促進につながっている。						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000365.html																								
								名称																									
URL																																	
決算増減の理由								執行率の理由																									
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	エアコン更新工事による工事請負費増のため		非該当																										
	4,527,407 円	6,501,879 円	1,974,472 円	43.6 %																													
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																													
	4,641 千円	6,695 千円	2,054 千円	44.3 %																													
		本年度執行率	97.1 %																														
【事業内容】																																	
・プラザ西伯の維持管理を行う。																																	
【決算の状況】																																	
(1)成果上の実績																																	
①達成出来たこと(成果実績)とその理由																																	
・国政選挙が年度内に2回開催されたため利用人数増となった。																																	
＜利用実績＞																																	
単位:人																																	
<table><tr><td>年 度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>利用人数</td><td>14,573</td><td>13,574</td><td>13,062</td><td>15,823</td><td>17,538</td></tr></table>										年 度	R3	R4	R5	R6	R7	利用人数	14,573	13,574	13,062	15,823	17,538												
年 度	R3	R4	R5	R6	R7																												
利用人数	14,573	13,574	13,062	15,823	17,538																												
＜施設利用料＞																																	
単位:円																																	
<table><tr><td>年 度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>施設使用料</td><td>243,820</td><td>253,360</td><td>240,630</td><td>258,190</td><td>247,740</td></tr><tr><td>うち一般利用</td><td>15,820</td><td>25,360</td><td>12,630</td><td>30,190</td><td>19,740</td></tr><tr><td>うち事務所利用</td><td>228,000</td><td>228,000</td><td>228,000</td><td>228,000</td><td>228,000</td></tr></table>										年 度	R3	R4	R5	R6	R7	施設使用料	243,820	253,360	240,630	258,190	247,740	うち一般利用	15,820	25,360	12,630	30,190	19,740	うち事務所利用	228,000	228,000	228,000	228,000	228,000
年 度	R3	R4	R5	R6	R7																												
施設使用料	243,820	253,360	240,630	258,190	247,740																												
うち一般利用	15,820	25,360	12,630	30,190	19,740																												
うち事務所利用	228,000	228,000	228,000	228,000	228,000																												
②達成出来なかったこと(問題)とその理由																																	
・施設利用の案内が十分に行えず、一般利用収入が減となった。																																	
(歳入内訳 単位:円)																																	
(歳出内訳 単位:円)																																	
款-項-目-節	科 目 名 称				前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																								
13-1-3-1	農村環境改善センター使用料(西伯)				258,190	247,740	10 需用費	2,860,448	3,095,170																								
21-1-3-1	プラザ西伯管理事業債(緊急防災・減災事業債)				0	1,700,000	11 役務費	154,164	153,475																								
							12 委託料	1,198,463	1,202,783																								
							13 使用料及び賃借料	314,332	312,451																								
							14 工事請負費	0	1,738,000																								
	一般財源				4,269,217	4,554,139																											
	計				4,527,407	6,501,879	計	4,527,407	6,501,879																								
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		安心・安全に利用できるよう維持管理を行う。																														
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		簡易な修繕は速やかに対応し、危険箇所が生じないように管理する。																														
	解決すべき課題への方策		施設の老朽化に伴い修繕箇所が増加しているため、事務所利用団体及び施設利用者から挙げた施設の修繕要望について、優先順位を決め計画的に修繕を行う。																														

事業名	2-2	プラザ西伯管理事業	所属名	産業課																																																																																															
(2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・経費削減に努め、消耗品費支出額を抑えることができた。 (計画及び実績) 単位:円 <table><tr><th>費目</th><th>予算額</th><th>決算額</th><th>備考</th><th>R6決算額</th></tr><tr><td>需用費</td><td>3,223,000</td><td>3,095,170</td><td></td><td>2,860,448</td></tr><tr><td> 消耗品費</td><td>50,000</td><td>41,092</td><td>誘導灯蛍光灯、トイレトペーパー他</td><td>49,029</td></tr><tr><td> 燃料費</td><td>40,000</td><td>38,667</td><td>ガス代</td><td>39,085</td></tr><tr><td> 光熱水費</td><td>2,600,000</td><td>2,482,461</td><td>電気代、水道代</td><td>2,672,857</td></tr><tr><td> 施設修繕料</td><td>533,000</td><td>532,950</td><td>2階網戸新設、雨水浸透対策工事等</td><td>99,477</td></tr><tr><td>役務費</td><td>167,000</td><td>153,475</td><td></td><td>154,164</td></tr><tr><td> 通信運搬費</td><td>85,000</td><td>72,060</td><td>電話代</td><td>72,749</td></tr><tr><td> 火災保険料</td><td>82,000</td><td>81,415</td><td>建物共済分担金</td><td>81,415</td></tr><tr><td>委託料</td><td>1,204,000</td><td>1,202,783</td><td></td><td>1,198,463</td></tr><tr><td> 保守点検委託料</td><td>436,000</td><td>436,000</td><td>消防設備点検、防火対象物点検等</td><td>436,000</td></tr><tr><td> 施設管理委託料</td><td>768,000</td><td>766,783</td><td>建物清掃委託</td><td>762,463</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>341,000</td><td>312,451</td><td></td><td>314,332</td></tr><tr><td> 借上料</td><td>250,000</td><td>244,364</td><td>借地料、AED借上料</td><td>244,364</td></tr><tr><td> 使用料</td><td>91,000</td><td>68,087</td><td>放送受信料、下水道使用料</td><td>69,968</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>1,760,000</td><td>1,738,000</td><td>2階ホールエアコン更新工事</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>6,695,000</td><td>6,501,879</td><td></td><td>4,527,407</td></tr></table> ・農村環境改善センター使用料(西伯)の内訳 単位:円 <table><tr><th>使用団体</th><th>使用料</th></tr><tr><td>南部町土地改良区</td><td>24,000</td></tr><tr><td>西伯南ライオンズクラブ</td><td>24,000</td></tr><tr><td>南部広域シルバー人材センター</td><td>180,000</td></tr><tr><td>一般利用</td><td>19,740</td></tr></table> ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・施設の老朽化による修繕箇所が発生しているため、点検及び計画的な修繕を行う必要がある。					費目	予算額	決算額	備考	R6決算額	需用費	3,223,000	3,095,170		2,860,448	消耗品費	50,000	41,092	誘導灯蛍光灯、トイレトペーパー他	49,029	燃料費	40,000	38,667	ガス代	39,085	光熱水費	2,600,000	2,482,461	電気代、水道代	2,672,857	施設修繕料	533,000	532,950	2階網戸新設、雨水浸透対策工事等	99,477	役務費	167,000	153,475		154,164	通信運搬費	85,000	72,060	電話代	72,749	火災保険料	82,000	81,415	建物共済分担金	81,415	委託料	1,204,000	1,202,783		1,198,463	保守点検委託料	436,000	436,000	消防設備点検、防火対象物点検等	436,000	施設管理委託料	768,000	766,783	建物清掃委託	762,463	使用料及び賃借料	341,000	312,451		314,332	借上料	250,000	244,364	借地料、AED借上料	244,364	使用料	91,000	68,087	放送受信料、下水道使用料	69,968	工事請負費	1,760,000	1,738,000	2階ホールエアコン更新工事	0	計	6,695,000	6,501,879		4,527,407	使用団体	使用料	南部町土地改良区	24,000	西伯南ライオンズクラブ	24,000	南部広域シルバー人材センター	180,000	一般利用	19,740
費目	予算額	決算額	備考	R6決算額																																																																																															
需用費	3,223,000	3,095,170		2,860,448																																																																																															
消耗品費	50,000	41,092	誘導灯蛍光灯、トイレトペーパー他	49,029																																																																																															
燃料費	40,000	38,667	ガス代	39,085																																																																																															
光熱水費	2,600,000	2,482,461	電気代、水道代	2,672,857																																																																																															
施設修繕料	533,000	532,950	2階網戸新設、雨水浸透対策工事等	99,477																																																																																															
役務費	167,000	153,475		154,164																																																																																															
通信運搬費	85,000	72,060	電話代	72,749																																																																																															
火災保険料	82,000	81,415	建物共済分担金	81,415																																																																																															
委託料	1,204,000	1,202,783		1,198,463																																																																																															
保守点検委託料	436,000	436,000	消防設備点検、防火対象物点検等	436,000																																																																																															
施設管理委託料	768,000	766,783	建物清掃委託	762,463																																																																																															
使用料及び賃借料	341,000	312,451		314,332																																																																																															
借上料	250,000	244,364	借地料、AED借上料	244,364																																																																																															
使用料	91,000	68,087	放送受信料、下水道使用料	69,968																																																																																															
工事請負費	1,760,000	1,738,000	2階ホールエアコン更新工事	0																																																																																															
計	6,695,000	6,501,879		4,527,407																																																																																															
使用団体	使用料																																																																																																		
南部町土地改良区	24,000																																																																																																		
西伯南ライオンズクラブ	24,000																																																																																																		
南部広域シルバー人材センター	180,000																																																																																																		
一般利用	19,740																																																																																																		

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	農業施設費	会計名	一般会計
事業名		4-1	えぶろん管理事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町地域農産物加工施設えぶろん	総合計画における位置づけ							
			②活力があり、受け継がれる農林業の推進							
			「4つの挑戦」から見た位置づけ							
			④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)							
	意図 (対象をどうするか)	農業農村の活性化を図るための拠点施設として、農産物加工の技術習得及び加工品の製造が行われている。	根拠法令・要綱等							
			名称	南部町農産物加工施設条例						
			URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000382.html						
			名称	南部町農産物加工施設管理規則						
	成果の視点 (どのような効果があるか)	施設の利用促進を図り、町内6次産業の活性化につなげる。	URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000383.html						
名称			南部町公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例							
URL			https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000507.html							
決算増減の理由			執行率の理由							
非該当			非該当							
前年度比較	前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減		本年度執行率	99.7 %
	5,134,207 円		4,297,056 円		△ 837,151 円		△ 16.3 %			
	前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減			
	5,145 千円		4,309 千円		△ 836 千円		△ 16.2 %			
【事業内容】 施設管理は、Bond合同会社に指定管理委託により実施している。 指定管理期間 令和7年4月1日 ～ 令和10年3月31日(初回指定:令和7年度から) 指定管理料 2,889,000 円										
【決算の状況】 (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・新規指定管理者でのスタートであったが、パン、味噌作りを始めとしたイベント開催等により、利用人数増となった。 ＜利用人数＞ 単位:人										
区 分		R3	R4	R5	R6	R7				
豆腐作り		102	112	106	134	175				
味噌・麴作り		148	193	212	205	209				
餅つき		258	275	286	387	268				
ジャム		12	22	36	40	36				
製粉(そば)		5	4	5	4	0				
ケチャップ		21	16	26	19	15				
焼肉のタレ		1	1	0	0	0				
その他加工(焼き菓子、パンなど)		395	461	794	1,133	1,246				
計		942	1,084	1,465	1,922	1,949				
＜利用出来高実績＞ (主なもの)										
区 分		R3	R4	R5	R6	R7	単位			
豆腐作り		1,704	1,512	1,200	1,440	1,728	丁			
味噌作り		3,541	4,151	3,887	4,088	3,612	kg			
餅つき		946	941	927	936	840	升			
ジャム(梨・柿)		71	100	193	249	213	kg			
製粉(そば)		81	71	83	80	0	kg			
(歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節		科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節		前年度決算額	本年度決算額
21-1-3-1		えぶろん管理事業債(公共施設等適正管理推進事業債)			0	500,000	10 需用費		522,060	1,394,409
							11 役務費		83,647	13,647
							12 委託料		1,960,000	2,889,000
							13 使用料及び賃借料		0	0
							14 工事請負費		2,436,500	0
							17 備品購入費		132,000	0
		一般財源			5,134,207	3,797,056				
		計			5,134,207	4,297,056	計		5,134,207	4,297,056
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		町内農産物加工の拠点施設であり、施設の利用増進を図ることで町内6次産業の活性化を目指す。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	利用者数の増加は図られているが単純に利用者を増やそうとするだけでなく、目標利用人数を定めるなど指定管理者に働きかける。								
	解決すべき課題への方策	各種関連団体等へさらなる施設利用に繋がるよう、指定管理者と連携し利用促進の方策を検討する。								

区 分	R3	R4	R5	R6	R7
豆腐作り	102	112	106	134	175
味噌・麴作り	148	193	212	205	209
餅つき	258	275	286	387	268
ジャム	12	22	36	40	36
製粉(そば)	5	4	5	4	0
ケチャップ	21	16	26	19	15
焼肉のタレ	1	1	0	0	0
その他加工(焼き菓子、パンなど)	395	461	794	1,133	1,246
計	942	1,084	1,465	1,922	1,949

区 分	R3	R4	R5	R6	R7	単位
豆腐作り	1,704	1,512	1,200	1,440	1,728	丁
味噌作り	3,541	4,151	3,887	4,088	3,612	kg
餅つき	946	941	927	936	840	升
ジャム(梨・柿)	71	100	193	249	213	kg
製粉(そば)	81	71	83	80	0	kg

(歳入内訳 単位:円)				(歳出内訳 単位:円)		
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額
21-1-3-1	えぶろん管理事業債(公共施設等適正管理推進事業債)	0	500,000	10 需用費	522,060	1,394,409
				11 役務費	83,647	13,647
				12 委託料	1,960,000	2,889,000
				13 使用料及び賃借料	0	0
				14 工事請負費	2,436,500	0
				17 備品購入費	132,000	0
	一般財源	5,134,207	3,797,056			
	計	5,134,207	4,297,056	計	5,134,207	4,297,056

今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容	町内農産物加工の拠点施設であり、施設の利用増進を図ることで町内6次産業の活性化を目指す。
	②次年度へ向けた次への行動・具体策	
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	利用者数の増加は図られているが単純に利用者を増やそうとするだけでなく、目標利用人数を定めるなど指定管理者に働きかける。
	解決すべき課題への方策	各種関連団体等へさらなる施設利用に繋がるよう、指定管理者と連携し利用促進の方策を検討する。

事業名	4-1	えぷろん管理事業				所属名	産業課																																																																								
(参考:利用料収入) 単位:円<table><tr><td>区 分</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>利用料収入</td><td>543,415</td><td>604,475</td><td>607,195</td><td>679,800</td><td>457,050</td></tr></table> ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 - 指定管理者と連携した取組が不足したため、利用促進の広報などが不十分であった。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 - 施設利用促進を図るため、施設修繕を行った。 (計画及び実績) 単位:円<table><tr><th>費目</th><th>予算額</th><th>決算額</th><th>備考</th></tr><tr><td>需用費</td><td>1,406,000</td><td>1,394,409</td><td></td></tr><tr><td> 消耗品費</td><td>396,000</td><td>390,373</td><td>蒸し器用敷き布、デジタルはかり他</td></tr><tr><td> 施設修繕料</td><td>1,010,000</td><td>1,004,036</td><td>トイレ天井雨漏り修繕、油圧絞機修繕他</td></tr><tr><td> 備品修繕料</td><td>0</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>役務費</td><td>14,000</td><td>13,647</td><td></td></tr><tr><td> 手数料</td><td>0</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td> 火災保険料</td><td>14,000</td><td>13,647</td><td>建物共済分担金</td></tr><tr><td>委託料</td><td>2,889,000</td><td>2,889,000</td><td>指定管理料</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>0</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>備品購入費</td><td>0</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>4,309,000</td><td>4,297,056</td><td></td></tr></table> (参考) 単位:円<table><tr><th>R6決算額</th></tr><tr><td>522,060</td></tr><tr><td>27,500</td></tr><tr><td>277,200</td></tr><tr><td>217,360</td></tr><tr><td>83,647</td></tr><tr><td>70,000</td></tr><tr><td>13,647</td></tr><tr><td>1,960,000</td></tr><tr><td>2,436,500</td></tr><tr><td>132,000</td></tr><tr><td>5,134,207</td></tr></table> ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 - 施設の老朽化による修繕箇所が発生しているため、点検及び計画的な修繕を行う必要がある。								区 分	R3	R4	R5	R6	R7	利用料収入	543,415	604,475	607,195	679,800	457,050	費目	予算額	決算額	備考	需用費	1,406,000	1,394,409		消耗品費	396,000	390,373	蒸し器用敷き布、デジタルはかり他	施設修繕料	1,010,000	1,004,036	トイレ天井雨漏り修繕、油圧絞機修繕他	備品修繕料	0	0		役務費	14,000	13,647		手数料	0	0		火災保険料	14,000	13,647	建物共済分担金	委託料	2,889,000	2,889,000	指定管理料	工事請負費	0	0		備品購入費	0	0		計	4,309,000	4,297,056		R6決算額	522,060	27,500	277,200	217,360	83,647	70,000	13,647	1,960,000	2,436,500	132,000	5,134,207
区 分	R3	R4	R5	R6	R7																																																																										
利用料収入	543,415	604,475	607,195	679,800	457,050																																																																										
費目	予算額	決算額	備考																																																																												
需用費	1,406,000	1,394,409																																																																													
消耗品費	396,000	390,373	蒸し器用敷き布、デジタルはかり他																																																																												
施設修繕料	1,010,000	1,004,036	トイレ天井雨漏り修繕、油圧絞機修繕他																																																																												
備品修繕料	0	0																																																																													
役務費	14,000	13,647																																																																													
手数料	0	0																																																																													
火災保険料	14,000	13,647	建物共済分担金																																																																												
委託料	2,889,000	2,889,000	指定管理料																																																																												
工事請負費	0	0																																																																													
備品購入費	0	0																																																																													
計	4,309,000	4,297,056																																																																													
R6決算額																																																																															
522,060																																																																															
27,500																																																																															
277,200																																																																															
217,360																																																																															
83,647																																																																															
70,000																																																																															
13,647																																																																															
1,960,000																																																																															
2,436,500																																																																															
132,000																																																																															
5,134,207																																																																															

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	農業施設費	会計名	一般会計
事業名		4-2	めぐみの里管理事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町地域農産物加工施設めぐみの里						総合計画における位置づけ		
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
	意図 (対象をどうするか)	農業農村の活性化を図るための拠点施設として、農産物加工の技術習得及び加工品の製造が行われている。						根拠法令・要綱等		
								名称	南部町農産物加工施設条例	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000382.html	
								名称	南部町農産物加工施設管理規則	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	町内の農産物を利用した加工品の製造が促進されている。						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000383.html	
								名称	南部町公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例	
URL								https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000507.html		
決算増減の理由								執行率の理由		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	非該当	非該当				
	3,159,657 円	3,088,440 円	△ 71,217 円	△ 2.3 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	3,264 千円	3,150 千円	△ 114 千円	△ 3.5 %						
本年度執行率		98.0 %								
【事業内容】										
施設管理は、令和6年度から農事組合法人 西伯町山菜生産加工組合に指定管理委託により実施している。										
指定管理期間 令和6年4月1日 ～ 令和9年3月31日 初回指定:令和6年度から										
指定管理料 2,834,000 円										
指定管理を通じて町内の農産物を利用した加工品の製造を促進し、農産物の付加価値を高める。										
【決算の状況】										
(1)成果上の実績										
①達成出来たこと(成果実績)とその理由 (令和7年度施設利用料は次項に記載)										
・指定管理者の活動により、施設の利用者数、利用出来高など全体的に増加した。										
＜利用者数(体験)＞ 単位:人										
区 分		R3	R4	R5	R6	R7				
豆腐・厚揚げ		1,091	325	26	54	98				
味噌・麴作り		152	183	156	126	186				
餅つき		164	162	139	106	98				
ジャム、ネギ味噌、焼肉のタレ		27	29	60	45	51				
製粉(米・そば)		8	20	5	8	6				
野菜乾燥機		52	75	74	85	102				
フリーズドライ		0	2	0	0	0				
その他加工(菓子製造など)		361	383	565	385	355				
計		1,855	1,179	1,025	809	896				
＜利用出来高実績＞ (主なもの)										
区 分		R3	R4	R5	R6	R7	単位			
豆腐・厚揚げ		9,990	3,210	480	420	527	丁、枚			
味噌・麴作り		3,662	2,500	2,582	1,566	1,724	kg	米1,114 kg、大豆610 kg		
餅つき		711	691	586	483	826	升			
ジャム(いちじく・梨)		285	153	156	156	139	kg			
製粉(米・そば)		30	70	50	60	419	kg			
(歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称				前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	
							10 需用費	100,484	39,930	
							11 役務費	20,455	20,455	
							12 委託料	2,834,000	2,834,000	
							13 使用料及び賃借料	204,718	194,055	
	一般財源				3,159,657	3,088,440				
	計				3,159,657	3,088,440	計	3,159,657	3,088,440	
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		施設の利用率向上のため施設PRに努める。また、指定管理者と共に新たな利用方法を検討する。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		利用者の便宜を図るとともに、指定管理者と連携し施設利用促進に努める。							
	解決すべき課題への方策		新たな加工品の開発やルート開拓、新たな利用グループの掘り起しを行う。							

事業名	4-2	めぐみの里管理事業				所属名	産業課																																																		
(参考:利用料収入) 単位:円 <table><tr><td>区 分</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>利用料収入(体験)</td><td>611,987</td><td>549,333</td><td>488,188</td><td>263,350</td><td>313,420</td></tr></table>								区 分	R3	R4	R5	R6	R7	利用料収入(体験)	611,987	549,333	488,188	263,350	313,420																																						
区 分	R3	R4	R5	R6	R7																																																				
利用料収入(体験)	611,987	549,333	488,188	263,350	313,420																																																				
②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・利用周知が不十分であり、フリーズドライ利用者数が0人であった。																																																									
(2)活動上の実績																																																									
①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・施設利用促進を図るため、施設の維持管理を行った。																																																									
(計画及び実績) 単位:円 (参考) 単位:円 <table><tr><td>費目</td><td>予算額</td><td>決算額</td><td>備考</td><td>R6決算額</td></tr><tr><td>需用費</td><td>90,000</td><td>39,930</td><td></td><td>100,484</td></tr><tr><td> 消耗品費</td><td>40,000</td><td>39,930</td><td>フリーズドライオイル交換ほか</td><td>16,884</td></tr><tr><td> 光熱水費</td><td>50,000</td><td>0</td><td>フリーズドライ電気代(実績なし)</td><td>0</td></tr><tr><td> 施設修繕料</td><td>0</td><td>0</td><td></td><td>83,600</td></tr><tr><td>役務費</td><td>21,000</td><td>20,455</td><td></td><td>20,455</td></tr><tr><td> 火災保険料</td><td>21,000</td><td>20,455</td><td>火災保険料</td><td>20,455</td></tr><tr><td>委託料</td><td>2,834,000</td><td>2,834,000</td><td>指定管理料</td><td>2,834,000</td></tr><tr><td>使用料及び借上料</td><td>205,000</td><td>194,055</td><td>敷地使用料</td><td>204,718</td></tr><tr><td>計</td><td>3,150,000</td><td>3,088,440</td><td></td><td>3,159,657</td></tr></table>								費目	予算額	決算額	備考	R6決算額	需用費	90,000	39,930		100,484	消耗品費	40,000	39,930	フリーズドライオイル交換ほか	16,884	光熱水費	50,000	0	フリーズドライ電気代(実績なし)	0	施設修繕料	0	0		83,600	役務費	21,000	20,455		20,455	火災保険料	21,000	20,455	火災保険料	20,455	委託料	2,834,000	2,834,000	指定管理料	2,834,000	使用料及び借上料	205,000	194,055	敷地使用料	204,718	計	3,150,000	3,088,440		3,159,657
費目	予算額	決算額	備考	R6決算額																																																					
需用費	90,000	39,930		100,484																																																					
消耗品費	40,000	39,930	フリーズドライオイル交換ほか	16,884																																																					
光熱水費	50,000	0	フリーズドライ電気代(実績なし)	0																																																					
施設修繕料	0	0		83,600																																																					
役務費	21,000	20,455		20,455																																																					
火災保険料	21,000	20,455	火災保険料	20,455																																																					
委託料	2,834,000	2,834,000	指定管理料	2,834,000																																																					
使用料及び借上料	205,000	194,055	敷地使用料	204,718																																																					
計	3,150,000	3,088,440		3,159,657																																																					
②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・施設・備品の老朽化により修繕・更新箇所が発生しているため、点検及び計画的な修繕を行う必要がある。																																																									

事業名	6	オートキャンプ場等管理事業	所属名	産業課																																										
(2)活動上の計画及び実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・指定管理者によりSNSによる情報発信、予約サイトなっぷを活用した宣伝を行い、集客に取り組んだ。また、門塀の目立つ破損箇所の修繕を行う等、利用者が快適に利用できる環境を整えた。 (計画及び実績) 単位:円 (参考:R6決算額) 単位:円 <table><tr><th>費目</th><th>予算額</th><th>決算額</th><th>備考</th></tr><tr><td>需用費</td><td>1,697,000</td><td>1,554,410</td><td>トイレ人感センサー取付、門塀修繕</td></tr><tr><td>役務費</td><td>22,000</td><td>21,934</td><td>火災保険料</td></tr><tr><td>委託料</td><td>3,100,000</td><td>3,100,000</td><td>指定管理料</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>36,000</td><td>35,640</td><td>AED借上料</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>0</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>4,855,000</td><td>4,711,984</td><td></td></tr></table> <table><tr><th>費目</th><th>決算額</th></tr><tr><td>需用費</td><td>150,700</td></tr><tr><td>役務費</td><td>21,934</td></tr><tr><td>委託料</td><td>2,948,890</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>35,640</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>952,050</td></tr><tr><td>計</td><td>4,109,214</td></tr></table> ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・施設の老朽化により、浄化槽の不具合等発生しているが、原因不明のものもあり調査を行っていたため修繕できていない。次年度に向けて必要な修繕を行う。					費目	予算額	決算額	備考	需用費	1,697,000	1,554,410	トイレ人感センサー取付、門塀修繕	役務費	22,000	21,934	火災保険料	委託料	3,100,000	3,100,000	指定管理料	使用料及び賃借料	36,000	35,640	AED借上料	工事請負費	0	0		計	4,855,000	4,711,984		費目	決算額	需用費	150,700	役務費	21,934	委託料	2,948,890	使用料及び賃借料	35,640	工事請負費	952,050	計	4,109,214
費目	予算額	決算額	備考																																											
需用費	1,697,000	1,554,410	トイレ人感センサー取付、門塀修繕																																											
役務費	22,000	21,934	火災保険料																																											
委託料	3,100,000	3,100,000	指定管理料																																											
使用料及び賃借料	36,000	35,640	AED借上料																																											
工事請負費	0	0																																												
計	4,855,000	4,711,984																																												
費目	決算額																																													
需用費	150,700																																													
役務費	21,934																																													
委託料	2,948,890																																													
使用料及び賃借料	35,640																																													
工事請負費	952,050																																													
計	4,109,214																																													

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	農業施設費	会計名	一般会計
事業名	7	レークサイドアリーナ管理事業							所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町健康増進施設レークサイドアリーナ					総合計画における位置づけ			
							⑮出合いが広がる観光のまちづくり			
							「4つの挑戦」から見た位置づけ			
							④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)			
	意図 (対象をどうするか)	農林漁業者等の福祉の増進及びスポーツを振興し、心身の健全な発達に寄与されている。					根拠法令・要綱等			
							名称	南部町健康増進施設等条例		
							URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000369.html		
							名称	南部町健康増進施設等規則		
成果の視点 (どのような効果があるか)	施設を安全・安心に利用できる環境が維持され、利用促進及び地域振興につながっている。					URL				
						https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000370.html				
						名称				
						URL				
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	決算増減の理由		執行率の理由			
	114,285 円	61,485 円	△ 52,800 円	△ 46.2 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減	本年度執行率	99.2 %				
	115 千円	62 千円	△ 53 千円	△ 46.1 %						

【事業内容】

施設管理は、(株)緑水園に指定管理委託により実施している。

指定管理期間 令和7年4月1日 ～ 令和12年3月31日 初回指定:平成25年度から

指定管理料 緑水湖周辺施設の一体的な管理運営として、緑水園管理事業に含める。

【決算の状況】

(計画及び実績)

(1)成果上の実績

①達成出来たこと(成果実績)とその理由

・定期的な利用に加え合宿での利用等、関係人口創出や地域振興につながっている。

<利用実績>

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	農業施設費	会計名	一般会計
事業名		8	コテージ管理事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町コテージ	総合計画における位置づけ							
			⑮出合いが広がる観光のまちづくり							
			「4つの挑戦」から見た位置づけ							
			④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)							
	意図 (対象をどうするか)	交流促進施設として、農業農村の活性化が図られている。	根拠法令・要綱等							
			名称	南部町コテージ条例						
			URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000409.html						
			名称	南部町コテージ規則						
	成果の視点 (どのような効果があるか)	施設を安全・安心に利用できる環境が維持され、交流促進につながっている。	URL							
			名称	南部町公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例						
URL			https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000507.html							
決算増減の理由						執行率の理由				
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	今年度は施設修繕がなかったため		非該当		
		1,877,190 円	539,920 円	△ 1,337,270 円	△ 71.2 %					
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減					
		2,913 千円	540 千円	△ 2,373 千円	△ 81.5 %					
		本年度執行率	100.0 %							
【事業内容】										
施設管理は、(株)緑水園に指定管理委託により実施している。										
指定管理期間 令和7年4月1日 ～ 令和12年3月31日 初回指定:平成25年度から										
指定管理料 緑水湖周辺施設の一体的な管理運営として、緑水園管理事業に含める。										
【決算の状況】										
(計画及び実績)										
(1)成果上の実績										
①達成出来たこと(成果実績)とその理由										
・ネット予約、合宿の受入など多数の方に利用いただいたき、関係人口の創出や地域振興につながっている。										
＜利用実績＞										
単位:人										
年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7				
利用者数	1,672	1,339	1,959	2,480	2,670	2,199				
(参考:利用料収入)										
単位:円(税抜)										
年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7				
利用料収入	6,444,225	7,339,586	7,648,157	11,988,052	15,066,660	15,800,812				
②達成出来なかったこと(問題)とその理由										
・関係団体への声かけや町民料金のPRが十分にできておらず、また、昨年度に比べ休館日を増やしたため利用者数が減少した。										
(2)活動上の計画及び実績										
①実施出来たこと(活動実績)とその理由										
・必要箇所の修繕を行い、安全・安心して利用できる環境を整えた。										
(計画及び実績)										
単位:円										
費目	予算額	決算額	備考							
需用費	308,000	308,000	瓦修繕							
役務費	232,000	231,920	火災保険料							
工事請負費	0	0								
計	540,000	539,920								
②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由										
・屋根など老朽化しているところもあるため、点検及び計画的な修繕を行う必要がある。										
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額				
21-1-3-4	辺地対策事業債	900,000	0	10 需用費	655,270	308,000				
				11 役務費	231,920	231,920				
				14 工事請負費	990,000	0				
	一般財源	977,190	539,920							
	計	1,877,190	539,920	計	1,877,190	539,920				
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		緑水湖周辺の拠点施設の一つであり、施設の利用増進を図ることで周辺施設一体の活性化を目指す。また、市町村職員の保養施設としての機能もあることから、指定管理者とともに利用促進を図る。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	合宿利用等、利用者数の増加の取組を図っているが、単純に利用者を増やそうとするだけでなく、目標利用率を定めるなど指定管理者に働きかける。								
	解決すべき課題への方策	利用促進を図るため指定管理者に団体等の利用誘致への取り組みを促すほか、共同で利用促進の方策を検討する。								

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計
事業名		1	農業振興費						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農業振興団体	総合計画における位置づけ ②活力があり、受け継がれる農林業の推進 「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち) 根拠法令・要綱等							
	意図 (対象をどうするか)	農業振興に関する取り組みが行われている。	名称		一般財団法人南部町農村振興公社運営補助金交付要綱					
			URL		https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000809.html					
			名称		南部町農業経営収入保険等制度加入促進事業補助金交付要綱					
			URL		https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000894.html					
	成果の視点 (どのような効果があるか)	負担金及び補助金の交付により、取り組みの継続と定着につながっている。	名称							
			URL							
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	決算増減の理由		執行率の理由		
		3,333,189 円	3,983,132 円	649,943 円	19.5 %					
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減	本年度執行率	84.3 %			
		3,385 千円	4,724 千円	1,339 千円	39.6 %					
【事業内容】										
区分	名称	事業内容						積算		
負担金	鳥取県農業士連絡協議会会費	2人の指導農業士を配置し、他市町村との情報連携が行われている。						5,000円 /人		
	西部産米改良協会負担金	鳥取県西部での主食用米の品質向上を推進するため、広域での情報連携が行われている。						定額		
	せいぶの農と食のまつり負担金	秋季にコンベンションセンター周辺で開催される”せいぶの農と食のまつり”において、南部町産の農産物加工品をPRするための出展が行われている。						出展料 /テント		
	中山間地域振興協議会負担金	全国の中山間地域との情報連携「中山間だより/年2回」や国及び国会への提案活動が行われている。						定額		
	新基本計画実装等事業市町村負担金	大豆生産による水田転作が進められる中、JA西部が所管する大豆の乾燥調製基盤の許容不足が課題となっており、生産拡大の支障となっている。南部町においても、土地利用型作物として大豆生産の重要性が高まっており、同じく大豆生産に取り組む鳥取県西部の市町村と協調して大豆の乾燥調製施設の機能向上に取り組まれている。 ■事業費 122,028,800円(国67,115,800円、県6,101,400円、市町村8,134,800円)						市町村大豆生産面積按分		
補助金	南部町農村振興公社運営補助金	担い手の不足や生産効率の低い条件不利な農地における農作業を補完し町内の農地の保全を図るため、農作業の受託業務を行う一般財団法人南部町農村振興公社の運営支援を行う。						定額		
	農業経営収入保険等加入促進補助金	自然災害や農産物の価格低下など農業経営に伴う様々なリスクを軽減し、経営の持続性を高めることを通じて地域農業の安定を図るため、NOSAI鳥取が運営する農業収入保険等の制度への加入に要する経費を支援する。 (農業経営収入保険への加入は青色申告を行っている農業者です。) 参照:2025農林業センサス 南部町青色申告者数 264人						補助率掛金等の1/4		
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節		前年度決算額	本年度決算額	
						10 需用費		3,934	1,481	
						11 役務費		34,390	15,000	
						18 負担金補助及び交付金		3,294,865	3,966,651	
	一般財源			3,333,189	3,983,132					
計				3,333,189	3,983,132	計		3,333,189	3,983,132	
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		農業振興団体との情報連携や事業の活用契機拡大により、農業者の農業経営の資質向上を図る。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		農業振興団体等が提供する情報や事業活用の推進について、協調して広報活動を行い、それぞれの活動の町内での定着を図る。							
	解決すべき課題への方策		農業振興団体や農業者との関わりを深めることで、課題解決に向けた連携体制の強化と情報の有効性を高める。							

事業名	1	農業振興費	所属名	産業課
【決算の状況】 (計画及び実績)				
				単位:円
費目	予算額	決算額	備考	R6決算額
需用費	15,000	1,481	事務用消耗品	3,934
役務費	15,000	15,000	郵送料(通信運搬費)	34,390
負担金補助及び交付金	4,694,000	3,966,651		3,294,865
その他負担金	731,100	731,100	鳥取県農業士連絡協議会会費 西部産米改良協会負担金 せいぶの農と食のまつり他負担金(出展料他) 中山間地域振興対策協議会 新基本計画実装等事業市町村負担金	10,000 3,000 81,800 10,000 626,300
その他補助金	3,962,900	3,235,551	南部町農村振興公社運営補助金 農業経営収入保険等加入促進補助金	2,100,000 1,135,551
計	4,724,000	3,983,132		3,333,189
○鳥取県農業士連絡協議会負担金				
(1)成果上の実績				
①達成出来たこと(成果実績)とその理由				
・指導農業士2人(果樹、白ネギ)による技術指導を通じて新規就農者等を育成した。				
②達成出来なかったこと(問題)とその理由				
・指導農業士自身の営農活動が繁忙であるため、通年の指導は難しかった。				
(2)活動上の実績				
①実施出来たこと(活動実績)とその理由				
・指導農業士2人の配置				
②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由				
・鳥取県指導農業士連絡協議会から得た情報の地域内波及(研修会1回の伝達)				
○西部産米改良協会負担金				
(1)成果上の実績				
①達成出来たこと(成果実績)とその理由				
・西部産米の品質向上のため、チラシ等を活用しイネカメムシ被害への警戒情報を生産者に周知し防除活動に繋いだ。				
②達成出来なかったこと(問題)とその理由				
・地点によりイネカメムシの発生度合が異なるため、生産者の防除対策への意識に隔たりがある。継続して啓発活動を推進する必要がある。				
(2)活動上の実績				
①実施出来たこと(活動実績)とその理由				
・西部産米改良協会が作成したチラシの農業者への配布(1,700戸)と農業関係機関窓口での掲示。				
②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由				
・協会との関わりが少なく、協会の主体的な活動を促進することができなかった。				
○せいぶの農と食のまつり負担金				
(1)成果上の実績				
①達成出来たこと(成果実績)とその理由				
・加工適正の高い農産物の生産振興を通じて生産された南部町特産のブルーベリーやイチゴ、小麦等の加工品の販売により南部町のPRを行うことができた。(農産物の販売促進、町の魅力発信)				
②達成出来なかったこと(問題)とその理由				
・生産者や加工事業者の高齢化により出店希望者が減少している。				
(2)活動上の実績				
①実施出来たこと(活動実績)とその理由				
・募集を通じて3団体が出展したが、令和7年度は、新たに、南部町で生産された小麦で製造される大山こむぎプロジェクト(麦ノ屋)の製品を販売した。				
②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由				
・2張のテントを設けて3団体に出展いただいたが、出展団体数としては少なかった。(4団体が目標)				
○中山間地域振興協議会負担金				
(1)成果上の実績				
①達成出来たこと(成果実績)とその理由				
・中山間だよりや協議会を通じて中山間の課題について地域間共有を行い、国会への要請活動に繋げた。				
②達成出来なかったこと(問題)とその理由				
・予算編成時期と合わないため、協議会を通じて共有される国事業等の情報を活用できていない。				
(2)活動上の実績				
①実施出来たこと(活動実績)とその理由				
・負担金の支払いを通じて国会要請等の活動を行うことができた。(1回)				
②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由				
・協議会との関わりが少なく、協議会の主体的な活動を促進することができなかった。				

事業名	1	農業振興費	所属名	産業課																																																													
○新基本計画実装等事業市町村負担金 (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・大豆の乾燥調製基盤が整い、南部町においては、水田大豆転作の推進体制が整った。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・気象変動等で大豆の収穫量が安定しておらず、気象と地域の特性にあった栽培管理が必要となっている。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・南部町においては大豆の生産性向上と生産拡大に取り組んでおり、乾燥調製施設を所管するJA西部への施設改良の要請を行った。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・大豆の収穫量を増進するため、乾燥調製施設の強化に併せて大豆の生産部が立ち上げられたが、未だ大豆の生産技術が確立しておらず、町としても令和7年度の生育不良に応じた栽培指導を行うことができなかった。 ○南部町農村振興公社運営補助金 令和7年度 農作業受託の概要(総会資料抜粋) <table><tr><th rowspan="2">科目</th><th rowspan="2">内容</th><th colspan="3">受託量(事業報告)</th></tr><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>増減</th></tr><tr><td rowspan="6">農作業受託</td><td>耕耘</td><td>318.3 a</td><td>320.8 a</td><td>2.5 a</td></tr><tr><td>代かき</td><td>403.9 a</td><td>424.8 a</td><td>20.9 a</td></tr><tr><td>田植え</td><td>397.1 a</td><td>371 a</td><td>-26.1 a</td></tr><tr><td>刈取り</td><td>749.3 a</td><td>724.2 a</td><td>-25.1 a</td></tr><tr><td>籾運搬</td><td>45081.4 kg</td><td>49166.3 kg</td><td>4084.9 kg</td></tr><tr><td>堆肥散布</td><td>412.7 a</td><td>773.9 a</td><td>361.2 a</td></tr></table> (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・受託農作業を通じて農地の保全が図られた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・堆肥散布について、受託作業量が増進しているが低位にとどまっており、畜産堆肥を活用した地域内の循環型農業についての啓発活動が十分ではない。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・運営補助金を交付することにより、事務局体制が整えられ農作業委託の申込受付や、オペレーターの手配を円滑に進めることができた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・補助金により組織の運営体制が整えられているが、現状の受託収益では組織の経営基盤である農業用機械に係る費用を賄うことができておらず、事業の持続性が危ぶまれている。 ○ 農業経営収入保険等加入促進補助金 【農業経営収入保険等への加入状況】 <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">加入状況</th><th colspan="2">保険金等支払見込</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>加入件数</th><th>補助金額(円)</th><th>支払件数</th><th>保険金額(円)</th></tr><tr><td>農業経営収入保険</td><td>87</td><td>1,120,012</td><td>20</td><td>17,180,000</td><td></td></tr><tr><td>果樹共済</td><td>10</td><td>12,952</td><td>2</td><td>322,600</td><td>梨1件、柿9件(支払は柿2件)</td></tr><tr><td>大豆共済</td><td>5</td><td>2,587</td><td>0</td><td>0</td><td></td></tr></table> (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・収益性の高い果樹農家や中大規模の複合経営を行う農業者は概ね加入しており、保険金支払を通じて経営を補完している。(担い手となる農家の経営の持続性につながっている。) ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・小規模水稻農家が多いため保険料負担が収益性に見合わないことから加入者数は伸び悩んでいる。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・加入歴のある農家に対しては、継続加入の働きかけが行われており、保険加入が定着している。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・新規加入が少なく、加入促進の取組が十分ではなかった。					科目	内容	受託量(事業報告)			R6	R7	増減	農作業受託	耕耘	318.3 a	320.8 a	2.5 a	代かき	403.9 a	424.8 a	20.9 a	田植え	397.1 a	371 a	-26.1 a	刈取り	749.3 a	724.2 a	-25.1 a	籾運搬	45081.4 kg	49166.3 kg	4084.9 kg	堆肥散布	412.7 a	773.9 a	361.2 a	区分	加入状況		保険金等支払見込		備考	加入件数	補助金額(円)	支払件数	保険金額(円)	農業経営収入保険	87	1,120,012	20	17,180,000		果樹共済	10	12,952	2	322,600	梨1件、柿9件(支払は柿2件)	大豆共済	5	2,587	0	0	
科目	内容	受託量(事業報告)																																																															
		R6	R7	増減																																																													
農作業受託	耕耘	318.3 a	320.8 a	2.5 a																																																													
	代かき	403.9 a	424.8 a	20.9 a																																																													
	田植え	397.1 a	371 a	-26.1 a																																																													
	刈取り	749.3 a	724.2 a	-25.1 a																																																													
	籾運搬	45081.4 kg	49166.3 kg	4084.9 kg																																																													
	堆肥散布	412.7 a	773.9 a	361.2 a																																																													
区分	加入状況		保険金等支払見込		備考																																																												
	加入件数	補助金額(円)	支払件数	保険金額(円)																																																													
農業経営収入保険	87	1,120,012	20	17,180,000																																																													
果樹共済	10	12,952	2	322,600	梨1件、柿9件(支払は柿2件)																																																												
大豆共済	5	2,587	0	0																																																													

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計																																																																								
事業名		2-1	農業経営基盤強化資金利子補給事業						所属名	産業課																																																																								
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	認定農業者の方	総合計画における位置づけ ②活力があり、受け継がれる農林業の推進 「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち) 根拠法令・要綱等					名称	南部町農業経営基盤整備強化資金利子助成金交付要綱																																																																									
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000590.html																																																																									
								名称																																																																										
								URL																																																																										
	意図 (対象をどうするか)	認定農業者の方が借り入れた農業経営基盤強化資金に係る利子負担が軽減されることで経営が安定している。	名称 URL					名称																																																																										
								URL																																																																										
	成果の視点 (どのような効果があるか)	認定農業者の方が支払う令和7年度分の農業経営基盤強化資金に係る利子負担が軽減され、収支決算の改善が図られる。	名称 URL					決算増減の理由		執行率の理由																																																																								
								非該当		非該当																																																																								
	前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引		増 減		非該当			非該当																																																																							
		4,238 円	3,210 円	△ 1,028 円		△ 24.3 %																																																																												
前年度予算額		本年度予算額	差 引		増 減																																																																													
5 千円		4 千円	△ 1 千円		△ 20.0 %																																																																													
						本年度執行率		80.3 %																																																																										
【事業内容】 認定農業者が借り入れた農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)に係る借入利子の一部を補助し、金利負担の軽減を通じて経営安定を図る。(補助率:鳥取県1/2、町1/2) 【決算の状況】 (計画及び実績) 単位:円 <table><tr><td>費目</td><td>予算額</td><td>決算額</td><td>備考</td></tr><tr><td>負担金補助及び交付金</td><td>4,000</td><td>3,210</td><td>1名</td></tr></table> (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 - 農産物価格の低迷、資材価格の高騰、就業者の高齢化等農業をめぐる厳しい情勢の中で、認定農業者等が経営改善を図るために借り入れる農業経営基盤強化資金等の金利負担を軽減するための利子助成金等を交付し、生産拡大等に意欲的に取り組む農業者等の経営を支えられた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 - 認定農業者の利子負担の経営への影響度合いを全体として把握していないため、適切な経営支援の検討が出来ていない。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 - 農業経営基盤強化資金の借り入れ状況を適宜確認し、対象者の事業活用促進を通じて農業経営の安定を図った。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 - 認定農業者それぞれの決算状況を確認していないため、経営状況を把握できていない。 (歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円) <table><tr><td>款-項-目-節</td><td>科 目 名 称</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td><td>節</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>4,238</td><td>3,210</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>4,238</td><td>3,210</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>4,238</td><td>3,210</td><td>計</td><td>4,238</td><td>3,210</td></tr></table> 今後に向けて <table><tr><td>①今後の事業全体の方向性とその内容</td><td>認定農業者の方の借入利子の負担軽減が経営安定の助けとなっており、継続して事業を推進する。</td></tr><tr><td colspan="2">②次年度へ向けた次への行動・具体策</td></tr><tr><td>達成出来た点をさらに伸ばす方策</td><td>認定農業者の方の経営の安定を図るため、今後も対象案件について支援する。</td></tr><tr><td>解決すべき課題への方策</td><td>国や県と協調して、農業を取り巻く自然環境や社会情勢の変動に応じて制度の活用を推進する。</td></tr></table>											費目	予算額	決算額	備考	負担金補助及び交付金	4,000	3,210	1名	款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額					18 負担金補助及び交付金	4,238	3,210																														一般財源	4,238	3,210					計	4,238	3,210	計	4,238	3,210	①今後の事業全体の方向性とその内容	認定農業者の方の借入利子の負担軽減が経営安定の助けとなっており、継続して事業を推進する。	②次年度へ向けた次への行動・具体策		達成出来た点をさらに伸ばす方策	認定農業者の方の経営の安定を図るため、今後も対象案件について支援する。	解決すべき課題への方策	国や県と協調して、農業を取り巻く自然環境や社会情勢の変動に応じて制度の活用を推進する。
費目	予算額	決算額	備考																																																																															
負担金補助及び交付金	4,000	3,210	1名																																																																															
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																												
				18 負担金補助及び交付金	4,238	3,210																																																																												
	一般財源	4,238	3,210																																																																															
	計	4,238	3,210	計	4,238	3,210																																																																												
①今後の事業全体の方向性とその内容	認定農業者の方の借入利子の負担軽減が経営安定の助けとなっており、継続して事業を推進する。																																																																																	
②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																																		
達成出来た点をさらに伸ばす方策	認定農業者の方の経営の安定を図るため、今後も対象案件について支援する。																																																																																	
解決すべき課題への方策	国や県と協調して、農業を取り巻く自然環境や社会情勢の変動に応じて制度の活用を推進する。																																																																																	

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計																																									
事業名		3	環境保全型農業直接支払交付金事業						所属名	産業課																																									
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	環境保全型農業に取り組む農業者の組織する団体	総合計画における位置づけ																																																
			②活力があり、受け継がれる農林業の推進																																																
			「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																
			③環境に挑戦(環境と共生のまち)																																																
	根拠法令・要綱等																																																		
	意図 (対象をどうするか)	化学肥料・農薬の低減、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業が推進されている。	名称	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律																																															
			URL	https://www.maff.go.jp/j/nousin/tiki/chusankan/attach/pdf/tamen-hou-1.pdf																																															
	成果の視点 (どのような効果があるか)	化学肥料・化学合成農薬の使用低減による環境負荷の軽減に繋がっている。地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農の拡大に繋げる。	名称	環境保全型農業直接支払交付金交付等要綱																																															
URL			https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/kakyou-chokubarai/attach/pdf/maing-1745.pdf																																																
名称			環境保全型農業直接支払交付金実施要領																																																
URL			https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/kakyou-chokubarai/attach/pdf/maing-1778.pdf																																																
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	決算増減の理由	執行率の理由																																													
	699,040 円	110,520 円	△ 588,520 円	△ 84.2 %																																															
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																															
	766 千円	111 千円	△ 655 千円	△ 85.5 %																																															
本年度執行率				99.6 %																																															
【事業内容】 ＜根拠法令・要綱等(追記分)＞ ・農業の有する多面的機能発揮の促進に関する基本方針 鳥取県 https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/989429/1houhousin.pdf ・南部町環境保全型農業直接支払交付金交付要綱 https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000660.html 環境保全型農業直接支払交付金(国事業__補助率:国1/2、県1/4、町1/4) 日本型直接支払のうち農業者団体等が、化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動について、5年間の事業計画・営農計画書を提出し、町が認定を行い取組内容に応じた交付金を交付する。 支援対象となる農業者の要件： ①主作物について販売することを目的に生産を行っていること。 ②環境負荷低減のチェックシートの取組を実施していること(◎) ◎環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート解説書を読んだうえで、チェックを入れて町に提出するもの。 【決算の状況】 (計画及び実績) 単位:円																																																			
<table><tr><th>事業実施主体</th><th>事業内容</th><th>区分</th><th>交付対象面積</th><th>補助金額</th><th>県費(1/4)</th><th>町費(1/4)</th></tr><tr><td rowspan="4">南部町環境保全型農業推進協議会</td><td rowspan="2">カバークロップ</td><td>当初</td><td>1,091a</td><td>545,500</td><td>136,375</td><td>136,375</td></tr><tr><td>実績</td><td>0a</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="2">堆肥の施用</td><td>当初</td><td>1,371a</td><td>493,560</td><td>123,390</td><td>123,390</td></tr><tr><td>実績</td><td>57a</td><td>20,520</td><td>5,130</td><td>5,130</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="2">市町村推進費</td><td>当初</td><td>-</td><td>90,000</td><td>90,000</td><td>0</td></tr><tr><td>実績</td><td>-</td><td>90,000</td><td>90,000</td><td>0</td></tr></table> ＜推進費＞ ・需用費(消耗品費、燃料費)90千円										事業実施主体	事業内容	区分	交付対象面積	補助金額	県費(1/4)	町費(1/4)	南部町環境保全型農業推進協議会	カバークロップ	当初	1,091a	545,500	136,375	136,375	実績	0a	0	0	0	堆肥の施用	当初	1,371a	493,560	123,390	123,390	実績	57a	20,520	5,130	5,130	市町村推進費		当初	-	90,000	90,000	0	実績	-	90,000	90,000	0
事業実施主体	事業内容	区分	交付対象面積	補助金額	県費(1/4)	町費(1/4)																																													
南部町環境保全型農業推進協議会	カバークロップ	当初	1,091a	545,500	136,375	136,375																																													
		実績	0a	0	0	0																																													
	堆肥の施用	当初	1,371a	493,560	123,390	123,390																																													
		実績	57a	20,520	5,130	5,130																																													
市町村推進費		当初	-	90,000	90,000	0																																													
		実績	-	90,000	90,000	0																																													
(歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)																																																			
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																													
15-2-4-1	環境保全型農業直接支援対策事業補助金	546,780	105,390	10 需用費	90,000	90,000																																													
				18 負担金補助及び交付金	609,040	20,520																																													
	一般財源	152,260	5,130																																																
計		699,040	110,520	計	699,040	110,520																																													
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容	環境にやさしい農業の取組は約15万t/年(約40万台のエアコン排出CO ₂ に相当)のCO ₂ 削減が確認されている。その一環で進められてきた本事業は、生物多様性の保全にも繋がっており、引き続き取組む生産者を支援し、農業が本来有する自然循環機能の維持・増進を図る。																																																	
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																		
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	制度のPRによって事業に取り組む農業者を増やす。																																																	
	解決すべき課題への方策	国も有機農業を推進しており、引き続き対面及びHP等で制度周知を図る。																																																	

事業名	3	環境保全型農業直接支払交付金事業	所属名	産業課						
(実績) (1) 成果上の実績 ① 達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・年度内施用が下記のとおり実施できた。 <table><tr><td>対象取組面積</td><td>57a</td></tr><tr><td>取組内容</td><td>堆肥</td></tr><tr><td>交付額</td><td>20,520円</td></tr></table> ② 達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・環境負荷低減の取組についてPR、推進が十分にできていない。 ・今後、令和9年度を目標に環境保全型農業直接支払交付金を受けるには、みどり認定が必要になり、取り組む人の負担が多くなる懸念がある。 (2) 活動上の実績 ① 実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・取り組みたいという相談があり、簡単な説明資料を作成し対応を行った。 ② 実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・年度をまたいでの取組になった圃場(2ヶ年の取組で2年目に交付)や、堆肥の施用を計画していた圃場において5割減(肥料・堆肥)ができなかった圃場があり、交付対象面積・交付額が減少となった。 また、取り組みたいと相談いただくも要件を満たすことができないケースもあった。					対象取組面積	57a	取組内容	堆肥	交付額	20,520円
対象取組面積	57a									
取組内容	堆肥									
交付額	20,520円									

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計																				
事業名		4	特定農地貸付事業						所属名	産業課																				
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	家庭菜園等を楽しみたい方	総合計画における位置づけ																											
			②活力があり、受け継がれる農林業の推進																											
			「4つの挑戦」から見た位置づけ																											
			④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																											
	根拠法令・要綱等																													
	意図 (対象をどうするか)	非営利目的で貸し付けられる農地(特定農地)で農作物の栽培が楽しまっている。	名称	農地法																										
			URL	https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/nouchi/seido/attach/pdf/nouchi_sanden-264.pdf																										
			名称	特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律																										
			URL	https://www.maff.go.jp/j/nousin/nougyou/simin/noen/s_kaisetu/pdf/26_tokutei_hou.pdf																										
	成果の視点 (どのような効果があるか)	貸付区画の利用率が高く、継続的に耕作され農地としての機能や景観が維持されている。	名称																											
URL																														
決算増減の理由				執行率の理由																										
非該当				非該当																										
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		99.2 %																							
	48,600 円	48,600 円	0 円	0.0 %																										
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																										
	49 千円	49 千円	0 千円	0.0 %																										
【事業内容】 非農家や団地住民の方々がレクリエーションとしての自作用野菜・花の栽培、高齢者の生きがいつくりなどの多様な目的で、小面積の農地を貸し付けの農園に貸し付けを行う。(利用料 2,300～2,700円/a) 【決算の状況】 (計画) 福成地内に2か所(①23区画、②10区画)の貸付農園がある。 借受面積等 <table><tr><td></td><td>総面積</td><td>区画数</td><td>期間</td></tr><tr><td>農園①</td><td>1,961㎡</td><td>23区画</td><td>2年間</td></tr><tr><td>農園②</td><td>849㎡</td><td>10区画</td><td>2年間</td></tr></table> 貸付実績 <table><tr><td></td><td>使用区画数</td><td>利用者</td></tr><tr><td>農園①</td><td>16区画</td><td>12人</td></tr><tr><td>農園②</td><td>5区画</td><td>3人</td></tr></table> (実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・令和7年4月1日より新たに2年間の賃貸借契約ができた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・すべての区画の利用には至らなかった。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・事業継続により、非農家等の農業活動の開始のきっかけづくりに貢献できた。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・共用部分の相談があったが次年度へ持ち越しとなった。											総面積	区画数	期間	農園①	1,961㎡	23区画	2年間	農園②	849㎡	10区画	2年間		使用区画数	利用者	農園①	16区画	12人	農園②	5区画	3人
	総面積	区画数	期間																											
農園①	1,961㎡	23区画	2年間																											
農園②	849㎡	10区画	2年間																											
	使用区画数	利用者																												
農園①	16区画	12人																												
農園②	5区画	3人																												
(歳入内訳 単位:円)					(歳出内訳 単位:円)																									
款-項-目-節	科 目 名 称		前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																							
20-5-5-1	特定農地貸付農園利用料		36,128	29,667	13 使用料及び賃借料	48,600	48,600																							
	一般財源		12,472	18,933																										
	計		48,600	48,600	計	48,600	48,600																							
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		遊休農地の活用法の一つとして有効。農地を持たない方の農業への関心を高める事や定年退職後の生きがいつくりとして効果がある。																											
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																													
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	募集の範囲を拡大して、新規契約者を確保する。																												
	解決すべき課題への方策	地域振興協議会等と連携を取り、空き区画の利用者募集の周知やPRを行う。																												

事業名

4

特定農地貸付事業

所属名

産業課

農園①

No.	区画番号	利用状況
1	1 - 1A	有
	1 - 1B	有
2	1 - 2	有
3	1 - 3	有
4	1 - 4	有
5	1 - 5	有
6	1 - 6A	無
	1 - 6B	無
	1 - 6C	有
7	1 - 7A	無
	1 - 7B	無
8	1 - 8	無
9	1 - 9	有
10	1 - 10A	有
	1 - 10B	有
11	1 - 11	有
12	1 - 12	有
13	1 - 13	無
14	1 - 14	無
15	1 - 15	有
16	1 - 16	有
17	1 - 17	有
18	1 - 18	有
計	23区画	16区画

R7.6.30解約

別 図

特定農地貸し付け区画図
(町道拡張工事変更分)

所在地：南部町桜成字カワラヒロ
地 番：3312番1

農園②

No.	区画番号	利用状況
1	2 - 1	閉鎖
2	2 - 2	有
3	2 - 3A	有
	2 - 3B	有
4	2 - 4	有
5	2 - 5A	無
	2 - 5B	無
6	2 - 6A	無
	2 - 6B	無
7	2 - 7A	有
	2 - 7B	無
8	2 - 8	閉鎖
計	10区画	5区画

24 ページ

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計																													
事業名		5	地産地消奨励事業						所属名	産業課																													
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町食材供給連絡協議会 (学校給食等に食材を提供する農業者)						総合計画における位置づけ																															
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進																															
								「4つの挑戦」から見た位置づけ																															
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																															
	意図 (対象をどうするか)	食材供給連絡協議会の活動支援 南部町地産地消奨励事業を行うことにより、地産地消が推進されている。						根拠法令・要綱等																															
								名称	第5次食育推進基本計画																														
								URL	https://www.maff.go.jp/f/syokuiku/attach/pdf/kannrenhou-36.pdf																														
								名称																															
	成果の視点 (どのような効果があるか)	学校や施設へ新鮮で安心・安全な農作物が安定的に供給され、地域農業の持続的な発展と担い手の確保につながっている。						URL																															
								名称																															
URL																																							
名称																																							
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	決算増減の理由		執行率の理由																															
		183,360 円	185,990 円	2,630 円	1.4 %																																		
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																		
		184 千円	192 千円	8 千円	4.3 %																																		
		本年度執行率	96.9 %																																				
【事業内容】 地域で生産された新鮮で安全な農産物を学校や施設で活用することで食育の推進に寄与し、併せて生産者の所得向上や生きがいつくりにつなげる取組によって、地産地消を推進する。 町内産野菜の学校給食や施設への供給調整・配送を行う南部町食材供給連絡協議会の運営を支援する。																																							
【決算の状況】 (計画及び実績) ○南部町食材供給連絡協議会の配達用務支援 単位:円 <table><tr><td>費目</td><td>予算額</td><td>決算額</td><td>備考</td></tr><tr><td>委託料</td><td>192,000</td><td>185,990</td><td>食材配送委託料</td></tr></table> 受託者:(公)南部広域シルバー人材センター ○食材供給者を増やすための栽培セミナー等研修会実施 <table><tr><td>実施内容</td><td>開催日</td><td>参加者数</td></tr><tr><td>「保育園」との意見交換会</td><td>4/8, 4/18</td><td>8名</td></tr><tr><td>畑訪問</td><td>4/15, 6/27</td><td>20名</td></tr><tr><td>栽培講習会(講師:普及所)</td><td>6/24</td><td>12名</td></tr><tr><td>視察研修 (飯南町:赤来農産物出荷協議会)</td><td>10/28</td><td>18名</td></tr><tr><td>栽培講習会(講師:普及所)</td><td>11/14</td><td>14名</td></tr></table> ○玉ねぎ苗(11/7)、じゃがいも種芋(2/16)配布による食材供給量増加の取組実施。											費目	予算額	決算額	備考	委託料	192,000	185,990	食材配送委託料	実施内容	開催日	参加者数	「保育園」との意見交換会	4/8, 4/18	8名	畑訪問	4/15, 6/27	20名	栽培講習会(講師:普及所)	6/24	12名	視察研修 (飯南町:赤来農産物出荷協議会)	10/28	18名	栽培講習会(講師:普及所)	11/14	14名			
費目	予算額	決算額	備考																																				
委託料	192,000	185,990	食材配送委託料																																				
実施内容	開催日	参加者数																																					
「保育園」との意見交換会	4/8, 4/18	8名																																					
畑訪問	4/15, 6/27	20名																																					
栽培講習会(講師:普及所)	6/24	12名																																					
視察研修 (飯南町:赤来農産物出荷協議会)	10/28	18名																																					
栽培講習会(講師:普及所)	11/14	14名																																					
(実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・栽培講習会などの研修会により、供給者数が1名増えた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・2年以上出荷をされていない方があり、会の活性化が進みにくい状況にある。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・苗、種芋の配布により、供給量を増加することができ、年間出荷重量は前年度比114%となった。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・食材供給先の事情で供給が減ったりする状況があるが、新たな供給先を開拓できていない。																																							
＜売上額等の年度比較＞ <table><tr><td>年度</td><td>売上額 (円)</td><td>供給者数 (人)</td><td>会員数 (人)</td><td>備考</td></tr><tr><td>R3</td><td>3,915,055</td><td>46</td><td>65</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>3,927,511</td><td>47</td><td>64</td><td></td></tr><tr><td>R5</td><td>4,019,104</td><td>49</td><td>68</td><td></td></tr><tr><td>R6</td><td>3,306,950</td><td>43</td><td>53</td><td rowspan="2">令和6年度より2年以上出荷が無い会員については、会員数から除外している。</td></tr><tr><td>R7</td><td>3,380,144</td><td>44</td><td>47</td></tr></table>											年度	売上額 (円)	供給者数 (人)	会員数 (人)	備考	R3	3,915,055	46	65		R4	3,927,511	47	64		R5	4,019,104	49	68		R6	3,306,950	43	53	令和6年度より2年以上出荷が無い会員については、会員数から除外している。	R7	3,380,144	44	47
年度	売上額 (円)	供給者数 (人)	会員数 (人)	備考																																			
R3	3,915,055	46	65																																				
R4	3,927,511	47	64																																				
R5	4,019,104	49	68																																				
R6	3,306,950	43	53	令和6年度より2年以上出荷が無い会員については、会員数から除外している。																																			
R7	3,380,144	44	47																																				
(歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)																																							
款-項-目-節	科 目 名 称				前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																														
							12 委託料	0	185,990																														
	一般財源				183,360	185,990	18 負担金補助及び交付金	183,360	0																														
	計				183,528	185,990	計	183,360	185,990																														
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		給食食材として子どもたちに町内産の野菜を提供することで、食育に役立てる。農業を生きがいの一つとする町民を増やすことで、農地の維持を行う。																																				
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																						
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	発注者と供給者の連絡を密にし供給ニーズを確認しながら、学校給食、施設で南部町産の食材を使った献立を増やしてもらえるよう働きかけを行う。																																					
	解決すべき課題への方策	農業者の高齢化により野菜の作付が減っているため、現出荷者の維持と新会員の確保に取り組む。多様なテーマの栽培講習会等を開催し、情報発信を行いながら会員の拡大に努める。																																					

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計																																																																																																																	
事業名		6	汗かく農業者等支援事業						所属名	産業課																																																																																																																	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農業者	総合計画における位置づけ																																																																																																																								
			②活力があり、受け継がれる農林業の推進																																																																																																																								
			「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																																																																																								
			④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																																																																																																																								
			根拠法令・要綱等																																																																																																																								
	意図 (対象をどうするか)	所得向上の取組へ補助金を交付することにより、農業経営の安定が図られている。	名称	南部町汗かく農業者等支援事業補助金交付要綱																																																																																																																							
			URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000983.html																																																																																																																							
			名称																																																																																																																								
			URL																																																																																																																								
	成果の視点 (どのような効果があるか)	農業者の所得が向上し、持続可能な地域農業が実現されている。	名称																																																																																																																								
URL																																																																																																																											
決算増減の理由				執行率の理由																																																																																																																							
非該当				予定より申請件数が少なかったため																																																																																																																							
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		59.2 %																																																																																																																				
	3,647,000 円	2,808,000 円	△ 839,000 円	△ 23.0 %																																																																																																																							
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																																																																																																							
	4,000 千円	4,740 千円	740 千円	18.5 %																																																																																																																							
【事業内容】 所得向上を目標に販売に取り組む農家に対し、栽培推進、施設整備、機械整備を補助する。 補助対象基準…販売を目的とした事業計画であること。 【決算の状況】 (計画及び実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・各種補助を行うことで、町内農業者の所得向上と地域農業の持続につなげることができた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・事業完了後、補助により所得向上への効果検証が行えていない。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・年度始期に広報を行ったことにより、多くの支援を行うことができた。(参考R6:24件) ＜補助実績内訳＞ 単位:円 <table><tr><th>区 分</th><th>実績件数</th><th>事業費</th><th>補助率</th><th>補助金額</th><th></th></tr><tr><td>栽培促進</td><td>1</td><td>224,780</td><td>1/2</td><td>112,000</td><td>・栽培促進… 柿苗購入1件</td></tr><tr><td>施設整備</td><td>1</td><td>137,430</td><td>1/3</td><td>45,000</td><td>・施設整備… 防風網整備1件</td></tr><tr><td>機械整備</td><td>7</td><td>5,880,840</td><td>1/3</td><td>1,011,000</td><td>・機械整備… 乗用モア2件、オートモア1件、ツインモア1件、充電式運搬車1件</td></tr><tr><td>資格取得</td><td>2</td><td>201,673</td><td>1/3</td><td>60,000</td><td>ロールベアラー1件、動噴機1件</td></tr><tr><td>農地改良</td><td>13</td><td>3,891,881</td><td>1/2</td><td>1,580,000</td><td>・資格取得… 大型特殊免許2件</td></tr><tr><td>小計</td><td>24</td><td>10,336,604</td><td></td><td>2,808,000</td><td>・農地改良… 農道修繕5件、水路整備6件、農地整備2件</td></tr></table> ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・物価高騰等情勢に即した補助率及び上限額であるかの検証が行えていない。 (歳入内訳 単位:円) <table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>3,647,000</td><td>2,808,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>3,647,000</td><td>2,808,000</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>3,647,000</td><td>2,808,000</td><td>計</td><td>3,647,000</td><td>2,808,000</td></tr></table> (歳出内訳 単位:円) <table><tr><td rowspan="4">今後に向けて</td><td>①今後の事業全体の方向性とその内容</td><td>所得向上を目指す町内農業者の方々に対して補助活用につながるよう、申請件数増につながる取組を検討する。</td></tr><tr><td colspan="2">②次年度へ向けた次への行動・具体策</td></tr><tr><td>達成出来た点をさらに伸ばす方策</td><td>申請件数増加に向け、広報活動及び制度案内を引き続き実施する。</td></tr><tr><td>解決すべき課題への方策</td><td>本補助の効果検証、現在の補助率及び上限額が情勢に則した金額であるか検討を行う必要がある。</td></tr></table>										区 分	実績件数	事業費	補助率	補助金額		栽培促進	1	224,780	1/2	112,000	・栽培促進… 柿苗購入1件	施設整備	1	137,430	1/3	45,000	・施設整備… 防風網整備1件	機械整備	7	5,880,840	1/3	1,011,000	・機械整備… 乗用モア2件、オートモア1件、ツインモア1件、充電式運搬車1件	資格取得	2	201,673	1/3	60,000	ロールベアラー1件、動噴機1件	農地改良	13	3,891,881	1/2	1,580,000	・資格取得… 大型特殊免許2件	小計	24	10,336,604		2,808,000	・農地改良… 農道修繕5件、水路整備6件、農地整備2件	款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額					18 負担金補助及び交付金	3,647,000	2,808,000																																					一般財源	3,647,000	2,808,000					計	3,647,000	2,808,000	計	3,647,000	2,808,000	今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容	所得向上を目指す町内農業者の方々に対して補助活用につながるよう、申請件数増につながる取組を検討する。	②次年度へ向けた次への行動・具体策		達成出来た点をさらに伸ばす方策	申請件数増加に向け、広報活動及び制度案内を引き続き実施する。	解決すべき課題への方策	本補助の効果検証、現在の補助率及び上限額が情勢に則した金額であるか検討を行う必要がある。
区 分	実績件数	事業費	補助率	補助金額																																																																																																																							
栽培促進	1	224,780	1/2	112,000	・栽培促進… 柿苗購入1件																																																																																																																						
施設整備	1	137,430	1/3	45,000	・施設整備… 防風網整備1件																																																																																																																						
機械整備	7	5,880,840	1/3	1,011,000	・機械整備… 乗用モア2件、オートモア1件、ツインモア1件、充電式運搬車1件																																																																																																																						
資格取得	2	201,673	1/3	60,000	ロールベアラー1件、動噴機1件																																																																																																																						
農地改良	13	3,891,881	1/2	1,580,000	・資格取得… 大型特殊免許2件																																																																																																																						
小計	24	10,336,604		2,808,000	・農地改良… 農道修繕5件、水路整備6件、農地整備2件																																																																																																																						
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																																																																					
				18 負担金補助及び交付金	3,647,000	2,808,000																																																																																																																					
	一般財源	3,647,000	2,808,000																																																																																																																								
	計	3,647,000	2,808,000	計	3,647,000	2,808,000																																																																																																																					
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容	所得向上を目指す町内農業者の方々に対して補助活用につながるよう、申請件数増につながる取組を検討する。																																																																																																																									
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																																																																										
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	申請件数増加に向け、広報活動及び制度案内を引き続き実施する。																																																																																																																									
	解決すべき課題への方策	本補助の効果検証、現在の補助率及び上限額が情勢に則した金額であるか検討を行う必要がある。																																																																																																																									

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計			
事業名		7	経営所得安定対策等推進事業						所属名	産業課			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町農業再生協議会						総合計画における位置づけ					
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進					
								「4つの挑戦」から見た位置づけ					
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)					
	意図 (対象をどうするか)	経営所得安定対策等の推進活動が支援され、同対策が円滑に実施されている。						根拠法令・要綱等					
								名称	南部町経営所得安定対策等推進事業費補助金交付要綱				
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001029.html				
								名称					
	成果の視点 (どのような効果があるか)	需要に応じた作付けが促進され、農業所得の安定と農業経営の持続が図られている。						URL					
								名称					
URL													
決算増減の理由								執行率の理由					
前年度比較		前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減		本年度執行率	97.5 %		
		4,474,000 円		4,884,287 円		410,287 円		9.2 %					
		前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減					
		4,474 千円		5,010 千円		536 千円		12.0 %					
【事業内容】 経営所得安定対策を推進する南部町農業再生協議会に対し推進事務費を補助する。 (補助率:国10/10(予算の範囲内))													
【決算の状況】 (計画及び実績) 南部町農業再生協議会予算執行状況 単位:円													
科目		予算		決算		差引増減		備考					
1)経営所得事務		672,200		624,450		△ 47,750		作付確認謝礼等					
2)通信運搬費		60,000		34,304		△ 25,696		郵送代					
3)雑役務費		2,000		3,355		1,355		振込手数料					
4)消耗品費		180,000		131,480		△ 48,520		事務用消耗品					
5)借料・損料		300,000		299,640		△ 360		地図利用料、複合機借料					
6)電算事務費		295,000		296,196		1,196		NOSAI鳥取					
7)人件費(臨時職員)		3,500,000		3,494,862		△ 5,138		会計年度任用職員1名(31時間勤務)					
合計		5,009,200		4,884,287									
成果上及び活動上の実績については次頁に記載													
(歳入内訳 単位:円)													
(歳出内訳 単位:円)													
款-項-目-節		科 目 名 称		前年度決算額		本年度決算額		節		前年度決算額		本年度決算額	
15-2-4-1		直接支払推進事業補助金		3,707,000		3,760,000		18 負担金補助及び交付金		4,474,000		4,884,287	
		一般財源		767,000		1,124,287							
		計		4,474,000		4,884,287		計		4,474,000		4,884,287	
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		令和9年度に予定される国の水田政策の見直しの状況を確認したうえで、引き続き主食用米と高収益作物の作付けを推進する。										
	②次年度へ向けた次への行動・具体策												
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		産地交付金等制度の活用促進により、水田収益力強化ビジョンで位置づけた高収益作物の生産拡大を図る。										
	解決すべき課題への方策		資材高騰や気象変動など農業を取り巻く環境の変化に対応するため、関係機関との連携を強化する。										

事業名	7	経営所得安定対策等推進事業				所属名	産業課																																																																																																																																																																																					
(1) 成果上の実績 南部町農業再生協議会が作成する「水田収益力強化ビジョン」で、作目毎に作付けの面積目標を定めている。 (単位:ha) <table><tr><th rowspan="2">作物等</th><th colspan="2">令和8年度作付目標面積</th><th colspan="2">令和7年度作付面積</th><th colspan="2">令和6年度作付面積</th></tr><tr><th></th><th>うち二毛作</th><th></th><th>うち二毛作</th><th>(参考)</th><th>うち二毛作</th></tr><tr><td>主食用米</td><td>534.4</td><td></td><td>587.7</td><td></td><td>540.3</td><td></td></tr><tr><td>備蓄米</td><td>0.0</td><td></td><td>0.0</td><td></td><td>0.0</td><td></td></tr><tr><td>飼料用米</td><td>85.0</td><td></td><td>30.2</td><td></td><td>76.0</td><td></td></tr><tr><td>米粉用米</td><td>0.0</td><td></td><td>0.0</td><td></td><td>0.0</td><td></td></tr><tr><td>新市場開拓用米</td><td>0.0</td><td></td><td>0.0</td><td></td><td>0.0</td><td></td></tr><tr><td>WCS用稲</td><td>5.9</td><td></td><td>9.6</td><td></td><td>5.9</td><td></td></tr><tr><td>加工用米</td><td>0.0</td><td></td><td>0.0</td><td></td><td>0.0</td><td></td></tr><tr><td>麦</td><td>20.2</td><td>20.2</td><td>18.0</td><td>14.9</td><td>20.6</td><td>13.0</td></tr><tr><td>大豆</td><td>30.7</td><td></td><td>26.7</td><td></td><td>23.1</td><td></td></tr><tr><td>飼料作物</td><td>15.0</td><td>4.0</td><td>18.5</td><td></td><td>19.8</td><td>3.1</td></tr><tr><td>・子実用とうもろこし</td><td>0.0</td><td></td><td>0.0</td><td></td><td>0.0</td><td></td></tr><tr><td>そば</td><td>15.0</td><td></td><td>11.4</td><td></td><td>13.6</td><td></td></tr><tr><td>なたね</td><td>1.0</td><td></td><td>0.2</td><td></td><td>0.2</td><td></td></tr><tr><td>地力増進作物</td><td>5.0</td><td></td><td>4.5</td><td></td><td>4.3</td><td></td></tr><tr><td>高収益作物</td><td>17.5</td><td></td><td>12.5</td><td></td><td>13.2</td><td></td></tr><tr><td>・白ネギ</td><td>12.0</td><td></td><td>8.0</td><td></td><td>8.8</td><td></td></tr><tr><td>・ブロッコリー</td><td>2.0</td><td></td><td>1.9</td><td></td><td>1.8</td><td></td></tr><tr><td>・施設野菜</td><td>1.0</td><td></td><td>0.8</td><td></td><td>0.4</td><td></td></tr><tr><td>・施設花き</td><td>0.5</td><td></td><td>0.3</td><td></td><td>0.6</td><td></td></tr><tr><td>・施設果樹</td><td>0.0</td><td></td><td>0.0</td><td></td><td>0.0</td><td></td></tr><tr><td>・地域奨励作物</td><td>2.0</td><td></td><td>1.5</td><td></td><td>1.6</td><td></td></tr><tr><td>その他</td><td>66.0</td><td></td><td>60.3</td><td></td><td>67.0</td><td></td></tr><tr><td>畑地化</td><td>0.4</td><td></td><td>0.4</td><td></td><td>0.4</td><td></td></tr><tr><td>合計</td><td>813.6</td><td>24.2</td><td>792.5</td><td>14.9</td><td>797.6</td><td>16.1</td></tr></table> ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・主食用米の価格高騰や産地交付金や各種事業を活用した麦、大豆への作付け転換が定着し前年度並みの作付け面積が維持された。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・米価の高騰に伴い、水田転作で推進してきた飼料用米の作付けが主食用米に転換し、畜産飼料としての飼料用米が供給不足に陥った。 ・夏季の高温が近年続いたため、夏越の白ネギ等の高収益作物の生産が困難になっており、年々面積が減少した。 (2) 活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・新たな産地交付金メニュー”水田野菜づくり助成”を設けたことで、南部町内の直売所に出荷する野菜生産者の作付拡大と意欲の向上が図られた。(123.8a) ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・堆肥の散布時期に堆肥の確保ができなかったため、令和6年度に新たに設けた野菜等堆肥散布助成だったが、令和7年度については活用がなかった。								作物等	令和8年度作付目標面積		令和7年度作付面積		令和6年度作付面積			うち二毛作		うち二毛作	(参考)	うち二毛作	主食用米	534.4		587.7		540.3		備蓄米	0.0		0.0		0.0		飼料用米	85.0		30.2		76.0		米粉用米	0.0		0.0		0.0		新市場開拓用米	0.0		0.0		0.0		WCS用稲	5.9		9.6		5.9		加工用米	0.0		0.0		0.0		麦	20.2	20.2	18.0	14.9	20.6	13.0	大豆	30.7		26.7		23.1		飼料作物	15.0	4.0	18.5		19.8	3.1	・子実用とうもろこし	0.0		0.0		0.0		そば	15.0		11.4		13.6		なたね	1.0		0.2		0.2		地力増進作物	5.0		4.5		4.3		高収益作物	17.5		12.5		13.2		・白ネギ	12.0		8.0		8.8		・ブロッコリー	2.0		1.9		1.8		・施設野菜	1.0		0.8		0.4		・施設花き	0.5		0.3		0.6		・施設果樹	0.0		0.0		0.0		・地域奨励作物	2.0		1.5		1.6		その他	66.0		60.3		67.0		畑地化	0.4		0.4		0.4		合計	813.6	24.2	792.5	14.9	797.6	16.1
作物等	令和8年度作付目標面積		令和7年度作付面積		令和6年度作付面積																																																																																																																																																																																							
		うち二毛作		うち二毛作	(参考)	うち二毛作																																																																																																																																																																																						
主食用米	534.4		587.7		540.3																																																																																																																																																																																							
備蓄米	0.0		0.0		0.0																																																																																																																																																																																							
飼料用米	85.0		30.2		76.0																																																																																																																																																																																							
米粉用米	0.0		0.0		0.0																																																																																																																																																																																							
新市場開拓用米	0.0		0.0		0.0																																																																																																																																																																																							
WCS用稲	5.9		9.6		5.9																																																																																																																																																																																							
加工用米	0.0		0.0		0.0																																																																																																																																																																																							
麦	20.2	20.2	18.0	14.9	20.6	13.0																																																																																																																																																																																						
大豆	30.7		26.7		23.1																																																																																																																																																																																							
飼料作物	15.0	4.0	18.5		19.8	3.1																																																																																																																																																																																						
・子実用とうもろこし	0.0		0.0		0.0																																																																																																																																																																																							
そば	15.0		11.4		13.6																																																																																																																																																																																							
なたね	1.0		0.2		0.2																																																																																																																																																																																							
地力増進作物	5.0		4.5		4.3																																																																																																																																																																																							
高収益作物	17.5		12.5		13.2																																																																																																																																																																																							
・白ネギ	12.0		8.0		8.8																																																																																																																																																																																							
・ブロッコリー	2.0		1.9		1.8																																																																																																																																																																																							
・施設野菜	1.0		0.8		0.4																																																																																																																																																																																							
・施設花き	0.5		0.3		0.6																																																																																																																																																																																							
・施設果樹	0.0		0.0		0.0																																																																																																																																																																																							
・地域奨励作物	2.0		1.5		1.6																																																																																																																																																																																							
その他	66.0		60.3		67.0																																																																																																																																																																																							
畑地化	0.4		0.4		0.4																																																																																																																																																																																							
合計	813.6	24.2	792.5	14.9	797.6	16.1																																																																																																																																																																																						

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計
事業名		8	中山間地域等直接支払交付金事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	生産条件が不利な地域の一団の農用地						総合計画における位置づけ		
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
	意図 (対象をどうするか)	集落で農地を守る体制を整えることで、条件不利な中山間地域等における農業生産の維持が図られている。						根拠法令・要綱等		
								名称	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律	
								URL	https://www.maff.go.jp/j/nousin/tiki/chusankan/attach/pdf/tamen_hou-1.pdf	
								名称	中山間地域等直接支払交付金交付要綱	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	荒廃農地の発生が防止され、農業の有する多面的機能が継続的かつ効率的に発揮されている。						URL	https://www.maff.go.jp/j/nousin/tyusan/siharai_seido/attach/pdf/index-110.pdf	
								名称	中山間地域等直接支払交付金実施要領	
URL								https://www.maff.go.jp/j/nousin/tyusan/siharai_seido/attach/pdf/index-131.pdf		
決算増減の理由								執行率の理由		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	非該当	非該当				
	38,883,822 円	40,830,584 円	1,946,762 円	5.0 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	39,172 千円	40,832 千円	1,660 千円	4.2 %						
本年度執行率		100.0 %								

【事業内容】

中山間地域等直接支払交付金(国事業__補助率:国1/2、県1/4、町1/4(特認地域は国1/3、県1/3、町1/3))

中山間地域等における農業生産条件の不利を補正することで、将来に向けた農業生産活動の継続をするため、継続して5年間農業生産活動等に取り組む集落等に対して、面積に応じて交付金を交付する。

交付単価

地目	急傾斜	緩傾斜	備 考
田	21,000円/10a	8,000円/10a	取組内容により、10割又は8割を交付 ・8割交付要件:農業生産活動等の継続のための活動
畑	11,500円/10a	3,500円/10a	・10割交付要件:上記に加え、集落戦略(協定農用地の将来像等の指針)の策定

対象農用地・・・ 農振農用地区域内で、合計1ha以上の農用地

(実績)

＜根拠法令・要綱等(追記分)＞

・中山間地域等直接支払交付金実施要領の運用
https://www.maff.go.jp/j/nousin/tyusan/siharai_seido/attach/pdf/index-132.pdf

・農業の有する多面的機能発揮の促進に関する基本方針 鳥取県
<https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/989429/1houhousin.pdf>

・南部町中山間地域等直接支払交付金交付要綱
https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001030.html

【決算の状況】

(計画)

＜推進事務費＞

・需用費(消耗品費、燃料費)	220千円	＜本体交付金＞	・協定数	36協定
・役務費(郵送料)	130千円	・対象面積	302.5ha	

(1)成果上の実績

①達成出来たこと(成果実績)とその理由

・8割交付から10割交付の協定が増加した。
(12協定から18協定に増)

②達成出来なかったこと(問題)とその理由

・各協定とも高齢化・担い手不足が課題となっており、5期から6期へ期が変わる際に1協定減となった。

(2)活動上の実績

①実施出来たこと(活動実績)とその理由

・協定代表者と現地確認を実施。
(11/6、11/17、11/18、11/19、11/20)

②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由

・10割交付要件でもあるネットワーク化活動計画などで協定を存続できるよう協定間を取り持つ。

(歳入内訳 単位:円)				(歳出内訳 単位:円)			
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	
15-2-4-1	中山間地域等直接支払推進事業補助金	28,951,510	30,248,947	10 需用費	107,000	270,918	
15-2-4-1	中山間地域等直接支払推進関連事業補助金	137,000	350,000	11 役務費	30,000	79,082	
				18 負担金補助及び交付金	38,746,822	40,480,584	
	一般財源	9,795,312	10,231,637				
	計	38,883,822	40,830,584	計	38,883,822	40,830,584	

今後に向けて

①今後の事業全体の方向性とその内容

複数集落の連携した取り組みや事務の一元化を推進し、未加入集落の加入を推進する。

②次年度へ向けた次への行動・具体策

達成出来た点をさらに伸ばす方策	協定の維持・継続へ向けて、事業内容の広報に努めると共に、事務作業のサポートを行う。
解決すべき課題への方策	単独では取組が難しい集落に対して、複数集落での取組を提案する。

事業名	8	中山間地域等直接支払交付金事業							所属名	産業課
【令和7年度 中山間地域等直接支払交付金交付団体】										
協定名	協定 認定 年度	協定変 更認定 年度	単価	加算 (注1)	田		畑		面積計 (㎡)	交付金額 (円)
					急傾斜 (㎡)	緩傾斜 (㎡)	急傾斜 (㎡)	緩傾斜 (㎡)		
明枝	7	-	10割		0	18,409			18,409	147,272
柏尾	7	-	10割	ス	175,404	0			175,404	4,560,504
北方	7	-	8割			63,643			63,643	407,315
長田	7	-	8割		27,556	0			27,556	462,940
猪小路	7	-	8割		20,645	148,208			168,853	1,295,367
与一谷	7	-	8割		0	53,420			53,420	341,888
小原	7	-	10割		0	68,585			68,585	548,680
上鴨部	7	-	10割		63,888	38,997			102,885	1,653,624
福頼	7	-	10割		6,804	100,397			107,201	946,060
掛相	7	-	10割		66,448	52,770			119,218	1,817,568
馬佐良	7	-	10割		0	76,516			76,516	612,128
馬場	7	-	10割	ネ・ス	14,544	97,478			112,022	2,301,275
伐株	7	-	8割		31,702	0			31,702	532,593
今長	7	-	10割		12,474	65,646			78,120	787,122
江原	7	-	8割		13,819	31,958			45,777	436,690
八金	7	-	10割		46,564	18,318			64,882	1,124,388
金山中央	7	-	8割		66,895	0			66,895	1,123,836
金山鎌倉	7	-	8割		12,192	9,355			21,547	264,697
驛牛	7	-	8割		39,044	0			39,044	655,939
赤谷	7	-	10割		41,798	0			41,798	877,758
早田	7	-	8割		9,450	25,365		317	35,132	321,983
大河内	7	-	8割		18,186	2,924			21,110	324,237
御内谷	7	-	10割	ス	81,905	135,590			217,495	3,892,200
金田	7	-	8割		65,021	0			65,021	1,092,352
荻名	7	-	8割		26,029	0			26,029	437,287
金田金突谷	7	-	8割		0	29,519			29,519	188,921
寺内	7	-	10割		0	104,530			104,530	836,240
田住	7	-	10割		0	62,672			62,672	501,376
高姫	7	-	10割		0	199,247			199,247	1,593,976
入蔵	7	-	10割		33,119	11,733			44,852	789,363
能竹	7	-	8割		17,173	21,974			39,147	429,139
山田谷・西・いずみ	7	-	10割	ネ・ス	65,924	415,106	9,013	2,575	492,618	7,797,663
ケド谷・鳴居	7	-	8割		0	59,057			59,057	377,964
縄平	7	-	10割		0	52,170			52,170	417,360
浅井	7	-	8割		0	56,761			56,761	363,270
朝金	7	-	8割		0	34,314			34,314	219,609
合計					956,584	2,054,662	9,013	2,892	3,023,151	40,480,584
(注1)加算内容 ・ネ:ネットワーク化加算 ・ス:スマート農業加算										
< 参考 >										
単位:協定、ha、円										
年度	協定数	取組面積	増減面積	交付金額	増減額	備考				
H27	34	289.7	-	36,960,039	-	第4期対策				
H28	34	290.2	0.5	36,660,205	△ 299,834					
H29	35	312.2	22.0	39,416,496	2,756,291					
H30	35	326.6	14.4	40,711,523	1,295,027					
R1	36	329.8	3.2	41,066,757	355,234					
R2	36	311.5	△ 18.3	38,094,285	△ 2,972,472	第5期対策				
R3	36	314.6	3.1	38,411,064	316,779					
R4	36	315.3	0.7	38,509,521	98,457					
R5	36	316.8	1.5	37,998,387	△ 511,134					
R6	37	320.2	3.4	38,346,463	348,076					
R7	36	302.5	△ 17.7	40,480,584	2,134,121	第6期対策				
・面積は1協定減ったので減だが、10割交付協定が増えたため交付金額は前年より増加										

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計
事業名		9	多面的機能支払交付金事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農地・水路・農道等	総合計画における位置づけ							
			②活力があり、受け継がれる農林業の推進							
			「4つの挑戦」から見た位置づけ							
			④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)							
	意図 (対象をどうするか)	地域ぐるみの共同活動が支援されている。	根拠法令・要綱等							
			名称	南部町多面的機能支払交付金交付要綱						
			URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000793.html						
			名称	多面的機能支払交付金実施要綱						
	成果の視点 (どのような効果があるか)	地域共同活動により、農地・水路・農道の適切な保全管理を推進し、農業・農村の多面的機能の維持・発揮につながっている。	URL	https://www.maff.go.jp/i/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-148.pdf						
			URL	https://www.maff.go.jp/i/nousin/tiki/chusankan/attach/pdf/tamen_hou-1.pdf						
決算増減の理由			執行率の理由							
非該当			非該当							
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率	100.0 %				
	37,535,370 円	37,681,272 円	145,902 円	0.4 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	42,716 千円	37,682 千円	△ 5,034 千円	△ 11.8 %						
【事業内容】 多面的機能支払交付金(国事業_補助率:国1/2、県1/4、県1/4) 農業者や地域住民等で構成される活動組織が、5年間の計画に基づき、草刈や水路清掃等の活動、共同作業による農村環境保全活動や農業施設の補修・改修による長寿命化対策の取組に対する補助を行う。 国、県及び町は活動に応じて活動組織へ交付金を支払い、農地や農業用施設の維持を支援する。 ・ 農地維持支払 … 農地、水路及び農道の日常的な維持管理活動を支援する ・ 資源向上支払(共同活動) … 農地、水路及び農道等の軽微な補修または農地環境保全活動を支援する ・ 資源向上支払(長寿命化) … 農業用施設の補修及び更新を支援する 【決算の状況】 (計画) 活動組織数 32組織 対象面積 548.8ha (実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・担い手を中心に、集落内で話し合い、合意形成が進み、1組織が新たに活動を始められることとなった。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・事務の繁雑さ、役員の担い手がないことから、2組織が令和6年度で取組をやめられた。 実績:31組織、530ha・・・次頁参照 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・年2回の事務説明会を行い、制度の周知を図った。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・農業者の高齢化、制度の複雑化により、組織や役場内の事務に時間がかかり、制度内容の詳細周知が難しい。										
(歳入内訳 単位:円)					(歳出内訳 単位:円)					
款-項-目-節	科 目 名 称				前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	
15-2-4-1	多面的機能支払い交付金事業補助金				28,220,026	28,287,453	10 需用費	73,000	64,304	
							11 役務費	30,000	41,696	
							18 負担金補助及び交付金	37,432,370	37,575,272	
	一般財源				9,315,344	9,393,819				
	計				37,535,370	37,681,272	計	37,535,370	37,681,272	
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		活動組織の取り組み継続に向けて支援を行う。事務処理の負担感が強いため、活動内容の整理を促す。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	事業期間が終了となる組織について、面談等を行い引き続き活動継続を促す。								
	解決すべき課題への方策	役員の世代交代、事務処理の外部委託等を推進し、活動を継続しやすい環境づくりに努める。								

事業名	9	多面的機能支払交付金事業			所属名	産業課
【令和7年度 多面的機能支払交付金交付団体】						単位:a、円
活動組織名		協定面積	活動項目			交付額
			維持	共同	長寿	
下鴨部農村地域協議会		856	○	○	○	683,314
田住農村地域協議会		2,603	○	○	○	2,077,882
宮前一区農村地域協議会		1,323	○	○	○	1,095,793
上阿賀水土里会		1,873	○	○	○	1,551,339
坂根活動組織		2,629	○	○	○	2,143,844
谷川農村地域協議会		2,355	○	○	○	1,743,094
天萬地域農地・水協議会		3,303	○	○	○	2,735,756
浅井地域活動協議会		1,225	○	○	○	1,014,624
清水川農地・水・環境保全向上対策協議会		986	○	○	○	816,668
三崎地区農地・水・環境保全会		3,730	○	○	○	3,201,325
下阿賀緑会		731	○	○	○	605,461
小原農地・水保全		1,468	○	-	○	951,652
馬場地域資源保全会		1,120	○	○	○	965,656
徳長地域農地保全活動組織		1,260	○	○	○	1,155,350
掛相区多面的機能支払交付金管理組合		1,295	○	○	○	1,046,541
寺内地域資源保全会		2,406	○	○	○	1,992,803
宮谷活動組織		522	○	-	○	330,565
高姫地区活動組織		1,760	○	-	-	528,000
猪小路資源保全活動組織		1,693	○	-	○	1,097,511
馬佐良区活動組織		765	○	○	-	367,200
柏尾農地保全事業		3,711	○	○	○	3,005,639
地域資源保全管理福頼区活動組織		1,029	○	-	-	308,600
武信・道河内地域多面的機能活動組織		929	○	○	○	769,457
金突谷		295	○	○	○	244,338
早田地域資源保全会		509	○	○	-	243,288
五色農地維持組合		3,390	○	-	-	678,000
西川水利組合		80	○	-	-	24,000
縄平農地保全会		564	○	-	-	169,200
多面的組織南さいはく		5,248	○	○	○	4,473,872
ケド谷・鳴居地区活動組織		590	○	-	-	177,000
西・いずみ活動組織		2,755	○	○	-	1,377,500
合計		53,003				37,575,272
【年度別推計】						単位:組織、ha、円
年度	組織数	協定農用地面積	増減面積	交付金額	増減額	
H29	40	653.3	-	39,855,932	-	
H30	38	568.7	△ 84.6	44,550,390	4,694,458	
R1	36	625.1	56.4	44,746,486	196,096	
R2	33	596.9	△ 28.2	41,989,784	△ 2,756,702	
R3	33	597.6	0.7	38,408,720	△ 3,581,064	
R4	32	554.0	△ 43.6	39,618,066	1,209,346	
R5	32	547.2	△ 6.8	36,768,532	△ 2,849,534	
R6	32	548.8	1.6	37,432,370	663,838	
R7	31	530.0	△ 18.8	37,575,272	142,902	

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計																																																																																																																														
事業名		10	がんばる農家プラン事業						所属名	産業課																																																																																																																														
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	経営拡大等に取り組む意欲のある農業者の方						総合計画における位置づけ																																																																																																																																
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進																																																																																																																																
								「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																																																																																																
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																																																																																																																																
	根拠法令・要綱等																																																																																																																																							
	意図 (対象をどうするか)	地域農業の担い手農業者の取り組みを支援することで、農業者の方の経営基盤が強化されている。						名称	南部町ともに目指す！担い手強化支援事業費補助金交付要綱																																																																																																																															
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001028.html																																																																																																																															
								名称																																																																																																																																
								URL																																																																																																																																
	成果の視点 (どのような効果があるか)	地域農業の中核である農業者の方の経営基盤が強化されることで、経営の効率化が図られ農地の利活用が増進される。(担い手の経営面積、単収)						名称																																																																																																																																
URL																																																																																																																																								
決算増減の理由								執行率の理由																																																																																																																																
新規事業が追加されたため								非該当																																																																																																																																
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率	100.0 %																																																																																																																																		
	5,375,000 円	58,940,000 円	53,565,000 円	996.6 %																																																																																																																																				
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																																																																																																																				
	5,375 千円	58,940 千円	53,565 千円	996.6 %																																																																																																																																				
【事業内容】 意欲のある農業者が取り組む生産額や経営規模拡大、低コスト化等を目指すプラン(営農の計画等)の実現に必要な支援を行い、元気な農業者の育成と地域農業の活性化を図る。 ■意欲ある農業者等が作成したプランに基づく支援 ・ 農業者が自ら作成する経営目標実現のためのプラン ・ 西部総合事務所農林局へプランを申請し、審査会を経て認定を受ける ■事業実施主体 農業者、農業を営む法人、構成員10名以下の任意組織 (認定農業者または社会福祉事業を行う法人の場合は賃金を含む農業関係所得相当額が基本構想水準到達であること) ①ともに目指す！担い手強化支援事業補助金 (既存補助金) 補助率 1/2 (県1/3、町1/6) ②攻守の要となる水田農業法人育成事業補助金 (令和7年度新設) 補助率 2/3 (県1/2、町1/6) 【決算の状況】 (計画及び実績) <table><tr><th colspan="2" rowspan="2">事業対象者</th><th rowspan="2">区分</th><th rowspan="2">事業費</th><th colspan="3">補助金額</th><th rowspan="2">事業者</th><th rowspan="2">内容</th></tr><tr><th>県</th><th>町</th><th></th></tr><tr><td rowspan="4">個人農業者A</td><td rowspan="2">①</td><td>計画</td><td>50,000,000</td><td>24,000,000</td><td>16,000,000</td><td>8,000,000</td><td>26,000,000</td><td rowspan="2">乾燥調製施設</td></tr><tr><td>実績</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="2">②</td><td>計画</td><td>52,410,000</td><td>34,940,000</td><td>26,205,000</td><td>8,735,000</td><td>17,470,000</td><td rowspan="2">乾燥調製施設</td></tr><tr><td>実績</td><td>88,410,000</td><td>58,940,000</td><td>44,205,000</td><td>14,735,000</td><td>40,490,000</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="2">合計</td><td>計画</td><td>102,410,000</td><td>58,940,000</td><td>42,205,000</td><td>16,735,000</td><td>43,470,000</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>実績</td><td>88,410,000</td><td>58,940,000</td><td>44,205,000</td><td>14,735,000</td><td>40,490,000</td></tr></table> 成果上及び活動上の実績については、次頁に記載 (歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円) <table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td>15-2-4-1</td><td>がんばる農家プラン事業補助金</td><td>3,583,333</td><td>44,205,000</td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>5,375,000</td><td>58,940,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>1,791,667</td><td>14,735,000</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>5,375,000</td><td>58,940,000</td><td>計</td><td>5,375,000</td><td>58,940,000</td></tr></table> 今後に向けて <table><tr><td>①今後の事業全体の方向性とその内容</td><td>事業規模の拡大や安定した経営を行なうための支援策として有効。事業を行う際に作るプランにより経営の現状や将来展望が再確認できる。継続して事業を推進する。</td></tr><tr><td colspan="2">②次年度へ向けた次への行動・具体策</td></tr><tr><td>達成出来た点をさらに伸ばす方策</td><td>引き続き農地の集積・集約化を促し、生産基盤の安定と作業効率化を促す。</td></tr><tr><td>解決すべき課題への方策</td><td>高温に適応した品種、病害虫の発生状況等の情報共有を行い、生産リスクの軽減を図る。</td></tr></table>										事業対象者		区分	事業費	補助金額			事業者	内容	県	町		個人農業者A	①	計画	50,000,000	24,000,000	16,000,000	8,000,000	26,000,000	乾燥調製施設	実績	0	0	0	0	0	②	計画	52,410,000	34,940,000	26,205,000	8,735,000	17,470,000	乾燥調製施設	実績	88,410,000	58,940,000	44,205,000	14,735,000	40,490,000	合計		計画	102,410,000	58,940,000	42,205,000	16,735,000	43,470,000		実績	88,410,000	58,940,000	44,205,000	14,735,000	40,490,000	款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	15-2-4-1	がんばる農家プラン事業補助金	3,583,333	44,205,000	18 負担金補助及び交付金	5,375,000	58,940,000																																					一般財源	1,791,667	14,735,000				計		5,375,000	58,940,000	計	5,375,000	58,940,000	①今後の事業全体の方向性とその内容	事業規模の拡大や安定した経営を行なうための支援策として有効。事業を行う際に作るプランにより経営の現状や将来展望が再確認できる。継続して事業を推進する。	②次年度へ向けた次への行動・具体策		達成出来た点をさらに伸ばす方策	引き続き農地の集積・集約化を促し、生産基盤の安定と作業効率化を促す。	解決すべき課題への方策	高温に適応した品種、病害虫の発生状況等の情報共有を行い、生産リスクの軽減を図る。
事業対象者		区分	事業費	補助金額			事業者	内容																																																																																																																																
				県	町																																																																																																																																			
個人農業者A	①	計画	50,000,000	24,000,000	16,000,000	8,000,000	26,000,000	乾燥調製施設																																																																																																																																
		実績	0	0	0	0	0																																																																																																																																	
	②	計画	52,410,000	34,940,000	26,205,000	8,735,000	17,470,000	乾燥調製施設																																																																																																																																
		実績	88,410,000	58,940,000	44,205,000	14,735,000	40,490,000																																																																																																																																	
合計		計画	102,410,000	58,940,000	42,205,000	16,735,000	43,470,000																																																																																																																																	
		実績	88,410,000	58,940,000	44,205,000	14,735,000	40,490,000																																																																																																																																	
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																																																																																		
15-2-4-1	がんばる農家プラン事業補助金	3,583,333	44,205,000	18 負担金補助及び交付金	5,375,000	58,940,000																																																																																																																																		
	一般財源	1,791,667	14,735,000																																																																																																																																					
計		5,375,000	58,940,000	計	5,375,000	58,940,000																																																																																																																																		
①今後の事業全体の方向性とその内容	事業規模の拡大や安定した経営を行なうための支援策として有効。事業を行う際に作るプランにより経営の現状や将来展望が再確認できる。継続して事業を推進する。																																																																																																																																							
②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																																																																																								
達成出来た点をさらに伸ばす方策	引き続き農地の集積・集約化を促し、生産基盤の安定と作業効率化を促す。																																																																																																																																							
解決すべき課題への方策	高温に適応した品種、病害虫の発生状況等の情報共有を行い、生産リスクの軽減を図る。																																																																																																																																							

事業名	10	がんばる農家プラン事業	所属名	産業課																																																																																										
(1) 成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・水稻の作付面積を拡大するために、乾燥調製施設、コンバイン、トラクター、田植機等の整備と1名の雇用による生産体制の強化に取り組まれており、目標達成に向けて基盤強化が進んでいる。 ・生産コスト縮減の取組としては、令和7年度に米の乾燥調製施設を整備し、乾燥調製の委託費(10,028千円／年)が削減された。また、自社設備の整備による作業の効率化、適期作業の実施が可能となった。乾燥調製を自社で行う事で、圃場毎の細かい収量を把握し、次年度以降の適切な施肥・圃場管理を図る事ができるようになっている。また、ドローンの導入により、防除、追肥、除草剤散布等の作業負担の軽減を行った。 ・付加価値向上の取組としては、「きぬむすめ」を基幹品種としていたが、令和7年度からは高温耐性があり多収品種の「にじのきらめき」の栽培を本格的に開始し新たな販売ルートを設けることができています。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・乾燥調整をはじめ農業の機械基盤が町内に点在しており、町全体として効率的な体制となっていない。 (2) 活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・事業活用に際して、幾度となく打合せを行ったことで、県及び町に限らず政策金融公庫等関係機関を含めてプランが共有されており、目標達成のためのフォローアップの体制が整えられた。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・事業の成立を前提とした農業経営の基盤強化支援を行っており、条件不利地域においては事業の活用が難しい。 (参考) 単位:円 <table><tr><th>年度</th><th>事業実施主体</th><th>事業内容</th><th>事業費</th><th>補助金額</th><th>うち県費</th><th>うち町費</th></tr><tr><td rowspan="3">R2</td><td>寺内農場</td><td>コンバイン</td><td>11,757,000</td><td>5,878,500</td><td>3,919,000</td><td>1,959,500</td></tr><tr><td>個人農業者C</td><td>餅つき機</td><td>2,370,000</td><td>1,185,000</td><td>790,000</td><td>395,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>14,127,000</td><td>7,063,500</td><td>4,709,000</td><td>2,354,500</td></tr><tr><td rowspan="2">R3</td><td>個人農業者C</td><td>PR資材</td><td>78,000</td><td>39,000</td><td>26,000</td><td>13,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>78,000</td><td>39,000</td><td>26,000</td><td>13,000</td></tr><tr><td rowspan="3">R4</td><td>個人農業者D</td><td>白ネギ掘取機、トラクター30PS</td><td>3,750,000</td><td>1,875,000</td><td>1,250,000</td><td>625,000</td></tr><tr><td>個人農業者A</td><td>トラクター60PS、ロータリー</td><td>8,240,800</td><td>4,120,400</td><td>2,746,933</td><td>1,373,467</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>11,990,800</td><td>5,995,400</td><td>3,996,933</td><td>1,998,467</td></tr><tr><td rowspan="3">R5</td><td>個人農業者D</td><td>運搬車</td><td>670,000</td><td>335,000</td><td>223,333</td><td>111,667</td></tr><tr><td>個人農業者A</td><td>ハロー(2機)</td><td>2,700,000</td><td>1,350,000</td><td>900,000</td><td>450,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>3,370,000</td><td>1,685,000</td><td>1,123,333</td><td>561,667</td></tr><tr><td rowspan="2">R6</td><td>個人農業者A</td><td>コンバイン</td><td>10,750,000</td><td>5,375,000</td><td>3,583,333</td><td>1,791,667</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>10,750,000</td><td>5,375,000</td><td>3,583,333</td><td>1,791,667</td></tr></table> ・ 上記の事業実施者は計画目標達成済					年度	事業実施主体	事業内容	事業費	補助金額	うち県費	うち町費	R2	寺内農場	コンバイン	11,757,000	5,878,500	3,919,000	1,959,500	個人農業者C	餅つき機	2,370,000	1,185,000	790,000	395,000	計		14,127,000	7,063,500	4,709,000	2,354,500	R3	個人農業者C	PR資材	78,000	39,000	26,000	13,000	計		78,000	39,000	26,000	13,000	R4	個人農業者D	白ネギ掘取機、トラクター30PS	3,750,000	1,875,000	1,250,000	625,000	個人農業者A	トラクター60PS、ロータリー	8,240,800	4,120,400	2,746,933	1,373,467	計		11,990,800	5,995,400	3,996,933	1,998,467	R5	個人農業者D	運搬車	670,000	335,000	223,333	111,667	個人農業者A	ハロー(2機)	2,700,000	1,350,000	900,000	450,000	計		3,370,000	1,685,000	1,123,333	561,667	R6	個人農業者A	コンバイン	10,750,000	5,375,000	3,583,333	1,791,667	計		10,750,000	5,375,000	3,583,333	1,791,667
年度	事業実施主体	事業内容	事業費	補助金額	うち県費	うち町費																																																																																								
R2	寺内農場	コンバイン	11,757,000	5,878,500	3,919,000	1,959,500																																																																																								
	個人農業者C	餅つき機	2,370,000	1,185,000	790,000	395,000																																																																																								
	計		14,127,000	7,063,500	4,709,000	2,354,500																																																																																								
R3	個人農業者C	PR資材	78,000	39,000	26,000	13,000																																																																																								
	計		78,000	39,000	26,000	13,000																																																																																								
R4	個人農業者D	白ネギ掘取機、トラクター30PS	3,750,000	1,875,000	1,250,000	625,000																																																																																								
	個人農業者A	トラクター60PS、ロータリー	8,240,800	4,120,400	2,746,933	1,373,467																																																																																								
	計		11,990,800	5,995,400	3,996,933	1,998,467																																																																																								
R5	個人農業者D	運搬車	670,000	335,000	223,333	111,667																																																																																								
	個人農業者A	ハロー(2機)	2,700,000	1,350,000	900,000	450,000																																																																																								
	計		3,370,000	1,685,000	1,123,333	561,667																																																																																								
R6	個人農業者A	コンバイン	10,750,000	5,375,000	3,583,333	1,791,667																																																																																								
	計		10,750,000	5,375,000	3,583,333	1,791,667																																																																																								

款5農林水産業費

項1農業費

目5農業振興費

会計名一般会計

事業名11集落営農体制強化支援事業

所属名産業課

事業の目的

対象
(誰、何に対してか)

集落営農組織

意図
(対象をどうするか)

集落営農組織の営農基盤が強化されている。

成果の視点
(どのような効果があるか)

営農体制が整ったことにより集落内農地の営農が持続している。(生産面積)

総合計画における位置づけ

②活力があり、受け継がれる農林業の推進

「4つの挑戦」から見た位置づけ

④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)

根拠法令・要綱等

名称

南部町集落営農体制強化支援事業費補助金交付要綱

URL

https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001122.html

名称

鳥取県集落営農体制強化支援事業費補助金交付要綱

URL

名称

URL

決算増減の理由

執行率の理由

事業に係る整品の納期が年度を超え、事業を翌年度に繰り越したため

事業に係る整品の納期が年度を超え、事業を翌年度に繰り越したため

前年度比較

前年度決算額

本年度決算額

差引

増減

250,000円

0円

△250,000円

△100.0%

前年度予算額

本年度予算額

差引

増減

278千円

5,000千円

4,722千円

1,698.6%

本年度執行率

0.0%

【事業内容】

集落営農ビジョンの達成に必要な経営基盤強化の取組を支援する。
補助率 1/2(県1/3、町1/6)

【決算の状況】

(計画及び実績)

単位:円

事業実施主体	事業内容	区分	事業費	補助金額	県費(1/3)	町費(1/6)
集落営農 とのやま	コンバインの導入	計画	10,000,000	5,000,000	3,333,000	1,667,000
		実績	0	0	0	0

(1)成果上の実績

①達成出来たこと(成果実績)とその理由

・集落営農ビジョンが作成され、該当集落の将来構想を集落内で共有し合意形成が図られた。(次頁にビジョン概要を掲載)

②達成出来なかったこと(問題)とその理由

・事業内容である農業用機械の納期が大幅に遅れており、ビジョンの実現のための取組を推進することができなかった。

(2)活動上の実績

①実施出来たこと(活動実績)とその理由

・ビジョン作成にあたり、関係機関と連携支援を行うことができた。

②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由

・機械の納期を確認したうえで事業を推進しなければならなかったが、推進速度が十分ではなかった。(ビジョンの作成支援について、年度前の早い時期に取りかかるなどの工夫が必要だった。)

(歳入内訳 単位:円)

(歳出内訳 単位:円)

款-項-目-節	科目名称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額
15-2-4-1	集落営農体制強化支援事業費補助金	166,000	0	18 負担金補助及び交付金	250,000	0
	一般財源	84,000	0			
	計	250,000	0	計	250,000	0

今後に向けて

①今後の事業全体の方向性とその内容

集落営農組織を設立し、その単位で機械を導入し集団的に農地の維持を図っていくことにより、地域農業の継承及び農地の有効活用のため継続、拡充が必要である。

②次年度へ向けた次への行動・具体策

達成出来た点をさらに伸ばす方策

毎年度、ビジョンの推進状況を集落と確認し、課題解決に対して関係機関と連携して支援する。

解決すべき課題への方策

農業を取り巻く社会情勢や集落の状況を予め詳細に確認することで実現可能性の高いビジョンの作成を支援する。

事業名	11	集落営農体制強化支援事業	所属名	産業課																																																													
(参考:集落営農とのやま「集落営農ビジョン」抜粋) 15名の人員で主要な農作業に従事していたが、高齢化等の事情により現在6名の人員で活動し、2名の草刈り手伝いで作業を行っている。 コンバインを導入することにより、今後10年オペレータを育成しながら現在の人員で営農の継続を行う。今後10年間で5名の退職による就農が見込まれており、来年度は2名の就農が見込まれ、機械導入により安定的に営農を継続する。 (参考:事業過去実績) 単位:円 <table><tr><th>年度</th><th>申請者</th><th>支援内容</th><th>事業費</th><th>補助金額</th><th>うち県費</th><th>うち町費</th></tr><tr><td>R1</td><td>高野女生産組合</td><td>作業小屋</td><td>5,849,382</td><td>2,924,691</td><td>1,949,000</td><td>975,691</td></tr><tr><td>R2</td><td>集落営農とのやま</td><td>ドローン導入</td><td>2,919,600</td><td>1,459,800</td><td>973,200</td><td>486,600</td></tr><tr><td>R3</td><td>浅井集落営農組合</td><td>トラクター取得</td><td>4,300,000</td><td>2,150,000</td><td>1,433,333</td><td>716,667</td></tr><tr><td rowspan="3">R4</td><td>宮前二区生産組合</td><td>コンバイン取得</td><td>10,700,000</td><td>5,350,000</td><td>3,566,666</td><td>1,783,334</td></tr><tr><td>集落営農やまとだに</td><td>農業用倉庫</td><td>7,970,000</td><td>3,985,000</td><td>2,656,666</td><td>1,328,334</td></tr><tr><td>下阿賀機械組合</td><td>トラクター取得</td><td>3,590,910</td><td>1,795,455</td><td>1,196,970</td><td>598,485</td></tr><tr><td>R5</td><td>集落営農とのやま</td><td>田植機導入</td><td>2,818,182</td><td>1,409,091</td><td>939,394</td><td>469,697</td></tr><tr><td>R6</td><td>集落営農とのやま</td><td>スパイダーモア(2台)</td><td>500,000</td><td>250,000</td><td>166,666</td><td>83,334</td></tr></table>					年度	申請者	支援内容	事業費	補助金額	うち県費	うち町費	R1	高野女生産組合	作業小屋	5,849,382	2,924,691	1,949,000	975,691	R2	集落営農とのやま	ドローン導入	2,919,600	1,459,800	973,200	486,600	R3	浅井集落営農組合	トラクター取得	4,300,000	2,150,000	1,433,333	716,667	R4	宮前二区生産組合	コンバイン取得	10,700,000	5,350,000	3,566,666	1,783,334	集落営農やまとだに	農業用倉庫	7,970,000	3,985,000	2,656,666	1,328,334	下阿賀機械組合	トラクター取得	3,590,910	1,795,455	1,196,970	598,485	R5	集落営農とのやま	田植機導入	2,818,182	1,409,091	939,394	469,697	R6	集落営農とのやま	スパイダーモア(2台)	500,000	250,000	166,666	83,334
年度	申請者	支援内容	事業費	補助金額	うち県費	うち町費																																																											
R1	高野女生産組合	作業小屋	5,849,382	2,924,691	1,949,000	975,691																																																											
R2	集落営農とのやま	ドローン導入	2,919,600	1,459,800	973,200	486,600																																																											
R3	浅井集落営農組合	トラクター取得	4,300,000	2,150,000	1,433,333	716,667																																																											
R4	宮前二区生産組合	コンバイン取得	10,700,000	5,350,000	3,566,666	1,783,334																																																											
	集落営農やまとだに	農業用倉庫	7,970,000	3,985,000	2,656,666	1,328,334																																																											
	下阿賀機械組合	トラクター取得	3,590,910	1,795,455	1,196,970	598,485																																																											
R5	集落営農とのやま	田植機導入	2,818,182	1,409,091	939,394	469,697																																																											
R6	集落営農とのやま	スパイダーモア(2台)	500,000	250,000	166,666	83,334																																																											

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計
事業名		13	南部町果樹生産振興事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	果樹生産者の方並びに生産者団体						総合計画における位置づけ		
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
	意図 (対象をどうするか)	梨、柿の更新、品種転換やぶどうの新植が促進され、生産者の所得向上が図られている。						根拠法令・要綱等		
								名称	南部町鳥取梨生産振興事業費補助金交付要綱	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000778.html	
								名称	南部町柿生産振興事業費補助金交付要綱	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	梨栽培に係る多目的防災網や、梨及び柿の防除用機械の整備により生産体制を強化する。						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000777.html	
								名称		
URL										
決算増減の理由								執行率の理由		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	令和7年度は機械導入に係る支援(3件)が複数あったため		非該当			
	557,446 円	6,388,748 円	5,831,302 円	1,046.1 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減	本年度執行率	74.1 %				
	10,503 千円	8,618 千円	△ 1,885 千円	△ 17.9 %						
【事業内容】 梨や柿、ぶどうの生産者が行う生産施設整備の取組を支援し、生産量増加の基盤を整える。 ■活用事業 ○鳥取梨生産振興事業(県補助事業) ・新品種梨の新植、改植、高接ぎ更新とそれに伴う果樹園施設の整備に係る経費を補助する。 ・防除用機械、園内道の整備 ・育成奨励金の交付(新植・全面改植…10a当たり200,000円) ○柿生産振興事業(県補助事業) ・県産オリジナル品種柿ほかの新植、改植、高接ぎ更新、及び果樹園施設の整備に係る経費を補助する。 ・育成奨励金の交付(新植・全面改植…10a当たり48,000円) ○果樹カメムシ被害対策事業(県補助事業) ・網掛け施設整備に係る経費を補助する。 【決算の状況】 計画及び実績については次頁に記載										
(歳入内訳 単位:円)					(歳出内訳 単位:円)					
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額		
15-2-4-1	鳥取梨生産振興事業費補助金			443,446	2,540,166	18 負担金補助及び交付金	557,446	6,388,748		
15-2-4-1	鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金			0	2,120,166					
	一般財源			114,000	1,728,416					
	計			557,446	6,388,748	計	557,446	6,388,748		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		生産体制の強化を通じて今後も県産オリジナル品種への品目転換を進めて品種構成の多角化を推進し、新品種栽培面積を増やして、高価格販売につなげると伴に出荷時期の分散による作業の平準化を図る。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		梨・柿の新品種導入を促進すると共に、他事業も活用して生産・出荷体制の整備、後継者の育成・確保を進めることで、産地の維持を図る。							
	解決すべき課題への方策		生産部や鳥取県等関係機関と連携し、現状の農業環境に応じた対策を推進する。また、産地維持のために他事業(柿チャレンジ講座等)と連携して新規参入を促進する。							

事業名	13	南部町果樹生産振興事業					所属名	産業課	
(計画及び実績)									単位:円
種別	内容		件数	面積(a)	事業費	補助金額	うち県費	うち町費	
梨	多目的防災網	(計画)	1	60.0	4,320,000	2,160,000	2,160,000	0	
		(実績)	0	0.0	0	0	0	0	
	防除用機械	(計画)	1	162.1	8,500,000	4,250,000	2,833,333	1,416,667	
		(実績)	1	162.1	7,620,500	3,810,249	2,540,166	1,270,083	
	網掛け施設	(計画)	1	30.0	6,000,000	3,000,000	3,000,000	0	
		(実績)	1	31.7	3,506,273	951,000	951,000	0	
	小計	(計画)	2	222.1	18,820,000	9,410,000	7,993,333	1,416,667	
		(実績)	1	162.1	11,126,773	4,761,249	3,491,166	1,270,083	
柿	防除用機械	(計画)	1	130.0	3,500,000	1,750,000	1,166,666	583,334	
		(実績)	1	130.0	2,020,000	990,000	660,000	330,000	
	乗用モア	(計画)	1	218.0	915,000	457,500	305,000	152,500	
		(実績)	1	218.0	770,000	384,999	256,666	128,333	
	網掛け施設	(計画)	1	30.0	6,000,000	3,000,000	3,000,000	0	
		(実績)	1	34.5	505,000	252,500	252,500	0	
	小計	(計画)	2	348.0	10,415,000	5,207,500	4,471,666	735,834	
		(実績)	2	348.0	3,295,000	1,627,499	1,169,166	458,333	
計		(計画)	4	570.1	29,235,000	14,617,500	12,464,999	2,152,501	
		(実績)	3	510.1	14,421,773	6,388,748	4,660,332	1,728,416	
(1)成果上の実績									
①達成出来たこと(成果実績)とその理由									
・果樹の生産基盤を強化することで、生産体制が維持されており、果樹の販売単価の高騰も相まって売上高が増進された。(JA西部販売金額 R7 1,016,231千円 R6 990,493千円/令和7年11月28日時点)									
②達成出来なかったこと(問題)とその理由									
・果樹カメムシの対策として、実証的に輝太郎柿の網掛け施設の整備に取り組んだが、全体として降霜や病害虫、日焼け、裂皮等により収穫量は減少した。									
(2)活動上の実績									
①実施出来たこと(活動実績)とその理由									
・生産部(鳥取西部農協)と連携して、生産者の生産設備の強化の取組を支援できた。									
②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由									
・果樹カメムシ等病害虫や自然環境の変動に応じた対策についての情報発信が十分ではなかったため、対策に係る事業活用が少なかった。									

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計																																																														
事業名		14	地域奨励作物支援事業						所属名	産業課																																																														
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	奨励作物の育成及び販売の推進を行う地域振興協議会及び農産物生産団体等				総合計画における位置づけ																																																																		
						②活力があり、受け継がれる農林業の推進																																																																		
						「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																																		
						④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																																																																		
	意図 (対象をどうするか)	田畑又は遊休農地を活用して実施する奨励作物の育成及び販売が推進されている。				根拠法令・要綱等																																																																		
						名称	南部町地域奨励作物支援事業補助金交付要綱																																																																	
						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000606.html																																																																	
						名称																																																																		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	奨励した農産物の販売及び遊休農地活用、地域振興への寄与				URL																																																																		
						名称																																																																		
URL																																																																								
決算増減の理由						執行率の理由																																																																		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	補助金申請がなかったため		補助金申請がなかったため																																																																	
	11,000 円	0 円	△ 11,000 円	△ 100.0 %																																																																				
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減	本年度執行率	0.0 %																																																																		
	330 千円	300 千円	△ 30 千円	△ 9.1 %																																																																				
【事業内容】 ○田畑又は遊休農地を活用して実施する奨励作物の育成及び販売の推進に対して補助金を交付する。 対象者:地域振興協議会または地域振興協議会が承認する事業に取り組む個人または団体 【決算の状況】 (計画) ○地域奨励作物支援事業 新規取り組み1団体 事業費300千円、補助率10/10、補助金額300千円 (実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・従来補助金活用で取り組んでいたエゴマ栽培について、採算が難しい状況であったが、協議会が核となり地域活動の一環として継続して取り組まれている。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・土壌や天候の影響などもあり、令和7年度は遊休農地解消に繋がる奨励作物が無く、取組が進んでいない。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・生産者への声掛けにより、過去に奨励した作物の作付け推進を継続することができた。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・新たな栽培しやすい作物についての情報提供ができていないため。																																																																								
(歳入内訳 単位:円) <table><tr><td>款-項-目-節</td><td>科 目 名 称</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td><td>節</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>11,000</td><td>0</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>11,000</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>11,000</td><td>0</td><td>計</td><td>11,000</td><td>0</td></tr></table> (歳出内訳 単位:円)										款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額					18 負担金補助及び交付金	11,000	0																																					一般財源	11,000	0				計		11,000	0	計	11,000	0
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																		
				18 負担金補助及び交付金	11,000	0																																																																		
	一般財源	11,000	0																																																																					
計		11,000	0	計	11,000	0																																																																		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		地域で特色ある作物に取り組む意欲を与え、遊休農地の解消につなぐ。組織的な取組を積極的に推進することで多くの方に参加いただき、新たな特産品開発の動きを全町的に拡大していく。																																																																					
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																							
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		事業によって生産された地域奨励作物について、町内外に広く情報発信するなど販売促進を行い事業の活性化を図る。																																																																					
	解決すべき課題への方策		地域の特性について、県普及所等の関連機関と連携し、新たな作物の栽培の検討を行う。																																																																					

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計																																																											
事業名		17	新規就農総合支援事業						所属名	産業課																																																											
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	新たに農業経営を営む青年で、町から青年等就農計画の認定を受けた認定新規就農者				総合計画における位置づけ																																																															
						⑮出合いが広がる観光のまちづくり																																																															
						「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																															
						④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																																																															
	意図 (対象をどうするか)	町の農業の担い手を育成し、経済的自立ができる				根拠法令・要綱等																																																															
						名称	南部町新規就農者経営開始資金交付要綱																																																														
						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001107.html																																																														
						名称	南部町青年等就農計画認定要綱																																																														
	成果の視点 (どのような効果があるか)	新規就農者を関係機関と連携して支援し、産地づくりや農地保全の担い手の裾野を広げる				URL																																																															
						https://www.maff.go.jp/i/new_farmer/attach/pdf/past-18.pdf																																																															
決算増減の理由						執行率の理由																																																															
非該当						非該当																																																															
		前年度比較																																																																			
前年度決算額		本年度決算額		差引		増減		本年度執行率	99.7 %																																																												
2,291,800 円		1,991,800 円		△ 300,000 円		△ 13.1 %																																																															
前年度予算額		本年度予算額		差引		増減																																																															
1,014 千円		1,998 千円		984 千円		97.0 %																																																															
【事業内容】 次世代を担う農業者となることを目指し、新たに経営を開始する者(認定新規就農者)に資金を交付する。 認定新規就農者・・・南部町農業経営基盤強化促進基本構想に照らして適切であり、また、主たる農業者1人当りの年間総労働時間1800時間程度、5年後の所得目標240万円程度とする青年等就農計画の認定を受けた者。 資金・・・(1)農業次世代人材投資資金の給付(令和3年度までの認定者が対象) (国事業)経営開始から3年間は年間150万円、4～5年目は年間120万円を給付する。(所得制限あり) (2)経営開始資金の給付(令和4年度からの認定者が対象) 経営開始から3年間は年間150万円を支給する。(所得制限あり) 就農条件整備事業・・・認定新規就農者が経営を開始する際に必要な機械、施設を農協等がリースする場合や新規就農者が整備する場合に助成 (県事業) 【決算の状況】 (計画及び実績) <table><tr><td>事業名等</td><td>予算額(円)</td><td>実績額(円)</td><td>備考</td></tr><tr><td>農業次世代人材投資資金</td><td>1,200,000</td><td>1,200,000</td><td>A氏:施設野菜</td></tr><tr><td>経営開始資金</td><td>750,000</td><td>750,000</td><td>B氏:露地果樹</td></tr><tr><td>計</td><td>1,950,000</td><td>1,950,000</td><td></td></tr></table> (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 - 計画どおり支援を行い、順調に営農されている。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 - 新規就農希望者がなく、制度の活用が低調となっている。 (歳入内訳 単位:円) <table><tr><td>款-項-目-節</td><td>科目名称</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td><td>節</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td>15-2-4-1</td><td>青年就農給付金事業補助金</td><td>2,291,800</td><td>1,991,800</td><td>7 報償費</td><td>10,800</td><td>10,800</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>10 需用費</td><td>31,000</td><td>31,000</td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>0</td><td>0</td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>2,250,000</td><td>1,950,000</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>0</td><td>0</td><td>計</td><td>2,291,800</td><td>1,991,800</td></tr></table> 今後に向けて <table><tr><td>①今後の事業全体の方向性とその内容</td><td>就農初期の機械・設備投資や農産物収穫までの生活費の確保等のため、新規就農者の経営安定に不可欠な事業となっている。</td></tr><tr><td colspan="2">②次年度へ向けた次への行動・具体策</td></tr><tr><td>達成出来た点をさらに伸ばす方策</td><td>関係機関と連携し、新規就農者の支援を行う。</td></tr><tr><td>解決すべき課題への方策</td><td>新規就農に向けては農地の確保が課題となるため、後継者のいない農地を把握し就農者につなぐ。</td></tr></table>											事業名等	予算額(円)	実績額(円)	備考	農業次世代人材投資資金	1,200,000	1,200,000	A氏:施設野菜	経営開始資金	750,000	750,000	B氏:露地果樹	計	1,950,000	1,950,000		款-項-目-節	科目名称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	15-2-4-1	青年就農給付金事業補助金	2,291,800	1,991,800	7 報償費	10,800	10,800					10 需用費	31,000	31,000		一般財源	0	0	18 負担金補助及び交付金	2,250,000	1,950,000		計	0	0	計	2,291,800	1,991,800	①今後の事業全体の方向性とその内容	就農初期の機械・設備投資や農産物収穫までの生活費の確保等のため、新規就農者の経営安定に不可欠な事業となっている。	②次年度へ向けた次への行動・具体策		達成出来た点をさらに伸ばす方策	関係機関と連携し、新規就農者の支援を行う。	解決すべき課題への方策	新規就農に向けては農地の確保が課題となるため、後継者のいない農地を把握し就農者につなぐ。
事業名等	予算額(円)	実績額(円)	備考																																																																		
農業次世代人材投資資金	1,200,000	1,200,000	A氏:施設野菜																																																																		
経営開始資金	750,000	750,000	B氏:露地果樹																																																																		
計	1,950,000	1,950,000																																																																			
款-項-目-節	科目名称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																															
15-2-4-1	青年就農給付金事業補助金	2,291,800	1,991,800	7 報償費	10,800	10,800																																																															
				10 需用費	31,000	31,000																																																															
	一般財源	0	0	18 負担金補助及び交付金	2,250,000	1,950,000																																																															
	計	0	0	計	2,291,800	1,991,800																																																															
①今後の事業全体の方向性とその内容	就農初期の機械・設備投資や農産物収穫までの生活費の確保等のため、新規就農者の経営安定に不可欠な事業となっている。																																																																				
②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																					
達成出来た点をさらに伸ばす方策	関係機関と連携し、新規就農者の支援を行う。																																																																				
解決すべき課題への方策	新規就農に向けては農地の確保が課題となるため、後継者のいない農地を把握し就農者につなぐ。																																																																				

事業名	17	新規就農総合支援事業	所属名	産業課
-----	----	------------	-----	-----

(2)活動上の実績

①実施出来たこと(活動実績)とその理由

- ・年2回提出される営農状況報告書を基に関係機関と確認を行い、営農の確認を行った。対面での確認のため、生活面、営農面での相談等を直接やりとりすることができている。

②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由

- ・要件に見合う就農希望者がなく、新規就農の確保ができていない。

(参考:過年度実績)

	R3	R4	R5	R6	R7
農業次世代人材投資資金	1,500,000円:2人	3,000,000円:2人	3,000,000円:2人	750,000円:1人	1,200,000円:1人
経営開始資金	—	750,000円:1人	1,500,000円:1人	1,500,000円:1人	750,000円:1人
就農条件整備事業	1,333,750円:1件	2,323,200円:2件	2,695,000円:1件	—	—
青年等就農計画認定	2件	1件	—	—	—

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計
事業名		18	がんばる地域プラン支援事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	果樹や施設園芸を中心としたフルーツの生産を目的とした就農希望者	総合計画における位置づけ							
			⑮出合いが広がる観光のまちづくり							
			「4つの挑戦」から見た位置づけ							
			④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)							
	意図 (対象をどうするか)	農業経営や栽培技術の研修機会を提供することにより、就農の円滑化が図られる。	根拠法令・要綱等							
			名称	ともに目指す！産地強化支援事業費補助金交付要綱						
			URL	https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1355543/1koufuyoukouR6.pdf						
			名称							
	成果の視点 (どのような効果があるか)	果物生産に取り組む新たな農業者の参入を促進するため、研修機会等の受け入れ体制の整備、就農誘致活動を行う。	URL							
決算増減の理由				執行率の理由						
ハウス建設費による減(R6:3棟、R7:1棟)				非該当						
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率86.5 %					
	38,107,398 円	16,147,091 円	△ 21,960,307 円	△ 57.6 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	41,361 千円	18,664 千円	△ 22,697 千円	△ 54.9 %						

【事業内容】
フルーツロード構想の基盤となる果物の生産振興として、新たな担い手の誘致と育成に取り組む。就農誘致のための推進事業(ソフト事業)と研修拠点整備(ハード事業)を行う。
★年度計画

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
ソフト事業	就農支援メニューのパッケージ化 誘致活動による研修生の確保 農業体験機会の造成	誘致活動による研修生の確保 農業体験機会の造成	誘致活動による研修生の確保 農業体験機会の造成
ハード事業 (下段実績)	イチゴ研修拠点整備 (敷地)	イチゴ研修施設整備 (研修用ハウス等)	
		イチゴ研修施設整備(敷地、ハウス)	イチゴ研修施設整備(ハウス)

【決算の状況】
(1)成果上の実績
①達成出来たこと(成果実績)とその理由
・イチゴについては、栽培体験会の継続実施ができた。また、研修生を1名採択し、南部町担い手育成総合支援協議会で多角的な研修実施に関する支援を行った。果樹についても梨の新規就農者の支援及び柿の講習会などを行うことができた。

②達成出来なかったこと(問題)とその理由
・研修生を毎年増やす予定だったが、体験会への参加はあったものの周知不足等により研修生の応募が無く、新規研修生の採択には至らなかった。

(歳入内訳 単位:円)

款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額
15-2-4-1	がんばる地域プラン支援事業補助金	12,628,086	5,120,455
18-2-4-1	さくら基金繰入金	0	11,026,636
21-1-3-1	合併特例事業債	23,800,000	0
	一般財源	1,679,312	0
	計	38,107,398	16,147,091

(歳出内訳 単位:円)

節	前年度決算額	本年度決算額
7 報償費	160,000	165,000
8 旅費	61,640	82,780
10 需用費	0	314
11 役務費	0	67,155
12 委託料	74,448	745,800
13 使用料及び賃借料	6,197	20,356
14 工事請負費	37,639,800	15,038,980
17 備品購入費	0	25,740
18 負担金補助及び交付金	165,313	966
計	38,107,398	16,147,091

今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容	就農誘致と農業体験機会の造成の取組を一体的に展開し、体験事業を通じた就農誘致の推進に取り組む。イチゴ研修用ハウス建設により、研修生の受入を行い、また体験機会を継続して行うことで就農者の増加を図る。
	②次年度へ向けた次への行動・具体策	
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	移住定住フェア等を活用して、県外からの就農誘致に取り組む一方、果樹園の利用募集の呼びかけを行い、多数の関心をいただいている。今後、体験機会を設けることで就農の実現可能性を高めていく。
	解決すべき課題への方策	園芸施設の拠点整備に係る経費が高騰しており、作目の見直しや規模の再検討が課題となっている。就農時の経済性を加味した研修拠点施設のあり方について、情報を収集しながら再検討を行い新規就農者確保に努める。

事業名	18	がんばる地域プラン支援事業	所属名	産業課
-----	----	---------------	-----	-----

(2)活動上の計画及び実績

①実施出来たこと(活動実績)とその理由

(下段:決算額)

(計画及び実績)

単位:円

区分	事業内容	数量	単位	金額	県補助金	備考	
ソフト事業	農業体験機会の造成(柿・イチゴで合計9回実施)【報償費】	計画	8	回	300,000	150,000	
		実績	9	回	165,000	82,500	
	移住定住フェア等出展(大阪、東京)【旅費】	計画	1	式	144,000	72,000	
		実績	1	式	82,780	41,390	18名相談
	研修用ハウス電気代【光熱水費】	計画	0	式	0	0	
		実績	1	式	314	0	4月分のみ
	携帯電話購入手数料【手数料】	計画	0	式	0	0	
		実績	1	式	4,950	0	
	研修用ハウス火災保険料【火災保険料】	計画	1	式	62,205	0	
		実績	1	式	62,205	0	
	ハウス管理委託料【委託料】	計画	1	式	2,830,300	0	
		実績	1	式	745,800	0	
	イチゴ研修用農地賃借料【使用料及び賃借料】	計画	5,089	m ²	21,000	0	
		実績	5,089	m ²	20,356	0	
	携帯電話購入費【備品購入費】	計画	0	式	0	0	
実績		1	式	25,740	0		
イチゴ研修施設水利負担金【負担金補助及び交付金】	計画	1	式	10,000	0		
	実績	1	式	966	0		
ハード事業	整備費(イチゴ研修用ハウス等)【工事請負費】	計画	1	式	15,300,000	5,100,000	
		実績	1	式	15,038,980	4,996,565	
合計		計画		18,667,505	5,322,000		
		実績		16,147,091	5,120,455		

②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由

・資材高騰により、経費が高くなっていることから年次的に建設しているが、資材高騰が続いており新規就農の課題となっている。

令和7年度建設用ハウス位置





栽培ハウス



高設ベンチ

【委託料】

件名	目的	概要	積算根拠	契約相手
南部町研修用ハウス管理委託業務	イチゴ研修用ハウスの管理及び運営のため	イチゴ研修用ハウスの除草等管理及び研修生の研修支援のため	・必要物品等:650,735円 ・維持管理費:27,265円 ・消費税:67,800円 計:745,800円	南部町担い手育成総合支援協議会(745,800円)

(参考)南部町フルーツロード構想

全体コンセプト

南部町・・・柿・梨を中心とした果樹農業が有名

■1年中、さまざまなフルーツが楽しめるまちに

■フルーツの生産で活気があるまちに

エリアコンセプト

・・・拠点エリアとして賀野地域に注目

・町内有数の誘客数・・・とっとり花回廊、えんがーの富有(パッチェリー・ビー)など

→個々の誘客数は一定程度維持しているが、個々の施設にとどまり、町内を周遊(滞在)するような流れにはなっていない

■フルーツが楽しめる場所づくりの提供により

・四季を彩るさまざまなフルーツが楽しめる導線(人の動き)を創り出したい

・・・将来的には、緑水湖周辺、てま里、キナルなんぶ、加工施設 など拠点となる施設を中心に全町への波及を目指したい

柿、梨、ぶどう、ブルーベリー、イチゴ、いちじく など(梅、ゆず、メロン・・・)

43 ページ

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計	
事業名		20	特定野菜等供給産地育成価格差補給事業						所属名	産業課	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	対象市場に出荷を行う特定野菜生産農家の方							総合計画における位置づけ		
									②活力があり、受け継がれる農林業の推進		
									「4つの挑戦」から見た位置づけ		
									④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
									根拠法令・要綱等		
	意図 (対象をどうするか)	野菜農家の方の経営が安定している。							名称	鳥取県特定野菜等供給産地育成価格差補給事業費補助金交付要綱	
									URL		
									名称		
									URL		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	ブロッコリー生産者の方の販売を補給金で補うことにより、経営が安定し産地維持が図られる。							名称		
URL											
決算増減の理由									執行率の理由		
新規事業のため									対象野菜が補償基準を下回らず補給金を交付していないため		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		0.0 %				
	0 円	0 円	0 円	皆 増 %							
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減							
	64 千円	56 千円	△ 8 千円	△ 12.5 %							

【事業内容】

特定野菜と指定野菜事業対象野菜のうち、県が選定した対象産地が対象市場群に計画出荷したものに対し、価格が補償基準を下回った場合に生産者に価格差補給金を交付する。

- ・対象となる野菜… 対象産地で生産され、対象市場群に出荷された特定野菜及び指定野菜(南部町で該当となるのはブロッコリー)
- ・価格差補給金… 対象野菜の旬別平均販売価格(県内の農協及び相当規模生産者の平均)がブロック別補償基準額を下回った場合
- ・負担割合

区 分	国	県	町	全農	農協
重要特定野菜(ブロッコリー)	20/40	10/40	3/40	2/40	5/40

- ・JA鳥取西部が財団法人鳥取県野菜価格安定基金協会へ補助申請をし、同協会からの請求に基づいて町が負担分を支払う。

【決算の状況】

(計画及び実績)

(単位:円)

事業名	品 目	予算額	決算額	備 考
特定野菜等供給産地育成価格差補給事業	ブロッコリー	56,000	0	中国市場3回、近畿市場3回出荷予定

(1)成果上の実績

①達成出来たこと(成果実績)とその理由

- ・価格差補給により対象野菜の安定した販売活動が進められている。

②達成出来なかったこと(問題)とその理由

- ・産地形成が進んでいないため活用が少なく、事業効果が比較的小さい。

(2)活動上の実績

①実施出来たこと(活動実績)とその理由

- ・基金協会及び出荷団体と対象野菜の生産と販売状況を共有し、対象となる生産者の状況を確認し出荷時の補完体制を整えた。

②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由

- ・ブロッコリーの作付推進に取り組むが、土壌の適正が合わないため作付けが拡大しない。

(歳入内訳 単位:円)

(歳出内訳 単位:円)

款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額
				18 負担金補助及び交付金	0	0
	一般財源	0	0			
	計	0	0	計	0	0

今後に向けて

①今後の事業全体の方向性とその内容

補償基準を下回った場合、価格差補給金を交付できる体制を整えておく。

②次年度へ向けた次への行動・具体策

達成出来た点をさらに伸ばす方策

制度の認知を拡げ、対象野菜の生産増進に繋げる。

解決すべき課題への方策

補給金交付の体制を維持し、作付、補償の動向を確認し、適切に交付できるよう努める。

44 ページ

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計																																																																																
事業名		21	ふるさとの特産継承支援事業						所属名	産業課																																																																																
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農産物特産品の生産者及び生産技術の研修を受ける方					総合計画における位置づけ																																																																																			
							②活力があり、受け継がれる農林業の推進																																																																																			
							「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																																																			
							④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																																																																																			
							根拠法令・要綱等																																																																																			
	意図 (対象をどうするか)	特産農産物の生産技術を継承する就農条件整備として、農業機械等購入、農業研修、家賃補助等の支援を行う					名称	南部町ふるさとの特産継承支援事業補助金交付要綱																																																																																		
							URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001095.html																																																																																		
							名称																																																																																			
							URL																																																																																			
	成果の視点 (どのような効果があるか)	特産農産物の生産技術の継承を行うことで、産地の保護と活性化を図る					名称																																																																																			
URL																																																																																										
決算増減の理由							執行率の理由																																																																																			
令和6年度の活用がなかったため							非該当																																																																																			
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		91.7 %																																																																																			
	0 円	330,000 円	330,000 円	皆 増 %																																																																																						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																																																																						
	240 千円	360 千円	120 千円	50.0 %																																																																																						
【事業内容】 南部町の特産農産物の生産技術を継承する就農を促すため、農業機械購入、農業研修、家賃補助等の支援を行い、産地の保護・活性化を目指す。(町事業) 「①継承人支援事業」は、国・県事業の要件に該当しない方も対象とし、「②伝承人支援事業」及び「③特産農業者家賃補助」は、南部町独自の就農支援となっており、町内就農者の増加を目指す。 ・対象作物　：　柿、梨、いちじく、施設野菜(ハウス栽培作物)等 <table><tr><td>事業の種類</td><td>補助の内容</td><td>補助率</td><td>補助の上限額</td></tr><tr><td>① 継承人支援事業</td><td>農業用機械、施設、資材購入補助</td><td>1/2</td><td>300,000円</td></tr><tr><td>② 伝承人支援事業</td><td>農業研修生指導、育成補助</td><td>定額</td><td>月額30,000円</td></tr><tr><td>③ 特産農業者家賃補助</td><td>町内の賃貸住居の家賃補助</td><td>定額</td><td>月額20,000円</td></tr></table> 【決算の状況】 (計画) ○伝承人支援事業 対象者:1名見込(伝承人) (実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・伝承人(イチゴ)のもとで研修する研修生が1名あり、産地強化に向けた支援をすることができた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・新規就農者への町独自の本支援事業について、一部しか周知できていない。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・南部町担い手育成総合支援協議会への研修報告と兼ねて、毎月日誌を提出してもらい、研修状況の確認をすることができた。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・町で受けた相談は、関係機関と情報共有し、共に解決に向けた支援を行っているが、継続課題もあるため、引き続き多様な連携が必要。 単位:人 <table><tr><td>事業の種類</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>① 継承人支援事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>② 伝承人支援事業</td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>③ 特産農業者家賃補助</td><td></td><td>1(◎)</td><td>2(◎)</td><td>2(◎)</td><td></td><td></td></tr></table> (◎)地域おこし協力隊卒業後者の活用/地域おこし協力隊時は、活動費で支出 (歳入内訳 単位:円) <table><tr><td>款-項-目-節</td><td>科 目 名 称</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td><td>節</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>0</td><td>330,000</td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>0</td><td>330,000</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>0</td><td>330,000</td><td>計</td><td>0</td><td>330,000</td></tr></table> <table><tr><td rowspan="4">今後に向けて</td><td>①今後の事業全体の方向性とその内容</td><td>特産品の後継者育成のため、国・県事業の該当とならない部分について支援し、事業を継続し就農者の増を目指す。</td></tr><tr><td colspan="2">②次年度へ向けた次への行動・具体策</td></tr><tr><td>達成出来た点をさらに伸ばす方策</td><td>研修生の技術継承に効果があり、就農相談時に提案、特産品の生産振興につなぐためには有効である。特産品で新規就農した農業者の就農初期の所得も少ないため家賃補助は必要である。</td></tr><tr><td>解決すべき課題への方策</td><td>就農相談時に制度の周知を図る。</td></tr></table>										事業の種類	補助の内容	補助率	補助の上限額	① 継承人支援事業	農業用機械、施設、資材購入補助	1/2	300,000円	② 伝承人支援事業	農業研修生指導、育成補助	定額	月額30,000円	③ 特産農業者家賃補助	町内の賃貸住居の家賃補助	定額	月額20,000円	事業の種類	R2	R3	R4	R5	R6	R7	① 継承人支援事業							② 伝承人支援事業		1				1	③ 特産農業者家賃補助		1(◎)	2(◎)	2(◎)			款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額					18 負担金補助及び交付金	0	330,000		一般財源	0	330,000					計	0	330,000	計	0	330,000	今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容	特産品の後継者育成のため、国・県事業の該当とならない部分について支援し、事業を継続し就農者の増を目指す。	②次年度へ向けた次への行動・具体策		達成出来た点をさらに伸ばす方策	研修生の技術継承に効果があり、就農相談時に提案、特産品の生産振興につなぐためには有効である。特産品で新規就農した農業者の就農初期の所得も少ないため家賃補助は必要である。	解決すべき課題への方策	就農相談時に制度の周知を図る。
事業の種類	補助の内容	補助率	補助の上限額																																																																																							
① 継承人支援事業	農業用機械、施設、資材購入補助	1/2	300,000円																																																																																							
② 伝承人支援事業	農業研修生指導、育成補助	定額	月額30,000円																																																																																							
③ 特産農業者家賃補助	町内の賃貸住居の家賃補助	定額	月額20,000円																																																																																							
事業の種類	R2	R3	R4	R5	R6	R7																																																																																				
① 継承人支援事業																																																																																										
② 伝承人支援事業		1				1																																																																																				
③ 特産農業者家賃補助		1(◎)	2(◎)	2(◎)																																																																																						
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																																				
				18 負担金補助及び交付金	0	330,000																																																																																				
	一般財源	0	330,000																																																																																							
	計	0	330,000	計	0	330,000																																																																																				
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容	特産品の後継者育成のため、国・県事業の該当とならない部分について支援し、事業を継続し就農者の増を目指す。																																																																																								
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																																									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	研修生の技術継承に効果があり、就農相談時に提案、特産品の生産振興につなぐためには有効である。特産品で新規就農した農業者の就農初期の所得も少ないため家賃補助は必要である。																																																																																								
	解決すべき課題への方策	就農相談時に制度の周知を図る。																																																																																								

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計																																															
事業名		23	親元就農促進支援事業						所属名	産業課																																															
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	将来経営を移譲する予定の親族に農業研修を行う認定農業者					総合計画における位置づけ																																																		
							②活力があり、受け継がれる農林業の推進																																																		
							「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																		
							④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																																																		
	意図 (対象をどうするか)	農業の中心的な担い手となる認定農業者の経営継続のため、将来の後継者の定着を図る。					根拠法令・要綱等																																																		
							名称	南部町親元就農促進支援交付金交付要綱																																																	
							URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/honbun/r049RG00001097.html																																																	
							名称	鳥取県親元就農促進支援交付金交付要綱																																																	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	認定農業者、人・農地プランの中心経営体等担い手の親元就農を支援し、後継者の定着による経営継承を促進する。					URL																																																		
							名称	鳥取県親元就農促進支援交付金事業実施要領																																																	
URL																																																									
決算増減の理由							執行率の理由																																																		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	対象者が令和6年度3人、令和7年度1人だったため		非該当																																																		
	2,300,000 円	700,000 円	△ 1,600,000 円	△ 69.6 %																																																					
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																																					
	2,300 千円	700 千円	△ 1,600 千円	△ 69.6 %																																																					
		本年度執行率	100.0 %																																																						
【事業内容】 地域農業の担い手として位置づけられている認定農業者の後継者の就農を促進し、農業経営の継続的な発展と担い手の定着を図るため、認定農業者が3親等以内の親族に栽培技術や経営ノウハウ等の研修を実施する場合の支援を行う。 対象者：認定農業者、人・農地プランに中心経営体として位置づけられている者、担い手と町長が認める者 要 件： ①対象者の3親等以内の親族で、申請時年齢が55歳未満の将来経営を継承する予定者の研修を行う。 ②対象者と研修生の間で、家族経営協定が締結されていること。 ③研修計画に基づき、年間150日以上かつ年間1,200時間以上研修を行うこと。 その他： 半年ごとに面談により研修状況を確認する。また、研修終了後も営農状況の確認を行う。 期間等： 最大2年間、補助額100,000円/月 【決算の状況】 (計画及び実績) 給付対象者 1名(果樹) 単位:円 <table><tr><th rowspan="2">給付対象者</th><th rowspan="2">予算額</th><th rowspan="2">決算額</th><th colspan="2">負担額内訳</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>県(2/3)</th><th>町(1/3)</th></tr><tr><td>対象者A</td><td>700,000</td><td>700,000</td><td>466,666</td><td>233,334</td><td>梨・柿 補助 7月(4月～10月)</td></tr><tr><td>計</td><td>700,000</td><td>700,000</td><td>466,666</td><td>233,334</td><td></td></tr></table> (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 - 計画どおり支援を行い、現在経営移譲に向けて順調に営農されている。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 - 農業の後継者不足のため、制度の活用が低調となっている。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 - 毎月研修報告を提出いただき、年2回関係機関との確認を行い、研修上の困りごとや経営移譲に向けた活動を行った。過去の受給者についても、年2回営農報告をいただき状況の確認を行っている。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 - 要件に見合う対象者が少なく、十分な制度の周知、PRができなかった。 (歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円) <table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td>15-2-4-1</td><td>親元就農促進支援交付金</td><td>1,533,333</td><td>466,666</td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>2,300,000</td><td>700,000</td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>766,667</td><td>233,334</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>766,667</td><td>233,334</td><td>計</td><td>2,300,000</td><td>700,000</td></tr></table> 今後に向けて ①今後の事業全体の方向性とその内容 認定農業者の後継者問題が懸念されており、後継者の研修期間中の不安定な収入の状況を僅かでも解消することで、経営移譲を行いやすいよう支援する必要がある。 ②次年度へ向けた次への行動・具体策 達成出来た点をさらに伸ばす方策 経営継承に係る支援が少ない中、利用希望者の拡大に向けて広報を行う。 解決すべき課題への方策 町内の担い手へ向けて、制度の周知を行う。										給付対象者	予算額	決算額	負担額内訳		備考	県(2/3)	町(1/3)	対象者A	700,000	700,000	466,666	233,334	梨・柿 補助 7月(4月～10月)	計	700,000	700,000	466,666	233,334		款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	15-2-4-1	親元就農促進支援交付金	1,533,333	466,666	18 負担金補助及び交付金	2,300,000	700,000		一般財源	766,667	233,334				計		766,667	233,334	計	2,300,000	700,000
給付対象者	予算額	決算額	負担額内訳		備考																																																				
			県(2/3)	町(1/3)																																																					
対象者A	700,000	700,000	466,666	233,334	梨・柿 補助 7月(4月～10月)																																																				
計	700,000	700,000	466,666	233,334																																																					
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																			
15-2-4-1	親元就農促進支援交付金	1,533,333	466,666	18 負担金補助及び交付金	2,300,000	700,000																																																			
	一般財源	766,667	233,334																																																						
計		766,667	233,334	計	2,300,000	700,000																																																			

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計
事業名		27	新農業人研修支援事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	地域おこし協力隊	総合計画における位置づけ							
			②活力があり、受け継がれる農林業の推進							
			「4つの挑戦」から見た位置づけ							
			④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)							
	意図 (対象をどうするか)	果樹や水田作物等の生産技術の習得と、南部町の農業の課題に取り組みながら、農業の担い手として育成する。	根拠法令・要綱等							
			名称	南部町地域おこし協力隊設置要綱						
			URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000734.html						
			名称	南部町地域おこし協力隊活動交付金交付要綱						
	成果の視点 (どのような効果があるか)	後継者問題等地域の課題にかかわり、地域の農業課題に対する取組を促進するため地域おこし協力隊を採用する。	URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000872.html						
			名称							
URL										
決算増減の理由			執行率の理由							
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	令和7年度は起業準備金の活用がなかったため		おためし地域おこし協力隊を見込んでいたが、活用がなかったため			
	400,000 円	178,358 円	△ 221,642 円	△ 55.4 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減	本年度執行率	25.7 %				
	1,014 千円	693 千円	△ 321 千円	△ 31.7 %						
【事業内容】 柿・梨の産地維持及び特産品維持、戦略的園芸品目「いちご」の普及のために地域おこし協力隊制度を活用し、施設野菜も含めた就農を促すことで地域の活性化につなぐ。 町内の農家の下で農業技術研修を経て、農業の担い手として独立就農を前提に活動を行うもの。 ■おためし地域おこし協力隊・地域おこし協力隊インターンの導入 地域おこし協力隊に応募する前に、実際の活動内容や生活を体験希望の方に向けて、主に2泊3日で実務体験ができる「おためし地域おこし協力隊」と、2週間～3ヶ月かけて地域協力活動を行う「地域おこし協力隊インターン」制度を活用し、地域等とのミスマッチを防ぐ。										
【決算の状況】 (計画及び実績)										
			計画	実績						
おためし地域おこし協力隊受入			5名	0名						
地域おこし協力隊インターン受入			1名	0名						
地域おこし協力隊受入研修支援			1名	0名						
起業準備金の支給			0名	0名						
(1)成果上の実績										
①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・関係機関へ情報提供を行っていたこと等から、農業大学校からイチゴに興味がある希望者を紹介いただいた。結果的には地域おこし協力隊応募には繋がらなかったが、引き続き関係機関と連携を行う。										
②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・移住フェア等で地域おこし協力隊、おためし地域おこし協力隊、地域おこし協力隊インターンを募集を行ったが、希望者がなく採用に至らなかった。										
(歳入内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称		前年度決算額	本年度決算額	(歳出内訳 単位:円)		節	前年度決算額	本年度決算額	
							1 報酬	0	0	
							7 報償費	0	0	
							8 旅費	0	128,858	
							10 需用費	0	0	
							11 役務費	0	49,500	
							12 委託料	0	0	
							13 使用料及び賃借料	0	0	
							18 負担金補助及び交付金	400,000	0	
	一般財源		400,000	178,358						
	計		400,000	178,358			計	400,000	178,358	
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		施設園芸及び果樹部門の地域おこし協力隊を募集のうえ雇用し、農業部門も同様に農業に係る地域課題解消のための取り組みや就農の支援を行うことを通じて地域の活性化を図る。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	関係機関と連携し、地域おこし協力隊の活動支援を行う。								
	解決すべき課題への方策	後継者問題を抱えた農地や樹園地の状況を明確化(見える化)し、地域おこし協力隊自らも含めた地域の農地の担い手の確保を検討する。町の農業所得の向上を課題として、適地適作による特産振興や生産物の販路確保に地域おこし協力隊を活用する。								

事業名	27	新農業人研修支援事業	所属名	産業課																																																														
(2)活動上の実績 単位:円 (参考) 単位:円 <table><tr><th>費目</th><th>予算額</th><th>決算額</th><th>備考</th><th>R6決算額</th></tr><tr><td>報酬</td><td>120,000</td><td>0</td><td>地域おこし協力隊インターン活動費(受入なし)</td><td>0</td></tr><tr><td>報償費</td><td>130,000</td><td>0</td><td>農家受入謝礼(インターン、おためし受入なし)</td><td>0</td></tr><tr><td>旅費</td><td>145,000</td><td>128,858</td><td>募集に係る職員旅費(東京1名)</td><td>0</td></tr><tr><td>需用費</td><td>100,000</td><td>0</td><td>活動に係る消耗品、印刷製本費(支出なし)</td><td>0</td></tr><tr><td>役務費</td><td>100,000</td><td>49,500</td><td>協力隊募集広告</td><td>0</td></tr><tr><td>委託料</td><td>0</td><td>0</td><td>協力隊受入支援業務(1名分)(受入なし、12月補正で減額)</td><td>0</td></tr><tr><td>使用料</td><td>98,000</td><td>0</td><td>おためし地域おこし協力隊用宿泊費3名分(受入なし)</td><td>0</td></tr><tr><td>補助金</td><td>0</td><td>0</td><td>任期满了隊員起業準備金(対象者なし)</td><td>400,000</td></tr><tr><td>計</td><td>693,000</td><td>178,358</td><td></td><td>400,000</td></tr></table> ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・地域おこし協力隊募集サイトに掲載したことから、営業が複数あり、阪神圏の新聞広告を行った。また、関係企業へ地域おこし協力隊制度、南部町募集内容の周知のためPRを行った。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・新聞広告と企業訪問によるPRを行ったが、募集ちらしが他の自治体と比べわかりにくかった。現在見直しを行っているが、わかりやすく内容を周知する工夫が必要だった。 【農業部門地域おこし協力隊採用状況(H30以降)】<table><tr><th></th><th>採用</th><th>卒業後</th></tr><tr><td>H30～3年間</td><td>C氏</td><td>就農</td></tr><tr><td>H1～3年間</td><td>B氏</td><td>就農</td></tr><tr><td>R2～3年間</td><td>A氏</td><td>起業</td></tr></table>					費目	予算額	決算額	備考	R6決算額	報酬	120,000	0	地域おこし協力隊インターン活動費(受入なし)	0	報償費	130,000	0	農家受入謝礼(インターン、おためし受入なし)	0	旅費	145,000	128,858	募集に係る職員旅費(東京1名)	0	需用費	100,000	0	活動に係る消耗品、印刷製本費(支出なし)	0	役務費	100,000	49,500	協力隊募集広告	0	委託料	0	0	協力隊受入支援業務(1名分)(受入なし、12月補正で減額)	0	使用料	98,000	0	おためし地域おこし協力隊用宿泊費3名分(受入なし)	0	補助金	0	0	任期满了隊員起業準備金(対象者なし)	400,000	計	693,000	178,358		400,000		採用	卒業後	H30～3年間	C氏	就農	H1～3年間	B氏	就農	R2～3年間	A氏	起業
費目	予算額	決算額	備考	R6決算額																																																														
報酬	120,000	0	地域おこし協力隊インターン活動費(受入なし)	0																																																														
報償費	130,000	0	農家受入謝礼(インターン、おためし受入なし)	0																																																														
旅費	145,000	128,858	募集に係る職員旅費(東京1名)	0																																																														
需用費	100,000	0	活動に係る消耗品、印刷製本費(支出なし)	0																																																														
役務費	100,000	49,500	協力隊募集広告	0																																																														
委託料	0	0	協力隊受入支援業務(1名分)(受入なし、12月補正で減額)	0																																																														
使用料	98,000	0	おためし地域おこし協力隊用宿泊費3名分(受入なし)	0																																																														
補助金	0	0	任期满了隊員起業準備金(対象者なし)	400,000																																																														
計	693,000	178,358		400,000																																																														
	採用	卒業後																																																																
H30～3年間	C氏	就農																																																																
H1～3年間	B氏	就農																																																																
R2～3年間	A氏	起業																																																																

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計
事業名		30	令和の米増産緊急支援事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	主食用米の増産に取り組む農業者の方						総合計画における位置づけ		
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
	意図 (対象をどうするか)	水稻の生産基盤が強化されている。						根拠法令・要綱等		
								名称	南部町令和の米増産緊急支援事業費補助金交付要綱	
								URL	(R8.3.31失効)	
								名称		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	主食用米の生産が拡大する。						URL		
								名称		
URL										
決算増減の理由								執行率の理由		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		49.6 %			
	0 円	4,966,855 円	4,966,855 円	皆 増 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	0 千円	10,023 千円	10,023 千円	皆 増 %						
【事業内容】 主食用米作付け面積を拡大する農業者の面積拡大に必要となる機械及び設備の導入経費を補助する。 補助率1/2 (県1/3、町1/6) 1 事業対象者 農業経営を行う農業者(個人・法人・集落営農組織等) 2 事業要件 令和6年度を基準とし、令和8年度までに20%以上主食用米の作付面積を拡大する 3 事業費上限 個人:15,000千円、法人・集落営農組織等:21,000千円										
【決算の状況】 (計画及び実績) 単位:円										
実施主体		事業内容		事業費	補助金額		うち県費		うち町費	
(株)Seedファーム	(計画)	田植機、サイバーハロー	6,466,000	3,233,000	2,155,333		1,077,667			
	(実績)		5,040,910	2,520,455	1,680,303		840,152			
(株)アステック	(計画)	コンバイン	12,000,000	6,000,000	4,000,000		2,000,000			
	(実績)		0	0	0		0			
(株)福成農園	(計画)	溝堀機	980,000	490,000	326,666		163,334			
	(実績)		718,000	359,000	239,333		119,667			
農業者A	(計画)	米保冷库	599,800	299,900	199,933		99,967			
	(実績)		599,800	299,900	199,933		99,967			
宮前二区	(計画)	田植機、サイバーハロー	0	0	0		0			
	(実績)		3,575,000	1,787,500	1,191,666		595,834			
合計	(計画)		20,045,800	10,022,900	6,681,932		3,340,968			
	(実績)		9,933,710	4,966,855	3,311,235		1,655,620			
成果上及び活動上の実績については次頁に記載 (歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称		前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額			
15-2-4-1	令和の米増産緊急支援事業費補助金		0	3,311,235	18 負担金補助及び交付金	0	4,966,855			
	一般財源		0	1,655,620						
計			0	4,966,855	計	0	4,966,855			
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		主食用米の生産基盤を維持するために、状況に応じて鳥取県と協調して事業実施する。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		農業の担い手が少ない地域において、集落営農組織ややる気のある農業者を育成し水稻の生産基盤の強化を支援する。							
	解決すべき課題への方策		農業機械が価格高騰していることを踏まえて、導入機械の利用規模の最大化を推進する。							

事業名	30	令和の米増産緊急支援事業	所属名	産業課
(1) 成果上の実績 ① 達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・南部町において、令和6年度と令和8年度を比較して、主食用米の生産面積が57.3ha増加した。 (R6 540.3ha、R8 597.6ha) ② 達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・年度途中に設けられた新規事業であったため要望集約の期間が短かく、事業活用を通じて担い手への農地集積を進めることができなかった。 (2) 活動上の実績 ① 実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・事業の鳥取県説明を受けて即座に町説明会を開催し公募に取り組んだことで、申込を広く集約することができた。(応募7件) ② 実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・要望集約の期間が短かったため、農地の利用集積に繋がる取組を行うことができなかった。				

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計																																																													
事業名		36	主要園芸品目生産振興事業						所属名	産業課																																																													
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	白ネギ生産者の方				総合計画における位置づけ																																																																	
						②活力があり、受け継がれる農林業の推進 「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち) 根拠法令・要綱等																																																																	
	意図 (対象をどうするか)	猛暑対策等、白ネギの生産環境が整備され安定して白ネギの出荷が行われている。				名称	南部町主要園芸品目生産振興事業費補助金交付要綱																																																																
						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001151.html																																																																
	成果の視点 (どのような効果があるか)	農家所得の向上と県外産等に負けないような白ネギのブランド化が図られる。				名称																																																																	
						URL																																																																	
					名称																																																																		
					URL																																																																		
					決算増減の理由		執行率の理由																																																																
					新規事業のため		非該当																																																																
前年度比較	前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減																																																																
	0 円		121,060 円		121,060 円		皆 増 %																																																																
	前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減																																																																
	0 千円		171 千円		171 千円		皆 増 %																																																																
						本年度執行率	70.8 %																																																																
【事業内容】 気象災害や資材等高騰の影響を受けやすい白ねぎの生産環境を整備するため、機械導入、収量向上・品質安定のための新技術の普及促進、基盤整備に要した費用の1/2に相当する額を補助金として交付する。 補助率1/2(県1/3、町1/6) 【決算の状況】 (計画及び実績) 単位:円 <table><tr><th rowspan="2">費目</th><th rowspan="2">事業内容</th><th rowspan="2">実施主体</th><th colspan="4">事業費</th></tr><tr><th></th><th>県</th><th>町</th><th>実施主体</th></tr><tr><td rowspan="2">補助金</td><td rowspan="2">空調設備の導入</td><td rowspan="2">鳥取西部農業協同組合</td><td>(計画)</td><td>340,915</td><td>113,638</td><td>56,820</td><td>170,457</td></tr><tr><td>(実績)</td><td>242,120</td><td>80,706</td><td>40,354</td><td>121,060</td></tr></table> (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・エアコンの導入により調整・出荷前の白ネギの品温上昇を抑制し、品質劣化(葉トロケ等の発生)による出荷数量の減少を防止する体制整備が整った。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・実証事業として調整施設へのエアコン導入を進めたが、高温期を過ぎて整備が完了したため、令和7年度中の実証成果を確認することができなかった。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・JA鳥取西部、鳥取県と連携して農業の高温対策としての実証事業を設け、産地維持とブランド力強化を目的として協調して説明会やとりまとめを進めることができた。 ※参考 JA鳥取西部出荷量(R6.2-R7.1) 約114万4500ケース(対前年度比25%減) 自然災害(酷暑・長雨・強風・雪害等)により白ネギの生産量が減少し、特産である鳥取西部の白ネギの販売力及びブランド力が低下している。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・近年の気象状況に関連した農作物の収穫不振から、生産者の経営収支が悪化しており、資金不足により事業への着手が遅れた。 (歳入内訳 単位:円) <table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td>15-2-4-1</td><td>主要園芸品目生産振興事業費補助金</td><td>0</td><td>80,706</td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>0</td><td>121,060</td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>0</td><td>40,354</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>0</td><td>121,060</td><td>計</td><td>0</td><td>121,060</td></tr></table> (歳出内訳 単位:円) <table><tr><td rowspan="4">今後に向けて</td><td>①今後の事業全体の方向性とその内容</td><td colspan="2">鳥取西部の特産としての白ネギの生産体制を維持し、ブランド力を再構築するため継続して生産基盤の強化に取り組む。</td></tr><tr><td colspan="2">②次年度へ向けた次への行動・具体策</td></tr><tr><td>達成出来た点をさらに伸ばす方策</td><td>実証の成果を生産部や関係機関で共有し、取組の波及を図る。</td></tr><tr><td>解決すべき課題への方策</td><td>関係機関と連携して気象や社会情勢の変動に応じた収支モデルを再構築したうえで突発的な経営リスクに対応できる体制づくりを促進する。</td></tr></table>										費目	事業内容	実施主体	事業費					県	町	実施主体	補助金	空調設備の導入	鳥取西部農業協同組合	(計画)	340,915	113,638	56,820	170,457	(実績)	242,120	80,706	40,354	121,060	款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	15-2-4-1	主要園芸品目生産振興事業費補助金	0	80,706	18 負担金補助及び交付金	0	121,060		一般財源	0	40,354					計	0	121,060	計	0	121,060	今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容	鳥取西部の特産としての白ネギの生産体制を維持し、ブランド力を再構築するため継続して生産基盤の強化に取り組む。		②次年度へ向けた次への行動・具体策		達成出来た点をさらに伸ばす方策	実証の成果を生産部や関係機関で共有し、取組の波及を図る。	解決すべき課題への方策	関係機関と連携して気象や社会情勢の変動に応じた収支モデルを再構築したうえで突発的な経営リスクに対応できる体制づくりを促進する。
費目	事業内容	実施主体	事業費																																																																				
				県	町	実施主体																																																																	
補助金	空調設備の導入	鳥取西部農業協同組合	(計画)	340,915	113,638	56,820	170,457																																																																
			(実績)	242,120	80,706	40,354	121,060																																																																
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																	
15-2-4-1	主要園芸品目生産振興事業費補助金	0	80,706	18 負担金補助及び交付金	0	121,060																																																																	
	一般財源	0	40,354																																																																				
	計	0	121,060	計	0	121,060																																																																	
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容	鳥取西部の特産としての白ネギの生産体制を維持し、ブランド力を再構築するため継続して生産基盤の強化に取り組む。																																																																					
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																						
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	実証の成果を生産部や関係機関で共有し、取組の波及を図る。																																																																					
	解決すべき課題への方策	関係機関と連携して気象や社会情勢の変動に応じた収支モデルを再構築したうえで突発的な経営リスクに対応できる体制づくりを促進する。																																																																					

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計																																																																																																																																																						
事業名		38	戦略的園芸品目(イチゴ)総合対策事業						所属名	産業課																																																																																																																																																						
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	鳥取県育成のイチゴ品種を栽培するイチゴ生産者の方				総合計画における位置づけ																																																																																																																																																										
						②活力があり、受け継がれる農林業の推進 「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち) 根拠法令・要綱等																																																																																																																																																										
	意図 (対象をどうするか)	農業所得が向上している。				名称	南部町新たな園芸品目育成事業費補助金交付要綱																																																																																																																																																									
						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/honbun/r049RG00001150.html																																																																																																																																																									
	成果の視点 (どのような効果があるか)	イチゴの生産基盤が強化され、県育成イチゴ品種「とっておき」に係る単収・品質が向上する。				名称																																																																																																																																																										
						URL																																																																																																																																																										
						名称																																																																																																																																																										
						URL																																																																																																																																																										
							決算増減の理由		執行率の理由																																																																																																																																																							
							新規事業のため		非該当																																																																																																																																																							
前年度比較	前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減																																																																																																																																																									
	0 円		21,560 円		21,560 円		皆 増 %																																																																																																																																																									
	前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減		本年度執行率																																																																																																																																																							
	0 千円		30 千円		30 千円		皆 増 %		71.9 %																																																																																																																																																							
【事業内容】 鳥取県オリジナルのイチゴ品種「とっておき」の栽培に取り組む町内の生産者の生産設備の整備を支援することで、「とっておき」の栽培を増進する。 補助率 1/2(県1/3、町1/6) 【決算の状況】 (計画と実績) <table><thead><tr><th rowspan="2">事業対象者</th><th rowspan="2">事業内容</th><th rowspan="2">事業費</th><th colspan="3">補助金額</th><th rowspan="2">事業者 1/2</th></tr><tr><th>県1/3</th><th>町1/6</th><th></th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="2">認定新規就農者</td><td rowspan="2">換気設備の導入</td><td>(計画)</td><td>60,000</td><td>30,000</td><td>20,000</td><td>10,000</td><td>30,000</td></tr><tr><td>(実績)</td><td>43,120</td><td>21,560</td><td>14,373</td><td>7,187</td><td>21,560</td></tr></tbody></table> (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・イチゴ(とっておき)栽培ハウスに換気設備(業務用扇風機)が配置され、高温と病害虫対策の環境が整えられた。前年度、炭疽病等の病気により育苗の全損に代えて苗購入を行ったため経営収支が悪化したが、設備整備により病気の発生を抑制し経営が改善した。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・資材高騰によりハウスの増棟が進んでおらず、全体として生産量が増加していない。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・病気が発生した前年度において、生産者と細目にイチゴ生産の状況を共有していたことで、病気発生後に速やかに農業改良普及所等関係機関との連携で次期作に向けた対策を講じることができた。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・資材高騰対策として、中古ハウス情報の収集(鳥取県西部)、鳥取県補助金の補助率見直しの要望など取り組むが活路が見いだせていない。 (歳入内訳 単位:円) <table><thead><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr></thead><tbody><tr><td>15-2-4-1</td><td>戦略的園芸品目(イチゴ)総合対策事業補助金</td><td>0</td><td>14,373</td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>0</td><td>21,560</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>0</td><td>7,187</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>0</td><td>21,560</td><td>計</td><td>0</td><td>21,560</td></tr></tbody></table> (歳出内訳 単位:円) <table><thead><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr></thead><tbody><tr><td>15-2-4-1</td><td>戦略的園芸品目(イチゴ)総合対策事業補助金</td><td>0</td><td>14,373</td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>0</td><td>21,560</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>0</td><td>7,187</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>0</td><td>21,560</td><td>計</td><td>0</td><td>21,560</td></tr></tbody></table>											事業対象者	事業内容	事業費	補助金額			事業者 1/2	県1/3	町1/6		認定新規就農者	換気設備の導入	(計画)	60,000	30,000	20,000	10,000	30,000	(実績)	43,120	21,560	14,373	7,187	21,560	款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	15-2-4-1	戦略的園芸品目(イチゴ)総合対策事業補助金	0	14,373	18 負担金補助及び交付金	0	21,560																																					一般財源	0	7,187					計	0	21,560	計	0	21,560	款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	15-2-4-1	戦略的園芸品目(イチゴ)総合対策事業補助金	0	14,373	18 負担金補助及び交付金	0	21,560																																					一般財源	0	7,187					計	0	21,560	計	0	21,560
事業対象者	事業内容	事業費	補助金額			事業者 1/2																																																																																																																																																										
			県1/3	町1/6																																																																																																																																																												
認定新規就農者	換気設備の導入	(計画)	60,000	30,000	20,000	10,000	30,000																																																																																																																																																									
		(実績)	43,120	21,560	14,373	7,187	21,560																																																																																																																																																									
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																																																																																																										
15-2-4-1	戦略的園芸品目(イチゴ)総合対策事業補助金	0	14,373	18 負担金補助及び交付金	0	21,560																																																																																																																																																										
	一般財源	0	7,187																																																																																																																																																													
	計	0	21,560	計	0	21,560																																																																																																																																																										
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																																																																																																										
15-2-4-1	戦略的園芸品目(イチゴ)総合対策事業補助金	0	14,373	18 負担金補助及び交付金	0	21,560																																																																																																																																																										
	一般財源	0	7,187																																																																																																																																																													
	計	0	21,560	計	0	21,560																																																																																																																																																										
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		高収益の園芸作物の生産振興事業の一つとして、特産イチゴの生産基盤を強化する。																																																																																																																																																													
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																																																																																																															
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		導入設備の効果を毎年確認し、効果と課題を関係機関で共有し取組の波及と次の対策につなげる。																																																																																																																																																													
	解決すべき課題への方策		資材高騰で生産基盤の整備が困難になっている。国や県のような事業の活用や政策金融公庫等の有利融資など、初期投資の負担軽減につながる方策を関係機関を交えて一体的に検討する。																																																																																																																																																													

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計																																																																	
事業名		39	スマート農業社会実装促進事業						所属名	産業課																																																																	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	認定農業者の方、集落営農組織等				総合計画における位置づけ																																																																					
						②活力があり、受け継がれる農林業の推進																																																																					
						「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																																					
						④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																																																																					
						根拠法令・要綱等																																																																					
	意図 (対象をどうするか)	スマート農業技術を導入し、農業の省力化や農産物の品質と収量安定、経営の効率化を推進するための生産基盤が整えられている。				名称	南部町スマート農業社会実装促進事業費補助金交付要綱																																																																				
						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000981.html																																																																				
						名称	農業生産拡大に向けたスマート農業推進事業費補助金交付要綱																																																																				
						URL	https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1241003/R806_youkou.pdf																																																																				
	成果の視点 (どのような効果があるか)	生産管理システムと連携したスマート農業機械を導入することで省力化と機械の自動調整による省エネが推進され経営効率が向上する。				名称																																																																					
URL																																																																											
決算増減の理由						執行率の理由																																																																					
農業法人による大規模拠点整備に係る事業活用があったため						非該当																																																																					
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		100.0 %																																																																				
	3,480,000 円	8,923,773 円	5,443,773 円	156.4 %																																																																							
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																																																							
	4,500 千円	8,924 千円	4,424 千円	98.3 %																																																																							
【事業内容】 農業の経営改善、省力化等を目的に情報通信技術、ロボット技術を活用した農業用機械または設備を導入する認定農業者、集落営農組織等を対象に導入経費を支援する。 補助率 1/2(県1/3、町1/6) (参考)スマート農機 ・トラクター(自動運転、自動操舵) ・田植機、直播機(自動運転、直進アシスト、可変施肥) ・コンバイン(自動運転、食味・収量センサー) ・後付け型自動操舵装置 ・ドローン(防除用、施肥用、センシング用) ・リモコン草刈機 ・生産管理システム 【決算の状況】 (計画及び実績) <table><tr><th rowspan="2">事業実施主体</th><th rowspan="2">事業内容</th><th rowspan="2">区分</th><th rowspan="2">事業費</th><th rowspan="2">補助金額</th><th colspan="2">単位:円</th></tr><tr><th>県費(1/3)</th><th>町費(1/6)</th></tr><tr><td rowspan="2">(株)Seedファーム</td><td rowspan="2">乾燥機(収量センサ付)</td><td>計画</td><td>18,000,000</td><td>8,924,000</td><td>5,949,000</td><td>2,975,000</td></tr><tr><td>実績</td><td>17,845,546</td><td>8,923,773</td><td>5,949,182</td><td>2,974,591</td></tr></table> (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・天津地域及び大国地域における地域計画に位置付けられている担い手の収穫基盤が整い、経営の効率化が進められたことで地域の農業の持続性が向上した。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・南部町内の各地域に農業の出荷・調整拠点が分散整備されており、南部町全体として将来の農業の経営効率が懸念される。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・事業実施主体の大規模な拠点整備事業であったため経営への負担が懸念されたことから、鳥取県と連携し、プラン(ともに目指す担い手強化支援事業)を基に複数事業を活用した設備整備の計画を立てることができた。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・出荷調整拠点が分散して整備される中で、生産部や周辺の担い手と南部町全体の将来方向性について、課題を共有することができなかった。 (歳入内訳 単位:円) <table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td>15-2-4-1</td><td>スマート農業社会実装促進事業費補助金</td><td>2,320,000</td><td>5,949,182</td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>3,480,000</td><td>8,923,773</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>1,160,000</td><td>2,974,591</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>3,480,000</td><td>8,923,773</td><td>計</td><td>3,480,000</td><td>8,923,773</td></tr></table> (歳出内訳 単位:円) <table><tr><td rowspan="4">今後に向けて</td><td>①今後の事業全体の方向性とその内容</td><td>担い手の減少を背景に就農の誘致を推進していく一方で、効率的な生産体系の確立が課題となっている。スマート農業の推進により持続可能な効率的な農業の実現と、農業生産物の品質の向上を図る。</td></tr><tr><td colspan="2">②次年度へ向けた次への行動・具体策</td></tr><tr><td>達成出来た点をさらに伸ばす方策</td><td>農業の集積と集約を進め、導入したスマート農業機械の利用の最大化推進する。</td></tr><tr><td>解決すべき課題への方策</td><td>農業の持続可能性を高めるため、他の担い手との連携を促進する。</td></tr></table>											事業実施主体	事業内容	区分	事業費	補助金額	単位:円		県費(1/3)	町費(1/6)	(株)Seedファーム	乾燥機(収量センサ付)	計画	18,000,000	8,924,000	5,949,000	2,975,000	実績	17,845,546	8,923,773	5,949,182	2,974,591	款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	15-2-4-1	スマート農業社会実装促進事業費補助金	2,320,000	5,949,182	18 負担金補助及び交付金	3,480,000	8,923,773									一般財源	1,160,000	2,974,591					計	3,480,000	8,923,773	計	3,480,000	8,923,773	今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容	担い手の減少を背景に就農の誘致を推進していく一方で、効率的な生産体系の確立が課題となっている。スマート農業の推進により持続可能な効率的な農業の実現と、農業生産物の品質の向上を図る。	②次年度へ向けた次への行動・具体策		達成出来た点をさらに伸ばす方策	農業の集積と集約を進め、導入したスマート農業機械の利用の最大化推進する。	解決すべき課題への方策	農業の持続可能性を高めるため、他の担い手との連携を促進する。
事業実施主体	事業内容	区分	事業費	補助金額	単位:円																																																																						
					県費(1/3)	町費(1/6)																																																																					
(株)Seedファーム	乾燥機(収量センサ付)	計画	18,000,000	8,924,000	5,949,000	2,975,000																																																																					
		実績	17,845,546	8,923,773	5,949,182	2,974,591																																																																					
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																					
15-2-4-1	スマート農業社会実装促進事業費補助金	2,320,000	5,949,182	18 負担金補助及び交付金	3,480,000	8,923,773																																																																					
	一般財源	1,160,000	2,974,591																																																																								
	計	3,480,000	8,923,773	計	3,480,000	8,923,773																																																																					
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容	担い手の減少を背景に就農の誘致を推進していく一方で、効率的な生産体系の確立が課題となっている。スマート農業の推進により持続可能な効率的な農業の実現と、農業生産物の品質の向上を図る。																																																																									
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																										
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	農業の集積と集約を進め、導入したスマート農業機械の利用の最大化推進する。																																																																									
	解決すべき課題への方策	農業の持続可能性を高めるため、他の担い手との連携を促進する。																																																																									

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計
事業名		42	ブロッコリー産地の広域化・生産強化総合対策事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	ブロッコリー生産者の方	総合計画における位置づけ							
			②活力があり、受け継がれる農林業の推進							
			「4つの挑戦」から見た位置づけ							
			④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)							
	意図 (対象をどうするか)	農業所得が向上している。	根拠法令・要綱等							
			名称	南部町主要園芸品目生産振興事業費補助金交付要綱						
			URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001151.html						
			名称							
	成果の視点 (どのような効果があるか)	経営規模拡大や省力化等に必要な機械等の導入を支援し、生産基盤の強化を図る。	名称							
			URL							
決算増減の理由				執行率の理由						
新規事業のため				非該当						
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率					86.9 %
	0 円	152,100 円	152,100 円	皆 増 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	0 千円	175 千円	175 千円	皆 増 %						

【事業内容】

ブロッコリー生産の省力化・効率化、単収向上、品質向上に係る機械、資材等の導入支援として機械等導入に係る費用に応じて補助金を交付する。

補助率 1/2(県 1/3、町1/6)

【決算の状況】

(計画及び実績)

事業対象者	事業内容		事業費	補助金額			事業者 1/2
				県1/3	町1/6		
認定農業者	灌水施設の導入	(計画)	350,000	175,000	116,666	58,334	175,000
		(実績)	304,200	152,100	101,400	50,700	152,100

(1)成果上の実績

①達成出来たこと(成果実績)とその理由

- ・ブロッコリーの生産基盤の強化により生産効率の向上を図られた。

②達成出来なかったこと(問題)とその理由

- ・白ネギやブロッコリー等の主要園芸品目を生産する認定農業者の方が少なく、町全体の生産基盤強化が進み難い。

(2)活動上の実績

①実施出来たこと(活動実績)とその理由

- ・主要園芸品目を生産する認定農業者の方へ事業活用を推進し、それぞれの経営状況に応じた支援を実施することができた。

②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由

- ・夏場の高温少雨等気象変動に応じた対策の検討を進めることができなかった。

(歳入内訳 単位:円)

款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額
15-2-4-1	ブロッコリー産地の広域化・生産強化総合対策事業費補助金	0	101,400	18 負担金補助及び交付金	0	152,100
	一般財源	0	50,700			
	計	0	152,100	計	0	152,100

(歳出内訳 単位:円)

今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容	鳥取県西部で共同出荷する園芸品目について、産地維持とブランド力強化を推進するため、継続して生産基盤の強化を支援する。
	②次年度へ向けた次への行動・具体策	
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	園芸品目生産の取組について、他の事業との連携や広報活動により町内波及を図る。
	解決すべき課題への方策	園芸品目の生産を希望する就農希望者に対して、研修機会の提供や各種事業の活用促進を行う。

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計
事業名		43	農地耕作条件改善事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	五色ヶ丘果樹団地	総合計画における位置づけ							
			②活力があり、受け継がれる農林業の推進							
			「4つの挑戦」から見た位置づけ							
			④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)							
	意図 (対象をどうするか)	高収益作物の導入と担い手の育成により果樹園の活用が増進されている。	根拠法令・要綱等							
			名称	鳥取県土地改良事業補助金交付要綱						
			URL	https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1127121/totikairyohozokyokinnyoukou1.pdf						
			名称	南部町農地耕作条件改善事業(幼木管理支援)補助金交付要綱						
	URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001121.html								
	成果の視点 (どのような効果があるか)	高収益作物の導入に必要な基盤整備を行うことで、園への新規参入が促進し改植等により生産面積が拡大している。	名称	農地耕作条件改善事業実施要領						
URL			https://www.maff.go.jp/j/nousin/keiku/noutiseibi/attach/pdf/index-203.pdf							
決算増減の理由			執行率の理由							
複数年度計画の中で事業費が少ない年度であったため			非該当							
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		85.6 %			
	105,759,597 円	31,810,187 円	△ 73,949,410 円	△ 69.9 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	135,254 千円	37,161 千円	△ 98,093 千円	△ 72.5 %						
【事業内容】										
五色ヶ丘果樹団地の農地貸付意向と借受希望を調整したうえで高収益作物の生産基盤を整備する。										
(国事業)農地耕作条件改善事業/高収益作物転換型 高収益作物への転換に向けた計画策定から営農定着に必要な取組をハードとソフトを組み合わせ支援する。 国 55%(中山間地域以外50%)、鳥取県 20%、南部町20%、受益者5%										
【決算の状況】										
(計画及び実績)										
単位:円										
区分	費目	事業内容(次頁に詳細を記載)		事業費						
五色ヶ丘果樹団地	委託料	苗木等	計画	121,330	66,731	24,266	24,266	6,067		
			実績	121,330	66,731	24,266	24,267	6,066		
	賃借料	防除用機械(SS)リース	計画	2,700,000	1,485,000	540,000	540,000	135,000		
			実績	2,071,300	1,139,215	414,260	414,260	103,565		
	工事請負費	多目的防災網、ハウス	計画	34,085,670	18,747,119	6,817,134	6,817,134	1,704,284		
			実績	29,364,117	16,150,264	5,872,823	5,872,825	1,468,205		
	補助金	幼木管理支援	計画	254,000	254,000	0	0	0		
			実績	253,440	253,440	0	0	0		
	小計		計画	37,161,000	20,552,850	7,381,400	7,381,400	1,845,350		
			実績	31,810,187	17,609,650	6,311,349	6,311,352	1,577,836		
成果上及び活動上の実績については次頁に記載										
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称		前年度決算額	本年度決算額	節		前年度決算額	本年度決算額		
12-2-4-3	農地耕作条件改善事業負担金		4,716,868	1,577,836	12 委託料		7,810,301	121,330		
15-2-4-1	鳥取県土地改良事業補助金		77,945,243	23,920,999	13 使用料及び賃借料		0	2,071,300		
21-1-3-1	農地耕作条件改善事業債(辺地対策事業債)		17,400,000	5,600,000	14 工事請負費		87,169,500	29,364,117		
15-2-4-1	鳥取県土地改良事業補助金(福成地区)		4,230,000	0	18 負担金補助及び交付金		10,779,796	253,440		
	一般財源		1,467,486	711,352						
計			105,759,597	31,810,187	計		105,759,597	31,810,187		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		計画期間中(R5～R9)の施設整備と並行して、施設を活用する新規参入者の技術習得のための研修を推進することで、担い手の育成に取り組む。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	取組を広く知っていただくことで農業への関心を喚起し、参入促進を図る。								
	解決すべき課題への方策	新規参入の受け入れに対する生産部の体制を強化し、後継者のいない既存園への就農誘致を推進する。								

事業名	43	農地耕作条件改善事業	所属名	産業課
-----	----	------------	-----	-----

(1) 成果上の実績

① 達成出来たこと(成果実績)とその理由

・高収益作物の導入に係る生産基盤を整備することで、高収益作物の生産面積が拡大した。

梨(ジョイント栽培)

178.5a

ぶどう

11.5a

② 達成出来なかったこと(問題)とその理由

・新たな施設を使用する生産者(既存5人、新規4人)のうち、新規参入者の栽培技術が未熟であるため、施設の管理が十分ではなかった。

(2) 活動上の実績

① 実施出来たこと(活動実績)とその理由

・梨の多目的防災網設置及び農業用薬剤散布機(SS)の導入により、無袋栽培及び病虫害対策のための体制が整備された。また、連棟ハウスの設置によりぶどうの生産基盤が整った。

多目的防災網(梨)

221.9a

連棟ハウス(ぶどう)

11.5a

SSリース(梨)

1式

苗木等(ぶどう)

1式

幼木管理支援(ぶどう)

② 実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由

・新規参入者に対する栽培研修や圃場の管理状況の監督が十分でなかったため、管理状態のバラつきが出た。

参考資料: 五色ヶ丘果樹団地令和7年度事業

令和7年度五色ヶ丘果樹団地再生工事（線越）

あさかね
朝金地区 計画一般図

県内位置図

工区	品名	単位	数 量
①	梨 多目的防災網設置工事	m ²	1997.85
②	梨 多目的防災網設置工事	m ²	1980.44
③	梨 多目的防災網設置工事	m ²	1274.30
④	梨 多目的防災網設置工事	m ²	2124.77
⑤	梨 多目的防災網設置工事	m ²	3359.67
⑥	梨 多目的防災網設置工事	m ²	1210.27
⑦	梨 多目的防災網設置工事	m ²	2513.38
⑧	梨 多目的防災網設置工事	m ²	1839.77
⑨	梨 多目的防災網設置工事	m ²	1545.11

多目的防災網(梨)

連棟ハウス(ぶどう)

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計																																									
事業名		43	農地耕作条件改善事業（繰越）						所属名	産業課																																									
事業の目的	対象 （誰、何に対してか）	五色ヶ丘果樹団地					総合計画における位置づけ																																												
							②活力があり、受け継がれる農林業の推進																																												
							「4つの挑戦」から見た位置づけ																																												
							④活力に挑戦（産業振興と賑わいのまち）																																												
	意図 （対象をどうするか）	高収益作物の導入と担い手の育成により果樹園の活用が増進されている。					根拠法令・要綱等																																												
							名称	鳥取県土地改良事業補助金交付要綱																																											
							URL	https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1127121/totikairyohozzyokinnyoukou1.pdf																																											
							名称	南部町農地耕作条件改善事業（幼木管理支援）補助金交付要綱																																											
	成果の視点 （どのような効果があるか）	高収益作物の導入に必要な基盤整備を行うことで、園への新規参入が促進し改植等により生産面積が拡大している。					URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001121.html																																											
							名称	農地耕作条件改善事業実施要領																																											
URL							https://www.maff.go.jp/1/nousin/keiku/noutiseibi/attach/pdf/index-203.pdf																																												
決算増減の理由							執行率の理由																																												
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	複数年度計画の中で事業費が多い年度であったため		非該当																																												
	4,666,625 円	20,685,883 円	16,019,258 円	343.3 %																																															
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																															
	4,667 千円	20,686 千円	16,019 千円	343.2 %																																															
				本年度執行率	100.0 %																																														
【事業内容】 五色ヶ丘果樹団地の農地貸付意向と借受希望を調整したうえで高収益作物の生産基盤を整備する。 (国事業)農地耕作条件改善事業/高収益作物転換型 高収益作物への転換に向けた計画策定から営農定着に必要な取組をハードとソフトを組み合わせ支援する。 国 55%（中山間地域以外50%）、鳥取県 20%、南部町20%、受益者5%																																																			
【決算の状況】 （計画及び実績） 単位:円 <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th rowspan="2">費目</th><th rowspan="2">事業内容（次頁に詳細を記載）</th><th rowspan="2"></th><th colspan="5">事業費</th></tr><tr><th>国</th><th>県</th><th>町</th><th>受益者</th></tr><tr><td rowspan="2">五色ヶ丘果樹団地</td><td rowspan="2">工事請負費</td><td rowspan="2">多目的防災網、ハウス</td><td>計画</td><td>20,685,883</td><td>11,377,236</td><td>4,137,177</td><td>4,137,176</td><td>1,034,294</td></tr><tr><td>実績</td><td>20,685,883</td><td>11,377,236</td><td>4,137,177</td><td>4,137,175</td><td>1,034,295</td></tr></table> (1)成果上の実績 ①達成出来たこと（成果実績）とその理由 ・高収益作物の導入に係る生産基盤を整備することで、高収益作物の生産面積が拡大した。 梨（ジョイント栽培） 178.5a ②達成出来なかったこと（問題）とその理由 ・新たな施設を使用する生産者（既存5人、新規4人）のうち、新規参入者の栽培技術が未熟であるため、施設の管理が十分ではなかった。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと（活動実績）とその理由 ・梨の多目的防災網設置及び農業用薬剤散布機（SS）の導入により、無袋栽培及び病虫害対策のための体制が整備された。 多目的防災網（梨） 221.9a ②実施出来なかったこと（活動上の問題）とその理由 ・新規参入者に対する栽培研修や圃場の管理状況の監督が十分でなかったため、管理状態のバラつきが出た。										区分	費目	事業内容（次頁に詳細を記載）		事業費					国	県	町	受益者	五色ヶ丘果樹団地	工事請負費	多目的防災網、ハウス	計画	20,685,883	11,377,236	4,137,177	4,137,176	1,034,294	実績	20,685,883	11,377,236	4,137,177	4,137,175	1,034,295														
区分	費目	事業内容（次頁に詳細を記載）		事業費																																															
				国	県	町	受益者																																												
五色ヶ丘果樹団地	工事請負費	多目的防災網、ハウス	計画	20,685,883	11,377,236	4,137,177	4,137,176	1,034,294																																											
			実績	20,685,883	11,377,236	4,137,177	4,137,175	1,034,295																																											
（歳入内訳 単位:円） （歳出内訳 単位:円） <table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td>12-2-4-3</td><td>農地耕作条件改善事業負担金</td><td>233,331</td><td>1,034,295</td><td>12 委託料</td><td>4,666,625</td><td>0</td></tr><tr><td>15-2-4-1</td><td>鳥取県土地改良事業補助金</td><td>3,499,968</td><td>15,514,413</td><td>14 工事請負費</td><td>0</td><td>20,685,883</td></tr><tr><td>21-1-3-1</td><td>農地耕作条件改善事業債（辺地対策事業債）</td><td>0</td><td>4,000,000</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>933,326</td><td>137,175</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>4,666,625</td><td>20,685,883</td><td>計</td><td>4,666,625</td><td>20,685,883</td></tr></table>										款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	12-2-4-3	農地耕作条件改善事業負担金	233,331	1,034,295	12 委託料	4,666,625	0	15-2-4-1	鳥取県土地改良事業補助金	3,499,968	15,514,413	14 工事請負費	0	20,685,883	21-1-3-1	農地耕作条件改善事業債（辺地対策事業債）	0	4,000,000					一般財源	933,326	137,175					計	4,666,625	20,685,883	計	4,666,625	20,685,883
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																													
12-2-4-3	農地耕作条件改善事業負担金	233,331	1,034,295	12 委託料	4,666,625	0																																													
15-2-4-1	鳥取県土地改良事業補助金	3,499,968	15,514,413	14 工事請負費	0	20,685,883																																													
21-1-3-1	農地耕作条件改善事業債（辺地対策事業債）	0	4,000,000																																																
	一般財源	933,326	137,175																																																
	計	4,666,625	20,685,883	計	4,666,625	20,685,883																																													
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		計画期間中（R5～R9）の施設整備と並行して、施設を活用する新規参入者の技術習得のための研修を推進することで、担い手の育成に取り組む。																																																
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																		
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	取組を広く知っていただくことで農業への関心を喚起し、参入促進を図る。																																																	
	解決すべき課題への方策	新規参入の受け入れに対する生産部の体制を強化し、後継者のいない既存園への就農誘致を推進する。																																																	

事業名	43	農地耕作条件改善事業(繰越)	所属名	産業課
-----	----	----------------	-----	-----

(参考)

◇高収益作物転換の概要

取組	面積(ha)	対象者数(人)	内容
改植	2.23	5	梨(ジョイント)2.21ha、柿(輝太郎)0.13ha、
新規	1.15	4	ワインぶどう0.92ha、ぶどう0.12ha
合計	3.38	9	

◇年度別事業計画

単位:千円

事業の種類	事業の概要	総事業費	R5	R6	R7	R8	R9
幼木管理支援	幼木管理支援A= 338 a	7,446		A=327a 7,192	A=12a 254		
農業用排水施設	灌水施設 A= 251 a	23,423	A=16a 2,409	A=235a 21,014			
土層改良	植付資材 A= 235 a	832		A=235a 832			
営農環境整備支援	伐根整地 A= 294 a	28,721	A=294a 28,721				
営農環境整備支援	防風施設 A= 222 a	30,114		A=179a 26,050 うちR7繰越分 20,686	A=43a 4,064		
品質向上支援	果樹棚 A= 327 a	101,049	A=161a 40,900	A=166a 60,149			
高収益作物導入支援	苗木等 A= 338 a	18,069	A=91a 10,970	A=235a 6,978	A=12a 121		
高付加価値農業施設支援	ビニールハウス A= 12 a	25,300			A=12a 25,300		
機械作業体系導入支援	SS導入 A= 1 式	9,173			1式 2,071	1式 3,551	1式 3,551
高収益作物導入促進費	1 式	4,326				1式 4,326	
		248,453	83,000	122,215	31,810	7,877	3,551

◇取組の概要

・廃園を再整備し生産の高収益化を図るとともに、新たな就農を促進し果樹園の活性化を図る。



利用されていない果樹園



配水池

後継者不足や担い手の高齢化に伴う規模縮小で廃園化が進む果樹園。担い手の減少で配水池の維持も難しくなっている。

→



梨のジョイント栽培



輝太郎柿

生産者が増えて果樹園の持続性向上

・高収益作物への転換
・就農誘致

58 ページ

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計
事業名		47	中山間地域を支える水田農業支援事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	地域計画に位置付けられている農業者の方						総合計画における位置づけ		
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
	意図 (対象をどうするか)	経営基盤の強化を支援することで、中山間地域の水田農業を支える農業者が育成される。						根拠法令・要綱等		
								名称	中山間地域を支える水田農業支援事業	
								URL	https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1018928/R806/koufuyoukou.pdf	
								名称		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	将来にわたって地域の農業が継続され、水田が活用されている。(生産面積の維持・拡大)						URL		
								名称		
URL										
決算増減の理由								執行率の理由		
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	令和7年度事業量が前年度より少なかったため		非該当		
		4,406,546 円	3,013,109 円	△ 1,393,437 円	△ 31.6 %					
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減					
		4,675 千円	3,014 千円	△ 1,661 千円	△ 35.5 %					
						本年度執行率	100.0 %			
【事業内容】 水田農業の維持・発展に必要な農業用機械(軽トラック等の汎用性がある車両、土地基盤の整備に関するものは除く。)の導入 等に必要な経費を支援する 事業要件 ・地域計画に位置付けられている個人農業者(概ね3名以内の共同体含む) ・農業経営又は基幹的農作業を行う水田が中山間地域内にあること ・地域計画の目標年まで営農を継続することを目指した事業活用であること ・農業経営又は基幹的農作業を行う水田の目標面積が、特定高性能農業機械導入時は、特定高性能農業機械導入計画書の利用下限を概ね満たすこと 補助率 ・補助率1/2(県1/3、町1/6)										
【決算の状況】 (計画及び実績) 単位:円										
費目		事業内容	実施主体		事業費					
						県	町	実施主体		
補助金	色選機(1台)	個人農業者A	(計画)	2,767,000	922,333	461,167	1,383,500			
			(実績)	2,766,500	922,166	461,084	1,383,250			
	ドローン(1台)	個人農業者B	(計画)	3,260,000	1,086,666	543,334	1,630,000			
			(実績)	3,259,718	1,086,572	543,287	1,629,859			
	合計		(計画)	6,027,000	2,008,999	1,004,501	3,013,500			
			(実績)	6,026,218	2,008,738	1,004,371	3,013,109			
成果上及び活動上の実績については、次頁に記載										
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節		前年度決算額	本年度決算額	
15-2-4-1	中山間地域を支える水田農業支援事業			2,937,696	2,008,738	18	負担金補助及び交付金	4,406,546	3,013,109	
	一般財源			1,468,850	1,004,371					
計				4,406,546	3,013,109	計		4,406,546	3,013,109	
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		条件不利な中山間の水田農業を維持し、農地の保全と活用増進のため継続して事業活用を促進する。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	当該地域と農業者の取組を他の地域に波及させ、地域で中心となる農業者の育成の気運を醸成する。								
	解決すべき課題への方策	地域計画の見直しの協議の場において、地域で中心となる農業者の育成に合わせて事業活用を促進する。								

事業名	47	中山間地域を支える水田農業支援事業	所属名	産業課
(1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・福頼及び坂根集落の地域内の水田農業に係る生産基盤が整備され、当該実施主体への農作業集積の受入体制が強化された。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・町内全体では、地域の中心的な農業者が少なく、農作業の集積に伴う機械基盤の更新が進んでおらず、既存の生産基盤(農業用機械)は老朽が進んでいる。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・町内全域の水田農業者の経営状況を確認し、対象者の選別により事業活用を促進し、当該農業者の活動する地域の生産基盤強化を進めることができた。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・農業の集積(農地利用、作業)が進んでいない地域への働きかけが十分ではなかったため、全町での取組につながらなかった。				

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農業振興費	会計名	一般会計
事業名		49	渇水対策等緊急事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	共同で渇水対策に取り組む農業者						総合計画における位置づけ		
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
	意図 (対象をどうするか)	渇水による早魃被害を防止し、被害を最小限にとどめるために渇水対策の体制を整備している。						根拠法令・要綱等		
								名称	鳥取県渇水対策等緊急事業補助金交付要綱	
								URL	https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1402479/kassuihojokinkoufuyoukou.pdf	
								名称		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	渇水時における水田への給水体制が整備され、作物の収量及び品質を維持することで農業経営の安定を図る。						URL		
								名称		
URL										
名称										
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	決算増減の理由		執行率の理由		
		0 円	628,100 円	628,100 円	皆 増 %					
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減					
		0 千円	850 千円	850 千円	皆 増 %					
						本年度執行率	73.9 %			
【事業内容】 渇水対策に必要となるポンプ等機械及び設備の導入経費、リース経費、運転経費を補助する。 事業対象者 …2者以上で共同利用する渇水対策に対する取組 事業要件 …令和7年7月15日以降の農家作物に対する渇水対策 補助率 …85%(県42.5%、町42.5%)										
【決算の状況】 (計画及び実績)										
単位:円										
費目	事業内容			実施主体		事業費				
補助金	ポンプ(8台)、ポンプ動力(5件)、ポンプ修繕(1件)、給水車(1件)			共同利用団体(10件)	計画	1,000,000	県	町	実施主体	
							425,000	425,000	150,000	
	ポンプ(6台)、ポンプ動力(4件)、ポンプ修繕(1台)、給水車(1台)			共同利用団体(8件)	実績	738,950	314,050	314,050	110,850	
	合計				計画	1,000,000	425,000	425,000	150,000	
実績										738,950
(1)成果上の実績										
①達成出来たこと(成果実績)とその理由										
・水稻の出穂後に、必要な給水体制を整えることができたため収量及び品質の低下を抑制することができた。										
②達成出来なかったこと(問題)とその理由										
・鳥取県対策本部を受けて、即座に南部町の対策を進めたが、期間が短かったため全町を補完することができなかった。(基幹河川やため池に拠らない用水路の中には、他からの給水で補完できない箇所があった。)										
(2)活動上の実績										
①実施出来たこと(活動実績)とその理由										
・町の対策本部を早く立上げたことで、渇水被害の状況確認と要望の集約を緊急に進めることができた。 (参考)活動及び取組状況について、次頁に記載										
②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由										
・水稻出穂後の短い期間での緊急対策であったため、臨時情報を流したが全町に行き届かず十分な対策を行えなかった。										
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額		
15-2-4-1	渇水対策等緊急事業			0	314,050	18 負担金補助及び交付金	0	628,100		
	一般財源			0	314,050					
計				0	628,100	計	0	628,100		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		渇水時にも農業生産を後退させることが無いよう、必要に応じて鳥取県と協調して対策を推進する。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		当該事業で導入した設備等の有効活用を促進する。							
	解決すべき課題への方策		降水量の確認により、早い段階で対策を検討する。							

事業名	49	渇水対策等緊急事業	所属名	産業課
(参考)活動状況				
期日	活動	内容	取組主体	
令和7年7月31日	第1回南部町渇水対策準備会議	農業用水、上水、西部管内の状況	南部町	
令和7年8月3日～4日	防災無線(被害状況等集約)	農業用水お困りごと相談	南部町	
令和7年8月6日	渇水対策等緊急事業説明会	事業説明	鳥取県	
令和7年8月6日	西部地区高温・渇水等情報連絡会議	農業の被害状況、事業説明	西部総合事務所	
令和7年8月6日	第2回南部町渇水対策会議	農業用水、上水、西部管内・ダムの状況	南部町	
令和7年8月12日	第3回南部町渇水対策会議	農業用水、上水	南部町	
令和7年8月21日	第4回南部町渇水対策会議	農業用水、上水	南部町	
令和7年8月7日～8日	防災無線(事業要望集約)	事業要望集約	南部町	
取組状況については、鳥取県HPを参照してください。 https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1427266/taisakujirei.pdf				

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	6	山村振興費	会計名	一般会計																																																
事業名		1	山村振興費事務費						所属名	産業課																																																
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	鳥取県地域振興対策協議会						総合計画における位置づけ																																																		
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進																																																		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																		
								③環境に挑戦(環境と共生のまち)																																																		
								根拠法令・要綱等																																																		
	意図 (対象をどうするか)	山村振興部会を通じ情報を得ることで山村振興施策に役立てる。						名称	山村振興法																																																	
								URL	https://hourei.net/law/340AC1000000064																																																	
								名称																																																		
								URL																																																		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	県の地域振興対策協議会に継続的に参画することで山村振興に係る事業の実施や計画策定にあたり、必要な情報を得ることができる。						名称																																																		
URL																																																										
決算増減の理由								執行率の理由																																																		
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	非該当		非該当																																																		
		62,700 円	67,700 円	5,000 円	8.0 %																																																					
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																																					
		63 千円	68 千円	5 千円	7.9 %																																																					
		本年度執行率	99.6 %																																																							
【事業内容】 鳥取県地域振興対策協議会山村関係振興部会に参画し活力ある山村の振興を推進する。 全国山村振興連盟、公有林野全国協議会を中心として、要望事項実現のための運動を展開する。 県協議会参画による町村負担金の支払い。 【協議会山村関係振興部会の主な活動】 ・ 山村振興に関する予算、施策の要望 ・ 山村振興に関する研修会の参加案内 など ----- 【決算の状況】 (計画及び実績) 単位:円 <table><tr><th>費目</th><th>予算額</th><th>決算額</th><th>備考</th></tr><tr><td>負担金補助及び交付金</td><td>68,000</td><td>67,700</td><td>鳥取県地域振興対策協議会負担金</td></tr></table> (参考:R6決算額) 単位:円 <table><tr><th>費目</th><th>決算額</th></tr><tr><td>負担金補助及び交付金</td><td>62,700</td></tr></table>										費目	予算額	決算額	備考	負担金補助及び交付金	68,000	67,700	鳥取県地域振興対策協議会負担金	費目	決算額	負担金補助及び交付金	62,700																																					
費目	予算額	決算額	備考																																																							
負担金補助及び交付金	68,000	67,700	鳥取県地域振興対策協議会負担金																																																							
費目	決算額																																																									
負担金補助及び交付金	62,700																																																									
(実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・山村振興関係施策及び予算等の情報共有。 ・全国山村振興連盟を通じた「山村振興関連予算・施策要望」への意見提出、情報共有。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・情報を山村振興に係る事業の実施や計画策定にあたり、活用しきれていない。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・負担金の適正な支出ができた。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・山村振興実務研修会等は中央開催により参加が難しい。																																																										
(歳入内訳 単位:円) <table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>62,700</td><td>67,700</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>62,700</td><td>67,700</td></tr></table>										款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額														一般財源	62,700	67,700		計	62,700	67,700																									
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額																																																							
	一般財源	62,700	67,700																																																							
	計	62,700	67,700																																																							
(歳出内訳 単位:円) <table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>62,700</td><td>67,700</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>62,700</td><td>67,700</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>62,700</td><td>67,700</td><td>計</td><td>62,700</td><td>67,700</td></tr></table>										款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額					18 負担金補助及び交付金	62,700	67,700																							一般財源	62,700	67,700					計	62,700	67,700	計	62,700	67,700
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																				
				18 負担金補助及び交付金	62,700	67,700																																																				
	一般財源	62,700	67,700																																																							
	計	62,700	67,700	計	62,700	67,700																																																				
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		中山間地である南部町において、県内及び中央に対して各種の施策などを提言する窓口として県地域振興対策協議会があることから、今後も継続して事業を行うものとする。																																																							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		南部町が抱える中山間地としての各種課題について、当該協議会を通じて他市町村及び他県での解決方法や先進事例を収集し、南部町の施策に活用するよう積極的な活用を図る。																																																							
	解決すべき課題への方策		各種全国協議会からの情報収集を通じ、事業化の際のツールとして活用し、地方創生総合戦略施策の事業化を検討する。																																																							

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	7	緑水園管理費	会計名	一般会計
事業名		1-1	緑水園等管理事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町自然休養村管理センター緑水園ほか4施設						総合計画における位置づけ		
								⑮出合いが広がる観光のまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
	意図 (対象をどうするか)	自然休養村の円滑な管理運営が図られている。						根拠法令・要綱等		
								名称	南部町自然休養村管理センター緑水園条例	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000404.html	
								名称	南部町公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	緑水湖周辺の自然環境や地域資源を活用し、交流人口の拡大と地域活性化が図れている。						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000507.html	
								名称	南部町公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例施行規則	
URL								https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000508.html		
決算増減の理由								執行率の理由		
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	非該当		非該当		
		23,199,426 円	21,858,606 円	△ 1,340,820 円	△ 5.8 %					
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減					
		23,202 千円	22,041 千円	△ 1,161 千円	△ 5.0 %					
						本年度執行率	99.2 %			

【事業内容】
施設管理は、(株)緑水園に指定管理委託により実施している。
指定管理期間 令和7年4月1日 ～ 令和12年3月31日 初回指定:平成25年度から
指定管理料 19,348,000円
指定管理施設 南部町自然休養村管理センター緑水園、南部町林業者等休養福祉施設、南部町健康増進施設(レークサイドアリーナ)、緑水湖教育文化施設「研修館」、南部町コテージ

【決算の状況】
(計画及び実績)
(1)成果上の実績
①達成出来たこと(成果実績)とその理由
・定期的な利用に加え、合宿での利用もあり、関係人口づくり、地域の賑わいに繋がった。
＜利用実績＞ 単位:人

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7
緑水園	11,739	11,217	15,079	17,309	18,456	16,658
うち日帰り	11,515	10,969	14,651	16,857	17,866	16,339
うち宿泊	224	248	428	452	590	319
コテージ	1,672	1,339	1,959	2,480	2,670	2,199
研修館	137	63	163	262	422	516
アリーナ	1,176	1,014	1,265	1,382	1,185	1,048
計	14,724	13,633	18,466	21,433	22,733	20,421

(参考:利用料収入) 単位:円(税抜き)

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7
緑水園	1,518,337	1,926,415	3,598,583	3,539,548	3,640,257	2,417,055
コテージ	6,444,225	7,339,586	7,648,157	11,988,052	15,066,660	15,800,812
研修館	29,700	191,220	55,218	105,200	157,100	418,900
アリーナ	185,170	267,881	188,837	244,341	208,981	175,455
計	8,177,432	9,725,102	11,490,795	15,877,141	19,072,998	18,812,222

②達成出来なかったこと(問題)とその理由
・毎週火曜定休日となり、利用人数が減少した。コテージについては合宿料金の見直しにより、利用者は減少したが増収となった。

(歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)

款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額
14-2-1-1	デジタル田園都市国家構想交付金	77,990	16,610	10 需用費	449,460	2,162,600
21-1-3-1	緑水園管理事業債(辺地対策事業債)	0	1,900,000	11 役務費	138,346	138,346
				12 委託料	22,575,980	19,522,020
				13 使用料及び賃借料	35,640	35,640
	一般財源	23,121,436	19,941,996			
計		23,199,426	21,858,606	計	23,199,426	21,858,606

今後に向けて

①今後の事業全体の方向性とその内容	緑水湖周辺の拠点施設であり、施設の利用増進を図ることで周辺施設一体の活性化を目指す。
②次年度へ向けた次への行動・具体策	
達成出来た点をさらに伸ばす方策	年次的に利用者数の増加は図られているが単純に利用者を増やそうとするだけでなく、目標利用率を定めるなど指定管理者に働きかける。
解決すべき課題への方策	利用促進を図るため指定管理者に団体等の利用誘致への取り組みを促すほか、共同で利用促進の方策を検討する。

事業名	1-1	緑水園等管理事業	所属名	産業課																																																																																		
(2)活動上の計画及び実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・緑水園では緑水湖周辺の拠点施設として、必要箇所の修繕等を行い、安全・安心して利用できる環境を整えた。 (計画及び実績) 単位:円 <table><tr><th>費目</th><th>予算額</th><th>決算額</th><th>備考</th></tr><tr><td>需用費</td><td>2,162,600</td><td>2,162,600</td><td></td></tr><tr><td>印刷製本費</td><td>0</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>施設修繕料</td><td>2,162,600</td><td>2,162,600</td><td>雨漏り修繕、給湯配管漏水修繕</td></tr><tr><td>役務費</td><td>185,000</td><td>138,346</td><td></td></tr><tr><td>火災保険料</td><td>111,000</td><td>110,166</td><td>火災保険料</td></tr><tr><td>自動車保険料</td><td>74,000</td><td>28,180</td><td>自動車保険料(軽バン2台分)</td></tr><tr><td>委託料</td><td>19,657,000</td><td>19,522,020</td><td></td></tr><tr><td>施設管理委託料</td><td>309,000</td><td>174,020</td><td>緑水湖周辺草刈業務</td></tr><tr><td>指定管理料</td><td>19,348,000</td><td>19,348,000</td><td>指定管理料(5施設合計)</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>36,000</td><td>35,640</td><td>AED借上料</td></tr><tr><td>計</td><td>22,004,600</td><td>21,858,606</td><td></td></tr></table> (参考:R6決算額) 単位:円 <table><tr><th>費目</th><th>決算額</th></tr><tr><td>需用費</td><td>449,460</td></tr><tr><td>印刷製本費</td><td>132,000</td></tr><tr><td>施設修繕料</td><td>317,460</td></tr><tr><td>役務費</td><td>138,346</td></tr><tr><td>火災保険料</td><td>110,166</td></tr><tr><td>自動車保険料</td><td>28,180</td></tr><tr><td>委託料</td><td>22,575,980</td></tr><tr><td>施設管理委託料</td><td>155,980</td></tr><tr><td>指定管理料</td><td>22,420,000</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>35,640</td></tr><tr><td>計</td><td>23,199,426</td></tr></table> 【委託料】 <table><tr><th>件名</th><th>目的</th><th>概要</th><th>積算根拠</th><th>契約相手</th></tr><tr><td>緑水湖展望台 草刈業務</td><td>緑水湖展望台の 景観維持管理</td><td>定常さつき園の草刈業務</td><td>除草刈払 時間×1,590円(税抜)</td><td>南さいはく地域 振興協議会 (33,220円)</td></tr></table> ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・施設の老朽化により修繕箇所が増えてきているが、全ての修繕は行えないため緊急度の高いものから修繕を行っている。					費目	予算額	決算額	備考	需用費	2,162,600	2,162,600		印刷製本費	0	0		施設修繕料	2,162,600	2,162,600	雨漏り修繕、給湯配管漏水修繕	役務費	185,000	138,346		火災保険料	111,000	110,166	火災保険料	自動車保険料	74,000	28,180	自動車保険料(軽バン2台分)	委託料	19,657,000	19,522,020		施設管理委託料	309,000	174,020	緑水湖周辺草刈業務	指定管理料	19,348,000	19,348,000	指定管理料(5施設合計)	使用料及び賃借料	36,000	35,640	AED借上料	計	22,004,600	21,858,606		費目	決算額	需用費	449,460	印刷製本費	132,000	施設修繕料	317,460	役務費	138,346	火災保険料	110,166	自動車保険料	28,180	委託料	22,575,980	施設管理委託料	155,980	指定管理料	22,420,000	使用料及び賃借料	35,640	計	23,199,426	件名	目的	概要	積算根拠	契約相手	緑水湖展望台 草刈業務	緑水湖展望台の 景観維持管理	定常さつき園の草刈業務	除草刈払 時間×1,590円(税抜)	南さいはく地域 振興協議会 (33,220円)
費目	予算額	決算額	備考																																																																																			
需用費	2,162,600	2,162,600																																																																																				
印刷製本費	0	0																																																																																				
施設修繕料	2,162,600	2,162,600	雨漏り修繕、給湯配管漏水修繕																																																																																			
役務費	185,000	138,346																																																																																				
火災保険料	111,000	110,166	火災保険料																																																																																			
自動車保険料	74,000	28,180	自動車保険料(軽バン2台分)																																																																																			
委託料	19,657,000	19,522,020																																																																																				
施設管理委託料	309,000	174,020	緑水湖周辺草刈業務																																																																																			
指定管理料	19,348,000	19,348,000	指定管理料(5施設合計)																																																																																			
使用料及び賃借料	36,000	35,640	AED借上料																																																																																			
計	22,004,600	21,858,606																																																																																				
費目	決算額																																																																																					
需用費	449,460																																																																																					
印刷製本費	132,000																																																																																					
施設修繕料	317,460																																																																																					
役務費	138,346																																																																																					
火災保険料	110,166																																																																																					
自動車保険料	28,180																																																																																					
委託料	22,575,980																																																																																					
施設管理委託料	155,980																																																																																					
指定管理料	22,420,000																																																																																					
使用料及び賃借料	35,640																																																																																					
計	23,199,426																																																																																					
件名	目的	概要	積算根拠	契約相手																																																																																		
緑水湖展望台 草刈業務	緑水湖展望台の 景観維持管理	定常さつき園の草刈業務	除草刈払 時間×1,590円(税抜)	南さいはく地域 振興協議会 (33,220円)																																																																																		

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	8	畜産業費	会計名	一般会計																																																																																			
事業名		1	畜産振興対策事業					所属名	産業課																																																																																				
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町内畜産農家						総合計画における位置づけ																																																																																					
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進 「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち) 根拠法令・要綱等																																																																																					
	意図 (対象をどうするか)	町内の畜産農家が行う家畜や畜産製品の生産・出荷の維持・促進、技術の向上を図る。	名称		南部町畜産共進会出品事業費補助金交付要綱																																																																																								
			URL		https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000726.html																																																																																								
	成果の視点 (どのような効果があるか)	町内の畜産農家が生産・出荷する体制を維持する。	名称																																																																																										
			URL																																																																																										
			決算増減の理由		執行率の理由																																																																																								
			非該当		非該当																																																																																								
	前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		82.8 %																																																																																					
		137,000 円	158,900 円	21,900 円	16.0 %																																																																																								
前年度予算額		本年度予算額	差 引	増 減																																																																																									
190 千円		192 千円	2 千円	1.1 %																																																																																									
【事業内容】 子牛の競り売りの頭数に応じた種付け料助成を行う。 西部畜産共進会で優秀な成績を収める等して鳥取県畜産共進会に出品した生産者に出品経費を助成することで、生産者の方の意欲向上、技術向上を図る。 家畜の防疫事業を行う(社)鳥取県畜産推進機構へ参画し、防疫事業を安定して遂行できる体制を整える。 【決算の状況】 (計画及び実績) 単位:円 <table><tr><td>費 目</td><td>予算額</td><td>決算額</td><td>備 考</td></tr><tr><td>負担金補助及び交付金</td><td>192,000</td><td>158,900</td><td></td></tr><tr><td> その他負担金</td><td>14,000</td><td>13,900</td><td>(社)鳥取県畜産推進機構会費</td></tr><tr><td> その他補助金</td><td>178,000</td><td>145,000</td><td>種付け料助成 50頭×1,300円＝65,000円(生産者数 8戸) 共進会出品補助 4頭×20,000円＝80,000円(生産者数 3戸)</td></tr><tr><td>計</td><td>192,000</td><td>158,900</td><td></td></tr></table> (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・共進会展展補助の件数が増加した。(3件→4件) ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・種付け助成について、予定頭数減となった。(75頭→50頭) (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・町内生産者の出品への負担を軽減することができた。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・県と同調し種付けに係る町内生産者への助成の方策を協議できなかった。 (歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円) <table><tr><td>款-項-目-節</td><td>科 目 名 称</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td><td>節</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>137,000</td><td>158,900</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>137,000</td><td>158,900</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>137,000</td><td>158,900</td><td>計</td><td>137,000</td><td>158,900</td></tr></table> 今後に向けて <table><tr><td>①今後の事業全体の方向性とその内容</td><td>種付・共進会出品に対する助成により、畜産経営の維持・推進を図る。</td></tr><tr><td colspan="2">②次年度へ向けた次への行動・具体策</td></tr><tr><td>達成出来た点をさらに伸ばす方策</td><td>町内畜産経営者の取組を支援し、畜産経営の収益性向上を図る。</td></tr><tr><td>解決すべき課題への方策</td><td>町内畜産経営者、県及び関連機関等と連携し、畜産推進における課題等を明確化する。</td></tr></table>										費 目	予算額	決算額	備 考	負担金補助及び交付金	192,000	158,900		その他負担金	14,000	13,900	(社)鳥取県畜産推進機構会費	その他補助金	178,000	145,000	種付け料助成 50頭×1,300円＝65,000円(生産者数 8戸) 共進会出品補助 4頭×20,000円＝80,000円(生産者数 3戸)	計	192,000	158,900		款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額					18 負担金補助及び交付金	137,000	158,900																														一般財源	137,000	158,900					計	137,000	158,900	計	137,000	158,900	①今後の事業全体の方向性とその内容	種付・共進会出品に対する助成により、畜産経営の維持・推進を図る。	②次年度へ向けた次への行動・具体策		達成出来た点をさらに伸ばす方策	町内畜産経営者の取組を支援し、畜産経営の収益性向上を図る。	解決すべき課題への方策	町内畜産経営者、県及び関連機関等と連携し、畜産推進における課題等を明確化する。
費 目	予算額	決算額	備 考																																																																																										
負担金補助及び交付金	192,000	158,900																																																																																											
その他負担金	14,000	13,900	(社)鳥取県畜産推進機構会費																																																																																										
その他補助金	178,000	145,000	種付け料助成 50頭×1,300円＝65,000円(生産者数 8戸) 共進会出品補助 4頭×20,000円＝80,000円(生産者数 3戸)																																																																																										
計	192,000	158,900																																																																																											
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																																							
				18 負担金補助及び交付金	137,000	158,900																																																																																							
	一般財源	137,000	158,900																																																																																										
	計	137,000	158,900	計	137,000	158,900																																																																																							
①今後の事業全体の方向性とその内容	種付・共進会出品に対する助成により、畜産経営の維持・推進を図る。																																																																																												
②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																																													
達成出来た点をさらに伸ばす方策	町内畜産経営者の取組を支援し、畜産経営の収益性向上を図る。																																																																																												
解決すべき課題への方策	町内畜産経営者、県及び関連機関等と連携し、畜産推進における課題等を明確化する。																																																																																												

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	8	畜産業費	会計名	一般会計					
事業名		4	畜産経営緊急救済事業						所属名	産業課					
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町内畜産農家	総合計画における位置づけ ②活力があり、受け継がれる農林業の推進 「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち) 根拠法令・要綱等						名称	南部町畜産経営緊急救済事業補助金交付要綱					
									URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001153.html					
									名称	南部町和子牛緊急対策事業費補助金交付要綱					
									URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001115.html					
	意図 (対象をどうするか)	飼料価格の高騰などで経営が圧迫されている畜産農家への支援が行われている。	名称 URL						決算増減の理由 和子牛緊急対策事業の補助が本年度発生しなかったため。		執行率の理由 非該当				
	成果の視点 (どのような効果があるか)	資金繰りが支援され経営の安定及び継続につながっている。	名称 URL						決算増減の理由 和子牛緊急対策事業の補助が本年度発生しなかったため。		執行率の理由 非該当				

前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率	77.7 %
	1,279,672 円	518,146 円	△ 761,526 円	△ 59.5 %		
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減		
	1,764 千円	667 千円	△ 1,097 千円	△ 62.2 %		

【事業内容】

○畜産経営緊急救済事業
飼料需要増加やトウモロコシの作況悪化、社会情勢などの影響により、飼料価格、資材・燃料代が高騰し、町内の畜産農家の経営を圧迫していることから、県と協調し畜産農家への緊急支援を行うもの。
(補助金の算定方法)
大山乳業が示す乳用牛1日1頭あたりの飼料価格から基準価格を減じた額に乳用牛頭数と日数を乗じる。
(補助率) 県1/2、町1/4、統轄事業者1/8、補助割合計7/8

○南部町和子牛緊急対策事業(令和7年度実績なし)
鳥取県中央家畜市場にて年度中和子牛せり平均価格を下回る場合、差額の一部を県と協調支援する。
(補助率) 県 上記差額の3/4、町 上記差額の1/4

【決算の状況】
(計画及び実績)

○畜産経営緊急救済事業(対象農家数 2戸)

単位:頭、円			
区分	経産牛頭数	対象経費	補助金額
農家A	68	1,317,160	329,290
農家B	39	755,424	188,856
計	107	2,072,584	518,146

(1)成果上の実績

①達成出来たこと(成果実績)とその理由
・差額の一部補助の支援を行うことで、町内の畜産農家の経営安定を図ることができた。

②達成出来なかったこと(問題)とその理由
・事業内容の検討が行えていない。

(2)活動上の実績

①実施出来たこと(活動実績)とその理由
・飼料価格高騰への補助により、畜産農家の離農・廃業を防ぐことが出来た。

②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由
・県、畜産農家等と協調して補助を継続すべきかの検討が行えていない。

(歳入内訳 単位:円)

款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額
14-2-1-1	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	0	518,146
	一般財源	1,279,672	0
	計	1,279,672	518,146

(歳出内訳 単位:円)

節	前年度決算額	本年度決算額
18 負担金補助及び交付金	1,279,672	518,146
計	1,279,672	518,146

今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		畜産農家の経営支援を行うことにより、営農継続及び畜産物の安定供給を支援する。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		県と協調し、適切な時期に補助金交付を行うよう努める。							
	解決すべき課題への方策		飼料価格が高止まりし、畜産農家の経営圧迫が続く状況であれば、支援事業の内容について検討が必要となる。							

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	9	農地費	会計名	一般会計
事業名		4	農地中間管理機構調整業務						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農地中間管理機構と農業者の方						総合計画における位置づけ		
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
	意図 (対象をどうするか)	農地の借受希望者と貸付希望者を仲介し、農地の集積・集約化や農業経営の効率化を進める。						根拠法令・要綱等		
								名称	国農地中間管理事業の推進に関する法律	
								URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/425AC0000000101	
								名称	農地集積・集約化対策事業実施要綱	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	農地集積を図ることにより、担い手の営農効率化を図るとともに、耕作放棄地の増加を防ぐ。						URL	https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/kikou/attach/pdf/nouchibank-174.pdf	
								名称	南部町機構活用遊休農地再生利用事業費補助金交付要綱	
URL								https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001002.html		
決算増減の理由								執行率の理由		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	R7は中間保有地再生事業補助金の実施がなかったため。		非該当			
	1,436,000 円	300,000 円	△ 1,136,000 円	△ 79.1 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	1,436 千円	300 千円	△ 1,136 千円	△ 79.1 %						
本年度執行率		100.0 %								
【事業内容】 農地の貸し借りを行う際、農地の所有者と耕作者の二者契約ではなく、(公財)鳥取県農業農村担い手育成機構を介した三者契約を行う。 (公財)鳥取県農業農村担い手育成機構が農地を纏めて耕作者へ貸し出す事で、一定の要件を満たす場合には、地域に対して協力金が交付されたり、基盤整備などの支援措置を受ける事ができる。 (公財)鳥取県農業農村担い手育成機構と業務委託契約を結び、契約書類の受付等業務の一部を町が行う。										
【決算の状況】 (計画及び実績)										
				単位:円			(参考) 単位:円			
費目		予算額	決算額	備考			R6決算額			
需用費		185,583	185,583	消耗品費: 法令集、コピー代ほか			120,000			
役務費		65,550	65,550	通信運搬費: 郵送料、切手代			80,000			
使用料及び賃借料		48,867	48,867	使用料: 登記情報サービス使用料(注1)			70,000			
負担金補助及び交付金		-	-	中間保有地再生事業補助金			1,166,000			
計		300,000	300,000				1,436,000			
(参考) 中間管理集積・配分実績										
区分		出し手人数	受け手人数	筆数		面積(m ²)				
R6		191	97	429		660,614				
R7		227	92	450		857,218				
(実績)										
(1) 成果上の実績										
①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・全般的に農地の出し手と受け手の掘り起こしができ、農地集約が加速した。					②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・中山間の条件不利農地の貸し出し意向に対して、引き受け手が不足し、貸し借りが成立しない場合がある。					
(2) 活動上の実績										
①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・利用権設定の手続き 450筆					②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・担い手の確保に努めると共に、耕作を継続する農用地の整理を図る。					
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額		
15-2-4-1	農地中間管理機構支援対策事業費補助金			583,000	0	10 需用費	120,000	185,583		
20-5-5-1	農地中間管理機構調整業務委託金			270,000	300,000	11 役務費	80,000	65,550		
						13 使用料及び賃借料	70,000	48,867		
						18 負担金補助及び交付金	1,166,000	0		
	一般財源			583,000	0					
	計			1,436,000	300,000	計	1,436,000	300,000		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		農地集積・集約を進められるよう、担い手間の利用調整や意向の把握が必要。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		受け手となる農家の集約・集積化のため区域の調整を図る。							
	解決すべき課題への方策		中山間地域の担い手が不足しているため、他施策と連携して担い手の確保に努めると共に、耕作を継続する農用地の整理を図る。							

款	5	農林水産業費	項	1	農業費	目	12	地域物産販売所事業費	会計名	一般会計	
事業名		1	地域農産物直売所管理事業						所属名	産業課	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町地域物産販売施設特産センター野の花ほか1施設						総合計画における位置づけ			
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進			
								「4つの挑戦」から見た位置づけ			
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)			
	意図 (対象をどうするか)	地域で生産された農産物等が消費者へ直売されている。						根拠法令・要綱等			
								名称	南部町地域物産販売施設条例		
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000399.html		
								名称	南部町地域物産販売施設条例施行規則		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	地産地消が推進され、生産者の所得向上、地域農業の活性化及び消費者へ新鮮で安全・安心な農産物が供給されている。						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000400.html		
								名称	南部町農産物直売所条例		
URL								https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000386.html			
決算増減の理由								執行率の理由			
前年度比較		前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減		今年度は施設修繕があったため	非該当
		311,452 円		636,822 円		325,370 円		104.5 %			
		前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減			
		531 千円		816 千円		285 千円		53.7 %			
								本年度執行率	78.0 %		
【事業内容】											
とっとり花回廊駐車場内の地域物産販売所「野の花」、農産物直売所(緑水湖ふれあい市)の維持管理を行う。											
野の花・・・販売協議会会員(西伯山菜、富有の里地域振興協議会)が野菜、果実の販売を実施。 ふれあい市・・・緑水湖ふれあい市運営委員会が野菜、果実等の販売を実施。											
【決算の状況】											
(1)成果上の実績											
①達成出来たこと(成果実績)とその理由											
・野の花の今後の施設利用について、夏季に関係各課とチャレンジショップ利用に向けた協議を実施した。											
②達成出来なかったこと(問題)とその理由											
・とっとり花回廊や町の観光協会と協議しながら利用促進を図ることができなかった。											
(2)活動上の実績											
①実施出来たこと(活動実績)とその理由											
・修繕により施設の維持管理を行った。											
(計画及び実績) (単位:円) (参考) 単位:円											
費目		予算額	決算額	備考				R6決算額			
需用費		677,000	522,334					195,746			
光熱水費		252,000	172,154	電気代、水道代				195,746			
施設修繕料		425,000	350,180	ふれあい市巻上テント取替他				0			
役務費		41,000	40,228	火災保険料				40,228			
委託料		24,000	23,100	消防点検委託				23,100			
使用料及び借上料		74,000	51,160					52,378			
借上料		50,000	40,600	敷地賃借料				41,818			
使用料		24,000	10,560	下水使用料				10,560			
計		816,000	636,822					311,452			
②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由											
・施設の老朽化による修繕箇所が発生しているため、点検及び計画的な修繕を行う必要がある。											
(歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)											
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節		前年度決算額	本年度決算額		
						10 需用費		195,746	522,334		
						11 役務費		40,228	40,228		
						12 委託料		23,100	23,100		
						13 使用料及び賃借料		52,378	51,160		
	一般財源			311,452	636,822						
	計			311,452	636,822	計		311,452	636,822		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		施設・備品の老朽化が課題となっているが、利用団体においては今後も施設を活用し地元の農産物、果樹を販売していきたい意向があり、施設を存続する方向で有効活用を検討していく。								
	②次年度へ向けた次への行動・具体策										
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		関係者と連携し、施設の宣伝PR等の利用促進を図っていく。								
	解決すべき課題への方策		とっとり花回廊や町の観光イベントと連携しながら、集客を図るように行っていく。								

款	5	農林水産業費	項	2	林業費	目	1	林業総務費	会計名	一般会計
事業名		1	林業総務費事務費						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	林業関係各種団体					総合計画における位置づけ			
							②活力があり、受け継がれる農林業の推進			
							「4つの挑戦」から見た位置づけ			
							④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)			
	意図 (対象をどうするか)	林業関係の各種団体に対し活動費の一部を負担することで林業及び緑化運動の促進を図る					根拠法令・要綱等			
							名称	南部町森林整備担い手育成対策事業費補助金交付要綱		
							URL	https://srb.gyosei.asp.lgwan.jp/HAS-Shohin/isp/SVDocumentView		
							名称	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	林業関係各種団体への支援を通じ、林業担い手育成、町内林産業の促進を図る。					URL	https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/kankyousei/kankyousei_jouyousei.html		
							名称			
URL										
決算増減の理由							執行率の理由			
非該当							非該当			
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率	94.0 %				
	667,440 円	759,682 円	92,242 円	13.8 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	757 千円	808 千円	51 千円	6.7 %						
【事業内容】										
林業関係の各種団体に対し活動費の一部を負担することにより、林業従事者の雇用安定等を図る。										
○林業労働者福祉向上推進事業負担金ほか 林業に従事する労働者の生活安定と福祉の向を目的に林業労働者共済年金掛金及び年末一時金支給に対する助成を行う。他各種団体への負担金。										
○森林整備担い手育成総合対策事業(新規就業支援事業) 林業事業者が労働者を新たに雇用した場合、事業者が負担する社会保険料等の一部を支援する。 県:25%、市町村25%										
○南部町林産品のPR みなと森と水ネットワーク主催の展示会への参加 場所:東京都港区芝浦(みなとパーク芝浦) 東京都港区が実施する協定自治体における木材活用展示会への出展(10/7～10/23)										

【決算の状況】										
(計画及び実績)										
単位:円 (参考:R6決算額) 単位:円										
費目		予算額	決算額	備考		費目		決算額		
旅費		36,000	0	港区展示会参加旅費		旅費		0		
需用費		16,000	15,500	出展物購入費 林産加工品		需用費		0		
役務費		5,000	1,386	郵送費		役務費		0		
負担金補助及び交付金		790,000	742,796			負担金補助及び交付金		667,440		
その他負担金		286,000	260,520	各種団体負担金		その他負担金		242,144		
その他補助金		504,000	482,276	森林整備担い手育成総合対策事業補助金 西部森林組合2名		その他補助金		425,296		
計		847,000	759,682			計		667,440		
(歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額		
15-2-4-2	森林林業担い手育成対策事業補助金			212,647	241,138	8 旅費	0	0		
2-3-1-1	森林環境譲与税			0	18,000	10 需用費	0	15,500		
						11 役務費	0	1,386		
						18 負担金補助及び交付金	667,440	742,796		
	一般財源			454,793	500,544					
	計			667,440	759,682	計	667,440	759,682		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		林業労働者の福利厚生に寄与する林業労働者福祉向上事業について、林業労働者の確保の観点からも引き続き負担金を通じて支援する。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		有効な補助金を活用し引き続き事業者支援を行う。また新規林業労働者育成に必要な支援等を関係団体と協議し検討を行う。							
	解決すべき課題への方策		林業事業体へ事業の普及に向けたPRを実施する。また、新規林業労働者確保の観点から引き続き負担金・補助金を通じて支援を行う。							

事業名	1	林業総務費事務費	所属名	産業課																		
(実績) (1) 成果上の実績 ① 達成出来たこと(成果実績)とその理由 ○ 各種負担金(林業労働者福祉向上推進事業ほか) ・ 県内の林業関係団体へ負担金を支出し、雇用安定や治山活動に寄与。また港区主催の木材協定に参加。 ○ 森林整備担い手育成総合対策事業(新規就業支援事業) ・ 町内林業事業体で2名の社会保険料掛け金を助成 ○ 南部町林産品のPR ・ 東京都の港区まつりへ町内林産品(木工品)を出展し、町産材のPRにつなげた。 ② 達成出来なかったこと(問題)とその理由 ○ 各種負担金(林業労働者福祉向上推進事業ほか) ・ 負担金の支払いによる効果等の成果の把握をしていく必要がある。 ○ 森林整備担い手育成総合対策事業(新規就業支援事業) ・ 資格取得等他の事業もあるため、事業PRを行う必要がある。 ○ 南部町林産品のPR ・ よりPR効果の高い林産品を出展する等、継続して南部町の林産品のPRを行っていく必要がある。 (2) 活動上の実績 ① 実施出来たこと(活動実績)とその理由 ○ 各種負担金(林業労働者福祉向上推進事業ほか) <table><tr><th>負担金内容</th><th>金額(円)</th></tr><tr><td>① 林業労働者福祉向上推進事業</td><td>137,220</td></tr><tr><td>② 鳥取県緑化推進委員会負担金</td><td>17,300</td></tr><tr><td>③ 鳥取県治山林道協会負担金</td><td>56,000</td></tr><tr><td>④ みなと森と水ネットワーク会議負担金</td><td>50,000</td></tr><tr><td>計</td><td>260,520</td></tr></table> ② 実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ○ 森林整備担い手育成総合対策事業 ・ 資格取得等その他の支援策もあるため、林業事業体へ事業周知を図る。 ○ 南部町林産品のPR ・ 遠方のイベントであるため、PRの効果測定が難しい。 ○ 森林整備担い手育成総合対策事業(新規就業支援事業) <table><tr><th>内容</th><th>金額(円)</th><th>備考</th></tr><tr><td>社会保険料掛け金助成</td><td>482,276</td><td>鳥取県西部森林組合 2名</td></tr></table> ○ 南部町林産品のPR ・ 展示会参加: 展示品の郵送による出展 場所: 東京都港区芝浦(みなとパーク芝浦) 林産加工品 15,500円 郵送料 1,386円 (参考) ■ 令和7年度分森林環境譲与税の充当状況 ① 譲与税交付額 20,487,000 円 ② 現年事業充当額 7,372,000 円 ①-② 基金積立額 13,115,000 円 (②内訳: 森林環境譲与税の充当対象事業) 森林整備事業 6,386,000 円 造林事業 209,000 円 竹林整備事業 759,000 円 林業総務事業 18,000 円 7,372,000 円 (基金活用計画) 今後の森林整備、木材利用推進に関する事業 13,115,000 円 13,115,000 円					負担金内容	金額(円)	① 林業労働者福祉向上推進事業	137,220	② 鳥取県緑化推進委員会負担金	17,300	③ 鳥取県治山林道協会負担金	56,000	④ みなと森と水ネットワーク会議負担金	50,000	計	260,520	内容	金額(円)	備考	社会保険料掛け金助成	482,276	鳥取県西部森林組合 2名
負担金内容	金額(円)																					
① 林業労働者福祉向上推進事業	137,220																					
② 鳥取県緑化推進委員会負担金	17,300																					
③ 鳥取県治山林道協会負担金	56,000																					
④ みなと森と水ネットワーク会議負担金	50,000																					
計	260,520																					
内容	金額(円)	備考																				
社会保険料掛け金助成	482,276	鳥取県西部森林組合 2名																				

款	5	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費	会計名	一般会計																																																																														
事業名		1	有害鳥獣駆除事業						所属名	産業課																																																																														
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	鳥獣対策協議会、農業従事者、猟友会ほか駆除従事者					総合計画における位置づけ																																																																																	
							②活力があり、受け継がれる農林業の推進																																																																																	
							「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																																																	
							④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																																																																																	
							根拠法令・要綱等																																																																																	
	意図 (対象をどうするか)	鳥獣からの農作物被害を防止するとともに、駆除従事者へ支援を図る。					名称	鳥取県鳥獣被害防止総合対策交付金交付要綱																																																																																
							URL	http://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000595.html																																																																																
							名称	南部町鳥獣被害防止対策事業費等補助金交付要綱																																																																																
							URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000774.html																																																																																
	成果の視点 (どのような効果があるか)	鳥獣からの農作物被害の軽減を図り、農業意欲を維持する。					名称	南部町鳥獣捕獲従事者支援交付金交付規則																																																																																
URL							https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000774.html																																																																																	
決算増減の理由							執行率の理由																																																																																	
非該当							非該当																																																																																	
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		89.6 %																																																																																	
	15,729,501 円	13,434,090 円	△ 2,295,411 円	△ 14.6 %																																																																																				
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																																																																				
	16,639 千円	14,994 千円	△ 1,645 千円	△ 9.9 %																																																																																				
【事業内容】 野生鳥獣による農林業被害の軽減のため、鳥獣の捕獲により個体数を減少させる事業及び水田等の農地への侵入を防止するための支援を行う。 【決算の状況】 (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・ヌートリア捕獲頭数が例年増であったため、町内のヌートリア被害を防止した。 ・侵入防止柵の注文件数が増加した(R6:22件→R7:35件) ＜有害鳥獣駆除実績表＞ 単位:頭、羽<table><tr><td>種類</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>イノシシ</td><td>396</td><td>278</td><td>576</td><td>480</td><td>309</td></tr><tr><td>シカ</td><td>4</td><td>9</td><td>11</td><td>14</td><td>10</td></tr><tr><td>ヌートリア</td><td>42</td><td>107</td><td>125</td><td>125</td><td>165</td></tr><tr><td>鳥類</td><td>60</td><td>115</td><td>93</td><td>84</td><td>81</td></tr></table> ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・イノシシの捕獲頭数が減少した。 豚熱による野生イノシシの頭数減少が要因。											種類	R3	R4	R5	R6	R7	イノシシ	396	278	576	480	309	シカ	4	9	11	14	10	ヌートリア	42	107	125	125	165	鳥類	60	115	93	84	81																																																
種類	R3	R4	R5	R6	R7																																																																																			
イノシシ	396	278	576	480	309																																																																																			
シカ	4	9	11	14	10																																																																																			
ヌートリア	42	107	125	125	165																																																																																			
鳥類	60	115	93	84	81																																																																																			
(歳入内訳 単位:円) <table><tr><td>款-項-目-節</td><td>科 目 名 称</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td><td>(歳出内訳 単位:円)</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td>15-2-4-2</td><td>有害鳥獣駆除事業補助金</td><td>5,273,957</td><td>2,035,000</td><td>1 報酬</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>20-5-5-1</td><td>イノシシ等被害防止負担金</td><td>2,119,333</td><td>1,032,168</td><td>7 報償費</td><td>4,000</td><td>4,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>10 需用費</td><td>49,231</td><td>0</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>11 役務費</td><td>0</td><td>4,320</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>12 委託料</td><td>6,010,000</td><td>6,085,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>15 原材料費</td><td>2,910,600</td><td>3,096,500</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>6,755,670</td><td>4,244,270</td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>8,336,211</td><td>10,366,922</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>15,729,501</td><td>13,434,090</td><td>計</td><td>15,729,501</td><td>13,434,090</td></tr></table> 今後に向けて<table><tr><td>①今後の事業全体の方向性とその内容</td><td>侵入防止柵の注文は農繁期の時期等を考慮し注文希望者が増える方法を引き続き検討する。 鳥獣被害防止のための猟友会との連携、体制強化に繋がる事業展開を行う。</td></tr><tr><td colspan="2">②次年度へ向けた次への行動・具体策</td></tr><tr><td>達成出来た点をさらに伸ばす方策</td><td>町内猟友会への支援を通じ、有害鳥獣の個体数を減らす体制整備推進を図る。</td></tr><tr><td>解決すべき課題への方策</td><td>緊急銃猟制度実施は町内猟友会との連携が不可欠であるため、実施を想定した際、猟友会が抱える懸念事項に対し効果的に解決できるよう連携をより一層厚くする。</td></tr></table>											款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	(歳出内訳 単位:円)	前年度決算額	本年度決算額	15-2-4-2	有害鳥獣駆除事業補助金	5,273,957	2,035,000	1 報酬	0	0	20-5-5-1	イノシシ等被害防止負担金	2,119,333	1,032,168	7 報償費	4,000	4,000					10 需用費	49,231	0					11 役務費	0	4,320					12 委託料	6,010,000	6,085,000					15 原材料費	2,910,600	3,096,500					18 負担金補助及び交付金	6,755,670	4,244,270		一般財源	8,336,211	10,366,922				計		15,729,501	13,434,090	計	15,729,501	13,434,090	①今後の事業全体の方向性とその内容	侵入防止柵の注文は農繁期の時期等を考慮し注文希望者が増える方法を引き続き検討する。 鳥獣被害防止のための猟友会との連携、体制強化に繋がる事業展開を行う。	②次年度へ向けた次への行動・具体策		達成出来た点をさらに伸ばす方策	町内猟友会への支援を通じ、有害鳥獣の個体数を減らす体制整備推進を図る。	解決すべき課題への方策	緊急銃猟制度実施は町内猟友会との連携が不可欠であるため、実施を想定した際、猟友会が抱える懸念事項に対し効果的に解決できるよう連携をより一層厚くする。
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	(歳出内訳 単位:円)	前年度決算額	本年度決算額																																																																																		
15-2-4-2	有害鳥獣駆除事業補助金	5,273,957	2,035,000	1 報酬	0	0																																																																																		
20-5-5-1	イノシシ等被害防止負担金	2,119,333	1,032,168	7 報償費	4,000	4,000																																																																																		
				10 需用費	49,231	0																																																																																		
				11 役務費	0	4,320																																																																																		
				12 委託料	6,010,000	6,085,000																																																																																		
				15 原材料費	2,910,600	3,096,500																																																																																		
				18 負担金補助及び交付金	6,755,670	4,244,270																																																																																		
	一般財源	8,336,211	10,366,922																																																																																					
計		15,729,501	13,434,090	計	15,729,501	13,434,090																																																																																		
①今後の事業全体の方向性とその内容	侵入防止柵の注文は農繁期の時期等を考慮し注文希望者が増える方法を引き続き検討する。 鳥獣被害防止のための猟友会との連携、体制強化に繋がる事業展開を行う。																																																																																							
②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																																								
達成出来た点をさらに伸ばす方策	町内猟友会への支援を通じ、有害鳥獣の個体数を減らす体制整備推進を図る。																																																																																							
解決すべき課題への方策	緊急銃猟制度実施は町内猟友会との連携が不可欠であるため、実施を想定した際、猟友会が抱える懸念事項に対し効果的に解決できるよう連携をより一層厚くする。																																																																																							

事業名	1	有害鳥獣駆除事業	所属名	産業課																																																												
(2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・新規従事者育成に関する各種補助により、体制整備を行った。 (計画及び実績) 単位:円 <table><tr><td>費目</td><td>予算額</td><td>決算額</td><td>備考</td></tr><tr><td>報酬</td><td>33,000</td><td>0</td><td>鳥獣被害対策実施隊員報酬:1回分(実績なし)</td></tr><tr><td>報償費</td><td>4,000</td><td>4,000</td><td>巣箱コンクール副賞(図書券)</td></tr><tr><td>需用費</td><td>29,000</td><td>0</td><td>消耗品(実績なし)</td></tr><tr><td>役務費</td><td>6,000</td><td>4,320</td><td>切手代</td></tr><tr><td>委託料</td><td>6,325,000</td><td>6,085,000</td><td>鳥類駆除244人・日</td></tr><tr><td>原材料費</td><td>3,097,000</td><td>3,096,500</td><td>ワイヤーメッシュ、トタン1,371枚、電気柵6基等</td></tr><tr><td rowspan="4">負担金補助及び交付金</td><td rowspan="4">5,500,000</td><td rowspan="4">4,244,270</td><td>南部町鳥獣被害対策協議会補助金(猪檻2基他)</td><td>15,270</td></tr><tr><td>猪・鹿・ヌートリア捕獲奨励金</td><td>3,549,000</td></tr><tr><td>新規従事者育成奨励金等</td><td></td></tr><tr><td>(新規加入5人、免許更新5人、銃練習8人)</td><td>680,000</td></tr><tr><td>計</td><td>14,994,000</td><td>13,434,090</td><td></td></tr></table> ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・全国的なクマ増加に伴い令和7年度に開始された緊急銃猟制度について、各種関係機関を連携し実施体制整備を行う必要がある。 【委託料】 <table><tr><td>件名</td><td>目的</td><td>概要</td><td>積算根拠</td><td>契約相手</td></tr><tr><td rowspan="4">有害鳥獣駆除業務委託</td><td rowspan="4">有害鳥獣駆除委託による個体数調整</td><td rowspan="2">鳥類(カラス、カワウ等)の銃による駆除業務</td><td>2,500円×5回 ×10人(従事者数) ×2ヵ月分</td><td>西伯猟友会 (250,000円)</td></tr><tr><td>2,500円×6回 ×6人(従事者数) ×4ヵ月分</td><td>会見猟友会 (360,000円)</td></tr><tr><td rowspan="2">獣類(イノシシ、シカ等)の銃又は罠による駆除業務</td><td>2,500円×2.5回 ×72人(西伯47会見25) ×12ヵ月分を按分(注)</td><td>西伯猟友会 (3,974,000円)</td></tr><tr><td></td><td>会見猟友会 (1,501,000円)</td></tr></table> (注)5,475千円のうち、50%を当年(R7)の従事者数按分、50%を前年(R6)の駆除数按分し、各猟友会の委託料を算定					費目	予算額	決算額	備考	報酬	33,000	0	鳥獣被害対策実施隊員報酬:1回分(実績なし)	報償費	4,000	4,000	巣箱コンクール副賞(図書券)	需用費	29,000	0	消耗品(実績なし)	役務費	6,000	4,320	切手代	委託料	6,325,000	6,085,000	鳥類駆除244人・日	原材料費	3,097,000	3,096,500	ワイヤーメッシュ、トタン1,371枚、電気柵6基等	負担金補助及び交付金	5,500,000	4,244,270	南部町鳥獣被害対策協議会補助金(猪檻2基他)	15,270	猪・鹿・ヌートリア捕獲奨励金	3,549,000	新規従事者育成奨励金等		(新規加入5人、免許更新5人、銃練習8人)	680,000	計	14,994,000	13,434,090		件名	目的	概要	積算根拠	契約相手	有害鳥獣駆除業務委託	有害鳥獣駆除委託による個体数調整	鳥類(カラス、カワウ等)の銃による駆除業務	2,500円×5回 ×10人(従事者数) ×2ヵ月分	西伯猟友会 (250,000円)	2,500円×6回 ×6人(従事者数) ×4ヵ月分	会見猟友会 (360,000円)	獣類(イノシシ、シカ等)の銃又は罠による駆除業務	2,500円×2.5回 ×72人(西伯47会見25) ×12ヵ月分を按分(注)	西伯猟友会 (3,974,000円)		会見猟友会 (1,501,000円)
費目	予算額	決算額	備考																																																													
報酬	33,000	0	鳥獣被害対策実施隊員報酬:1回分(実績なし)																																																													
報償費	4,000	4,000	巣箱コンクール副賞(図書券)																																																													
需用費	29,000	0	消耗品(実績なし)																																																													
役務費	6,000	4,320	切手代																																																													
委託料	6,325,000	6,085,000	鳥類駆除244人・日																																																													
原材料費	3,097,000	3,096,500	ワイヤーメッシュ、トタン1,371枚、電気柵6基等																																																													
負担金補助及び交付金	5,500,000	4,244,270	南部町鳥獣被害対策協議会補助金(猪檻2基他)	15,270																																																												
			猪・鹿・ヌートリア捕獲奨励金	3,549,000																																																												
			新規従事者育成奨励金等																																																													
			(新規加入5人、免許更新5人、銃練習8人)	680,000																																																												
計	14,994,000	13,434,090																																																														
件名	目的	概要	積算根拠	契約相手																																																												
有害鳥獣駆除業務委託	有害鳥獣駆除委託による個体数調整	鳥類(カラス、カワウ等)の銃による駆除業務	2,500円×5回 ×10人(従事者数) ×2ヵ月分	西伯猟友会 (250,000円)																																																												
			2,500円×6回 ×6人(従事者数) ×4ヵ月分	会見猟友会 (360,000円)																																																												
		獣類(イノシシ、シカ等)の銃又は罠による駆除業務	2,500円×2.5回 ×72人(西伯47会見25) ×12ヵ月分を按分(注)	西伯猟友会 (3,974,000円)																																																												
				会見猟友会 (1,501,000円)																																																												

款	5	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費	会計名	一般会計
事業名		4	造林事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町内森林	総合計画における位置づけ ②活力があり、受け継がれる農林業の推進 「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち) 根拠法令・要綱等							
	意図 (対象をどうするか)	森林を育成・整備し、健全な森林が将来に引き継がれている。	名称		南部町造林事業補助金交付要綱					
			URL		https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001170.html					
			名称		森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律					
			URL		https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/kankyousei/kankyousei_jouyousei.html					
	成果の視点 (どのような効果があるか)	適切な森林整備により森林の公益的機能が維持されている。	名称							
			URL							
決算増減の理由			執行率の理由							
非該当			非該当							
前年度比較	前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減		本年度執行率	98.6 %
	1,329,469 円		1,023,933 円		△ 305,536 円		△ 23.0 %			
	前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減			
	1,344 千円		1,038 千円		△ 306 千円		△ 22.8 %			
【事業内容】										
○町行造林地維持管理 火災、災害等による造林地被害に対する補償として国営森林保険に加入する。										
○町行造林整理 契約解除を行う町行造林地について、地権者と合意解手続きを進める。										
○造林事業補助 森林経営計画に基づき間伐を実施する林業事業者に対し、県独自補助廃止となった分を町として補助を行い、継続した林業施業を支援する。(国県補助68%後の上乗せ助成 普通林7%、保安林12%)										
【決算の状況】										
(計画及び実績) 単位:円 (参考:R6決算額) 単位:円										
費目		予算額	決算額	備考			費目		決算額	
需用費		15,000	6,000	法務局登記手数料 6件			需用費		1,000	
役務費		794,000	793,546	森林保険料 33筆			役務費		1,328,469	
負担金補助及び交付金		229,000	224,387	造林事業補助 3.84ha			負担金補助及び交付金		0	
計		1,038,000	1,023,933				計		1,329,469	
(実績)										
(1)成果上の実績										
①達成出来たこと(成果実績)とその理由										
○町行造林地維持管理 ・森林保険加入により、火災、災害等による立木損失補償に対応。										
○町行造林整理 ・5契約の合意解約を行うことができた。										
○造林事業補助 ・県の上乗せ廃止分を町助成で補うことで継続した林業施業が実施できた。										
②達成出来なかったこと(問題)とその理由										
○町行造林地維持管理 ・方針の出ていない町行造林地の方針を現地調査等で早期に決定する必要がある。										
○町行造林整理 ・契約解除対象地の地権者に合意を得て、解除手続きを進めていく必要がある。										
○造林事業補助 ・林業振興につながるよう、関係機関で連携しながら支援策を検討していく必要がある。										
(歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額		
2-3-1-1-1	森林環境譲与税			1,329,469	208,387	10 需用費	1,000	6,000		
						11 役務費	1,328,469	793,546		
						18 負担金補助及び交付金	0	224,387		
	一般財源			0	815,546					
	計			1,329,469	1,023,933	計	1,329,469	1,023,933		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		町行造林について、契約解除対象地の地権者へ説明し、合意解約を進めていく。また今後契約が満期を迎える契約については、造林地を現地調査し、方針を決定していく。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		町行造林契約件数は98件あるため、計画的に手続きを進め、地権者に理解を得る。							
	解決すべき課題への方策		地権者に丁寧な説明をし、早期に町行造林について整理していく。							

事業名	4	造林事業	所属名	産業課																																						
(実績) (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ○町行造林地維持管理 ・森林保険加入により、必要な火災、災害等による立木損失補償に対応できた。 (5年更新) <table><tr><td>区分</td><td>面積ha</td><td>筆数</td><td>金額(円)</td></tr><tr><td>R5森林保険</td><td>24.14</td><td>21</td><td>866,432</td></tr><tr><td>R6森林保険</td><td>50.1</td><td>43</td><td>1,328,469</td></tr><tr><td>R7森林保険</td><td>44.5</td><td>33</td><td>793,546</td></tr></table> ○町行造林整理 ・町行造林の契約者と合意解約を結び、地上権解除を行った。 <table><tr><td>年度</td><td>解除契約数</td><td>解除対象契約残数</td></tr><tr><td>R5</td><td>3</td><td>95</td></tr><tr><td>R6</td><td>1</td><td>94</td></tr><tr><td>R7</td><td>5</td><td>89</td></tr></table> ○造林事業補助 ・県補助分廃止分を譲与税を活用し町補助として助成を実施。 <table><tr><td>事業体</td><td>補助金額(円)</td><td>面積ha</td><td>実施場所</td><td>実施内容</td></tr><tr><td>西部森林組合</td><td>208,387</td><td>3.84</td><td>猪小路、朝金、御内谷、鶴田</td><td>間伐作業</td></tr></table> ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ○町行造林地維持管理及び町行造林整理 ・解除対象契約が多数あるため、計画的に地権者説明をし、合意解約に理解を求める。 ○造林事業補助 ・猪小路地区でR7年度間伐予定地が一部完了せず、R8年度で実施となった。 事業進捗について、適時把握していく必要がある。					区分	面積ha	筆数	金額(円)	R5森林保険	24.14	21	866,432	R6森林保険	50.1	43	1,328,469	R7森林保険	44.5	33	793,546	年度	解除契約数	解除対象契約残数	R5	3	95	R6	1	94	R7	5	89	事業体	補助金額(円)	面積ha	実施場所	実施内容	西部森林組合	208,387	3.84	猪小路、朝金、御内谷、鶴田	間伐作業
区分	面積ha	筆数	金額(円)																																							
R5森林保険	24.14	21	866,432																																							
R6森林保険	50.1	43	1,328,469																																							
R7森林保険	44.5	33	793,546																																							
年度	解除契約数	解除対象契約残数																																								
R5	3	95																																								
R6	1	94																																								
R7	5	89																																								
事業体	補助金額(円)	面積ha	実施場所	実施内容																																						
西部森林組合	208,387	3.84	猪小路、朝金、御内谷、鶴田	間伐作業																																						

款	5	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費	会計名	一般会計																																												
事業名		5	イノシシ解体処理施設管理事業						所属名	産業課																																												
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町イノシシ解体処理施設						総合計画における位置づけ																																														
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進																																														
								「4つの挑戦」から見た位置づけ																																														
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																																														
	意図 (対象をどうするか)	有害鳥獣駆除により捕獲したイノシシを地域資源として活用するため、解体作業及び精肉加工が行われている。						根拠法令・要綱等																																														
								名称	南部町イノシシ解体処理施設条例																																													
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000649.html																																													
								名称	南部町イノシシ解体処理施設条例施行規則																																													
	成果の視点 (どのような効果があるか)	イノシシによる農業被害等の防止並びに獣肉の特産化により地域の活性化につながっている。						URL																																														
								URL																																														
名称																																																						
URL																																																						
前年度比較		前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減																																														
		239,796 円		184,315 円		△ 55,481 円		△ 23.1 %																																														
		前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減																																														
		592 千円		424 千円		△ 168 千円		△ 28.4 %																																														
								本年度執行率	43.5 %																																													
【事業内容】 イノシシ解体処理施設の維持管理を行う。																																																						
【決算の状況】 (計画及び実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・ジビエ利用に関し現在体制が整っていないが、再開した際に再び利用できる状態に維持できた。 ＜処理実績＞ <table><tr><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>処理頭数</td><td>7</td><td>7</td><td>21</td><td>0</td><td>0</td></tr></table> ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・豚熱の影響によりジビエ利用に制限がかかっており、処理体制が整わず引受できない状態が続いている。											年度	R3	R4	R5	R6	R7	処理頭数	7	7	21	0	0																																
年度	R3	R4	R5	R6	R7																																																	
処理頭数	7	7	21	0	0																																																	
(2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・許可団体の利用再開に向け、施設の維持管理に努めた。 <table><tr><td>費目</td><td>予算額</td><td>決算額</td><td>備考</td></tr><tr><td>需用費</td><td>196,000</td><td>93,825</td><td></td></tr><tr><td>燃料費</td><td>36,000</td><td>23,205</td><td>ガス代</td></tr><tr><td>光熱水費</td><td>160,000</td><td>70,620</td><td>電気代、水道代</td></tr><tr><td>役務費</td><td>25,000</td><td>23,500</td><td></td></tr><tr><td>手数料</td><td>6,000</td><td>5,200</td><td>浄化槽法定検査手数料</td></tr><tr><td>火災保険料</td><td>19,000</td><td>18,300</td><td>建物災害共済継続委託分担金</td></tr><tr><td>委託料</td><td>185,000</td><td>66,990</td><td></td></tr><tr><td>保守点検委託料</td><td>135,000</td><td>66,990</td><td>浄化槽清掃費</td></tr><tr><td>その他委託料</td><td>50,000</td><td>0</td><td>残渣処分料</td></tr><tr><td>計</td><td>406,000</td><td>184,315</td><td></td></tr></table>											費目	予算額	決算額	備考	需用費	196,000	93,825		燃料費	36,000	23,205	ガス代	光熱水費	160,000	70,620	電気代、水道代	役務費	25,000	23,500		手数料	6,000	5,200	浄化槽法定検査手数料	火災保険料	19,000	18,300	建物災害共済継続委託分担金	委託料	185,000	66,990		保守点検委託料	135,000	66,990	浄化槽清掃費	その他委託料	50,000	0	残渣処分料	計	406,000	184,315	
費目	予算額	決算額	備考																																																			
需用費	196,000	93,825																																																				
燃料費	36,000	23,205	ガス代																																																			
光熱水費	160,000	70,620	電気代、水道代																																																			
役務費	25,000	23,500																																																				
手数料	6,000	5,200	浄化槽法定検査手数料																																																			
火災保険料	19,000	18,300	建物災害共済継続委託分担金																																																			
委託料	185,000	66,990																																																				
保守点検委託料	135,000	66,990	浄化槽清掃費																																																			
その他委託料	50,000	0	残渣処分料																																																			
計	406,000	184,315																																																				
(歳入内訳 単位:円) <table><tr><td>款-項-目-節</td><td>科 目 名 称</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td><td>節</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>10 需用費</td><td>149,306</td><td>93,825</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>11 役務費</td><td>23,500</td><td>23,500</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>12 委託料</td><td>66,990</td><td>66,990</td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>239,796</td><td>184,315</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>239,796</td><td>184,315</td><td>計</td><td>239,796</td><td>184,315</td></tr></table> (歳出内訳 単位:円)											款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額					10 需用費	149,306	93,825					11 役務費	23,500	23,500					12 委託料	66,990	66,990		一般財源	239,796	184,315					計	239,796	184,315	計	239,796	184,315		
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																
				10 需用費	149,306	93,825																																																
				11 役務費	23,500	23,500																																																
				12 委託料	66,990	66,990																																																
	一般財源	239,796	184,315																																																			
	計	239,796	184,315	計	239,796	184,315																																																
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		利用再開時に快適に利用できるよう、引き続き維持管理を行う。																																																			
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																					
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		簡易な修繕は速やかに対応し、危険箇所が生じないように管理する。																																																			
	解決すべき課題への方策		処理体制を整え、ジビエ商品の販路を確立していく。																																																			

事業名	5	イノシン解体処理施設管理事業	所属名	産業課										
【委託料】 <table border="1"><thead><tr><th>委託料名</th><th>目的</th><th>概要</th><th>積算根拠</th><th>契約相手</th></tr></thead><tbody><tr><td>浄化槽清掃</td><td>施設の維持管理</td><td>浄化槽の清掃</td><td>清掃費:66,990円</td><td>みつわ環境開発 (66,990円)</td></tr></tbody></table> ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 豚熱対応の処理マニュアルに沿った対応が難しいため、緑水園との調整が進まなかった。					委託料名	目的	概要	積算根拠	契約相手	浄化槽清掃	施設の維持管理	浄化槽の清掃	清掃費:66,990円	みつわ環境開発 (66,990円)
委託料名	目的	概要	積算根拠	契約相手										
浄化槽清掃	施設の維持管理	浄化槽の清掃	清掃費:66,990円	みつわ環境開発 (66,990円)										

款	5	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費	会計名	一般会計																																																																																																																																								
事業名		6	竹林整備事業						所属名	産業課																																																																																																																																								
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	荒廃した竹林	総合計画における位置づけ																																																																																																																																															
			②活力があり、受け継がれる農林業の推進 「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち) 根拠法令・要綱等																																																																																																																																															
	意図 (対象をどうするか)	荒廃した竹林を活用する取組が推進され、竹林の有効活用及び放置竹林の拡大防止が図られている。	名称	南部町竹林整備事業費補助金交付要綱																																																																																																																																														
			URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000607.html																																																																																																																																														
	成果の視点 (どのような効果があるか)	放置竹林の拡大防止が図られ、倒竹被害の防止、景観の改善・維持につながっている。	名称	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律																																																																																																																																														
			URL	https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/kankyousei/kankyousei_jouyousei.html																																																																																																																																														
			名称																																																																																																																																															
			URL																																																																																																																																															
			決算増減の理由				執行率の理由																																																																																																																																											
			非該当				非該当																																																																																																																																											
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減																																																																																																																																														
	2,634,002 円	1,861,568 円	△ 772,434 円	△ 29.3 %																																																																																																																																														
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減	本年度執行率	100.0 %																																																																																																																																												
	3,464 千円	1,862 千円	△ 1,602 千円	△ 46.2 %																																																																																																																																														
【事業内容】 放置された竹林による森林環境及び生活環境への影響を改善するため、伐採等により竹林を整備し、タケノコ生産林、竹材活用、景観竹林として利用する方に対し、整備に要する費用を補助する。なお、本補助事業利用者は、整備した年度の翌年度から継続して5年間の管理を行い、竹林の中期的な荒廃を予防する。 ■ 県竹林整備事業補助金 8/10 ----- 【決算の状況】 竹林整備事業 2地区 (計画及び実績) <table><tr><th>費目</th><th>予算額</th><th>決算額</th><th>備考</th><th>単位:円</th><th>(参考:R6決算額)</th><th>単位:円</th></tr><tr><td>負担金補助及び交付金</td><td>1,862,000</td><td>1,861,568</td><td>清水川 0.46ha 能竹 0.32ha</td><td></td><td>負担金補助及び交付金</td><td>2,634,002</td></tr><tr><td>計</td><td>1,862,000</td><td>1,861,568</td><td></td><td></td><td>計</td><td>2,634,002</td></tr></table> ----- (実績) (1) 成果上の実績 ① 達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・地域の要望に基づき竹林整備を支援、2地区で竹林整備が進んだ。県補助事業だけでなく、森林環境譲与税も財源として充当することで必要な事業実施ができた。 ② 達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・事業のPRが不足している。情報なんぶ、町広報誌等でPRをし、事業周知を図る必要がある。 (歳入内訳 単位:円) <table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td>15-2-4-2</td><td>竹林整備事業補助金</td><td>937,456</td><td>1,102,784</td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>2,634,002</td><td>1,861,568</td></tr><tr><td>2-3-1-1-1</td><td>森林環境譲与税</td><td>1,696,546</td><td>758,784</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>0</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>2,634,002</td><td>1,861,568</td><td>計</td><td>2,634,002</td><td>1,861,568</td></tr></table> (歳出内訳 単位:円) <table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td>15-2-4-2</td><td>竹林整備事業補助金</td><td>937,456</td><td>1,102,784</td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>2,634,002</td><td>1,861,568</td></tr><tr><td>2-3-1-1-1</td><td>森林環境譲与税</td><td>1,696,546</td><td>758,784</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>0</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>2,634,002</td><td>1,861,568</td><td>計</td><td>2,634,002</td><td>1,861,568</td></tr></table> 今後に向けて ① 今後の事業全体の方向性とその内容 竹林整備の要望は多いため、積極的に事業化し竹林整備を支援する。県補助事業と森林環境譲与税を活用し事業費確保に務める。 ② 次年度へ向けた次への行動・具体策 <table><tr><td>達成出来た点をさらに伸ばす方策</td><td>事業のPRと実施体制の構築支援、意欲ある林業事業体とのマッチングを行い、事業化を推進する。</td></tr><tr><td>解決すべき課題への方策</td><td>町広報誌、HPを活用し周知を図る。実施後5年間の管理に向けた集落の体制の構築支援、林業事業体の育成を行う。</td></tr></table>										費目	予算額	決算額	備考	単位:円	(参考:R6決算額)	単位:円	負担金補助及び交付金	1,862,000	1,861,568	清水川 0.46ha 能竹 0.32ha		負担金補助及び交付金	2,634,002	計	1,862,000	1,861,568			計	2,634,002	款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	15-2-4-2	竹林整備事業補助金	937,456	1,102,784	18 負担金補助及び交付金	2,634,002	1,861,568	2-3-1-1-1	森林環境譲与税	1,696,546	758,784																										一般財源	0	0				計		2,634,002	1,861,568	計	2,634,002	1,861,568	款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	15-2-4-2	竹林整備事業補助金	937,456	1,102,784	18 負担金補助及び交付金	2,634,002	1,861,568	2-3-1-1-1	森林環境譲与税	1,696,546	758,784																										一般財源	0	0				計		2,634,002	1,861,568	計	2,634,002	1,861,568	達成出来た点をさらに伸ばす方策	事業のPRと実施体制の構築支援、意欲ある林業事業体とのマッチングを行い、事業化を推進する。	解決すべき課題への方策	町広報誌、HPを活用し周知を図る。実施後5年間の管理に向けた集落の体制の構築支援、林業事業体の育成を行う。
費目	予算額	決算額	備考	単位:円	(参考:R6決算額)	単位:円																																																																																																																																												
負担金補助及び交付金	1,862,000	1,861,568	清水川 0.46ha 能竹 0.32ha		負担金補助及び交付金	2,634,002																																																																																																																																												
計	1,862,000	1,861,568			計	2,634,002																																																																																																																																												
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																																																																																												
15-2-4-2	竹林整備事業補助金	937,456	1,102,784	18 負担金補助及び交付金	2,634,002	1,861,568																																																																																																																																												
2-3-1-1-1	森林環境譲与税	1,696,546	758,784																																																																																																																																															
	一般財源	0	0																																																																																																																																															
計		2,634,002	1,861,568	計	2,634,002	1,861,568																																																																																																																																												
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																																																																																												
15-2-4-2	竹林整備事業補助金	937,456	1,102,784	18 負担金補助及び交付金	2,634,002	1,861,568																																																																																																																																												
2-3-1-1-1	森林環境譲与税	1,696,546	758,784																																																																																																																																															
	一般財源	0	0																																																																																																																																															
計		2,634,002	1,861,568	計	2,634,002	1,861,568																																																																																																																																												
達成出来た点をさらに伸ばす方策	事業のPRと実施体制の構築支援、意欲ある林業事業体とのマッチングを行い、事業化を推進する。																																																																																																																																																	
解決すべき課題への方策	町広報誌、HPを活用し周知を図る。実施後5年間の管理に向けた集落の体制の構築支援、林業事業体の育成を行う。																																																																																																																																																	

事業名

6

竹林整備事業

所属名

産業課

(実績)

(2)活動上の実績

①実施出来たこと(活動実績)とその理由

(単位:円)

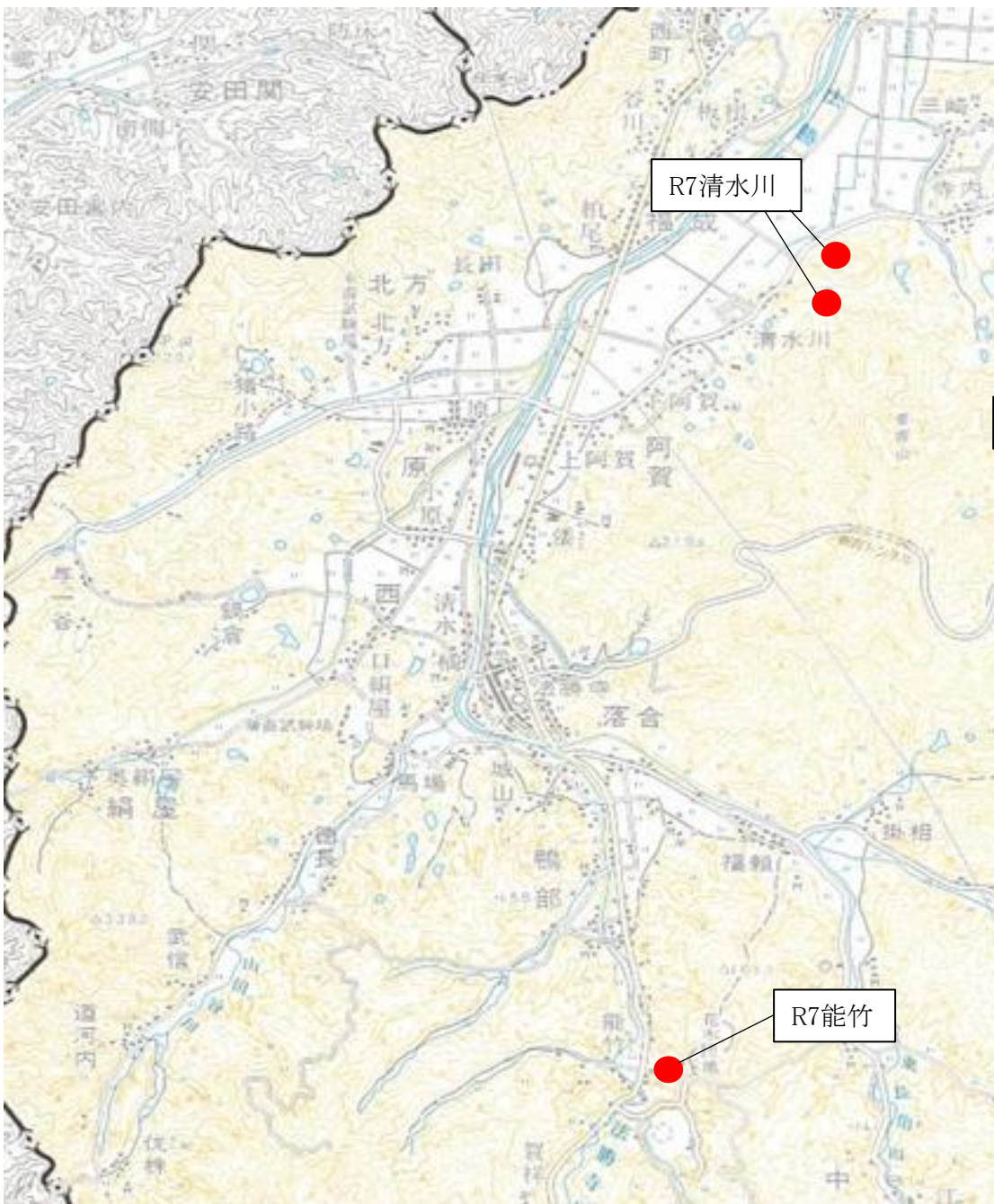
地区名	面積ha	事業費	補助金額	工種	事業実施主体
①清水川	0.46	1,378,480	1,102,784	抜き伐り・林内集積	合同会社清水川
②能竹	0.32	948,480	758,784	抜き伐り・林内集積	エコリビレッジ合同会社
計	0.78	2,326,960	1,861,568		

・清水川地区では地区で合同会社を設立し、地区内の竹林整備を過去から年次的に実施している。

・能竹地区では申請者である林業事業体が5年間の維持管理を行うことで、地元と協定を締結。事業化が図れた。

②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由

・5年間の管理義務や竹林の活用につなげる等の実施要件の難しさから、事業化が容易ではない状況。集落での事業化のための体制構築支援や意欲ある林業事業体と事業実施希望地区をマッチングする等、事業要望時に事業化にむけて支援を行う必要がある。



R7清水川

R7能竹



R7清水川実施前



R7清水川実施後



R7能竹実施前



R7能竹実施後

(参考:過年度実績)

区 分	R3	R4	R5	R6	R7
実施地区	清水川	赤谷	清水川、鴨部	清水川、赤谷	清水川、能竹
実施面積 (ha)	0.98	0.38	0.38	0.82	0.78
事業費 (円)	3,288,380	1,468,880	2,120,536	3,292,503	2,326,960
補助金額 (円)	2,630,704	1,211,872	1,696,428	2,634,002	1,861,568

款	5	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費	会計名	一般会計																																																																																						
事業名		12	森林整備地域活動支援事業						所属名	産業課																																																																																						
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	森林経営計画等					総合計画における位置づけ																																																																																									
							②活力があり、受け継がれる農林業の推進 「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち) 根拠法令・要綱等																																																																																									
	意図 (対象をどうするか)	森林の有する多面的機能が十分に発揮される計画が立てられている。					名称	南部町森林整備地域活動支援交付金交付要綱																																																																																								
							URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000775.html																																																																																								
	成果の視点 (どのような効果があるか)	森林経営計画等による計画的かつ適切な森林整備の推進が図られている。					名称																																																																																									
							URL																																																																																									
						名称																																																																																										
						URL																																																																																										
						決算増減の理由		執行率の理由																																																																																								
						計画通り計画策定ができたため		非該当																																																																																								
前年度比較	前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減		本年度執行率	81.2 %																																																																																						
	20,000 円		276,000 円		256,000 円		1,280.0 %																																																																																									
	前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減																																																																																									
	340 千円		340 千円		0 千円		0.0 %																																																																																									
【事業内容】 町との協定により実施する森林経営計画の策定に際し、効率的な間伐の実施、森林経営計画の円滑な策定ができるよう、各種調査に要する経費を補助する。 補助率:国1/2、県1/4、市町村1/4(国事業) ----- 【決算の状況】 (計画及び実績) <table><thead><tr><th colspan="4">単位:円</th><th colspan="2">(参考:R6決算額) 単位:円</th></tr><tr><th>費目</th><th>予算額</th><th>決算額</th><th>備考</th><th>費目</th><th>決算額</th></tr></thead><tbody><tr><td>需用費</td><td>20,000</td><td>20,000</td><td>事務用品</td><td>需用費</td><td>20,000</td></tr><tr><td>負担金補助及び交付金</td><td>320,000</td><td>256,000</td><td>森林整備地域活動支援交付金</td><td>負担金補助及び交付金</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>340,000</td><td>276,000</td><td></td><td>計</td><td>20,000</td></tr></tbody></table> 事業実施者：鳥取県西部森林組合 対象森林：1団地(御内谷地内 33.87ha) 交付単価：8,000円/ha ----- 県配分額が256,000円のため配分額内で交付(配分額以上の経費がかかった場合は事業実施者が負担)----- (実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・御内谷地区で森林経営計画が策定できた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・御内谷は令和6年度実施予定だったが、当該年度合意獲得が困難となり、令和7年度実施となった。このため計画年度にずれが発生してきている。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・支援交付金による支援実施 256千円 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・前年度未実施により、令和7年度県予算配分が8割となった。配分内での交付となるため、事業体の負担が増加。計画状況を把握し適宜助言を行う。 (歳入内訳 単位:円) <table><thead><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr></thead><tbody><tr><td>15-2-4-2</td><td>森林整備地域活動支援交付金</td><td>0</td><td>192,000</td><td>10 需用費</td><td>20,000</td><td>20,000</td></tr><tr><td>15-2-4-2</td><td>森林整備地域活動支援事業推進事務費交付金</td><td>0</td><td>10,000</td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>0</td><td>256,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>20,000</td><td>74,000</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>20,000</td><td>276,000</td><td>計</td><td>20,000</td><td>276,000</td></tr></tbody></table> 今後に向けて ①今後の事業全体の方向性とその内容 森林経営計画策定及び森林施業の集約化を促進を図り森林管理に繋げる。 ②次年度へ向けた次への行動・具体策 達成出来た点をさらに伸ばす方策 交付金による円滑に森林経営計画の策定が図られるよう継続して支援を行っていく。 解決すべき課題への方策 計画的な事業進捗となっていないため、補助事業者への連携及び指導を強化する。											単位:円				(参考:R6決算額) 単位:円		費目	予算額	決算額	備考	費目	決算額	需用費	20,000	20,000	事務用品	需用費	20,000	負担金補助及び交付金	320,000	256,000	森林整備地域活動支援交付金	負担金補助及び交付金	0	計	340,000	276,000		計	20,000	款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	15-2-4-2	森林整備地域活動支援交付金	0	192,000	10 需用費	20,000	20,000	15-2-4-2	森林整備地域活動支援事業推進事務費交付金	0	10,000	18 負担金補助及び交付金	0	256,000																							一般財源	20,000	74,000				計		20,000	276,000	計	20,000	276,000
単位:円				(参考:R6決算額) 単位:円																																																																																												
費目	予算額	決算額	備考	費目	決算額																																																																																											
需用費	20,000	20,000	事務用品	需用費	20,000																																																																																											
負担金補助及び交付金	320,000	256,000	森林整備地域活動支援交付金	負担金補助及び交付金	0																																																																																											
計	340,000	276,000		計	20,000																																																																																											
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																																										
15-2-4-2	森林整備地域活動支援交付金	0	192,000	10 需用費	20,000	20,000																																																																																										
15-2-4-2	森林整備地域活動支援事業推進事務費交付金	0	10,000	18 負担金補助及び交付金	0	256,000																																																																																										
	一般財源	20,000	74,000																																																																																													
計		20,000	276,000	計	20,000	276,000																																																																																										

事業名

12

森林整備地域活動支援事業

所属名

産業課

位置図

(参考:過年度実績)

区分	R3	R4※1	R5※1	R6※2	R7
実施地区	鶴田、猪小路	大木屋	大木屋	御内谷	御内谷
実施面積(ha)	113.59	0	0	0	33.87
事業費(円)	908,720	0	0	0	256,000
事務費(円)	30,000	0	0	0	20,000

※1 R4,R5大木屋は地権者との合意が困難となり、最終的に事業実施を断念
※2 R6御内谷は地権者との合意がR6年度内では困難となり、R7年度で実施

款	5	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費	会計名	一般会計	
事業名		18	森林整備促進事業						所属名	産業課	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	適切な管理が必要な民有林や公有林						総合計画における位置づけ			
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進			
								「4つの挑戦」から見た位置づけ			
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)			
	意図 (対象をどうするか)	適切な森林整備により、森林が健全な状態で維持・管理されている。						根拠法令・要綱等			
								名称	南部町間伐材搬出支援事業費補助金交付要綱		
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000906.html		
								名称	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	森林が適切に整備・保全され、森林の公益的機能が維持・向上している。						URL	https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/kankyousei/kankyousei_jouyozei.html		
								名称			
URL											
決算増減の理由								執行率の理由			
前年度比較		前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減		非該当	非該当
		6,405,407 円		6,384,936 円		△ 20,471 円		△ 0.3 %			
		前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減			
		7,419 千円		6,386 千円		△ 1,033 千円		△ 13.9 %			
								本年度執行率	100.0 %		
【事業内容】											
○南部町間伐材搬出促進事業 町産材のスギ・ヒノキ間伐材を原木市場や木材加工所等へ出荷、販売する者に対し、出荷、販売の実施に必要な経費を助成する。 補助単価:出荷又は販売した間伐材に対し1,000円/㎡を上限(予算の範囲内)											
○意向調査及び現地調査 森林経営についての全体計画を整備するため、森林事業者に委託し森林所有者の将来の森林管理に対する意向調査を行う。また、意向調査に基づき、森林管理を行う計画を作成し、森林整備を推進する。											
○森林クラウドシステムの活用 林地台帳と紐づいた森林クラウドシステムを活かして、森林所有者情報を把握することで、森林管理や計画立案の迅速化、業務効率化につなげる。											
【決算の状況】											
(計画及び実績) 単位:円 (参考:R6決算額) 単位:円											
費目		予算額	決算額	備考				費目		決算額	
その他の委託料		3,786,000	3,785,100	田住地区意向調査、八金現地調査				その他の委託料		2,710,400	
使用料		198,000	198,000	森林クラウドシステム使用料				使用料		198,000	
負担金補助及び交付金		2,402,000	2,401,836					負担金補助及び交付金		3,497,007	
その他負担金		80,000	80,000	伐木チャンピオンシップ				その他負担金		0	
その他補助金		2,322,000	2,321,836	間伐材搬出支援事業(2者)				その他補助金		3,497,007	
計		6,386,000	6,384,936					計		6,405,407	
(歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)											
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節		前年度決算額	本年度決算額		
2-3-1-1-1	森林環境譲与税			6,405,407	6,384,936	12 委託料		2,710,400	3,785,100		
						13 使用料及び賃借料		198,000	198,000		
						18 負担金補助及び交付金		3,497,007	2,401,836		
	一般財源			0	0						
	計			6,405,407	6,384,936	計		6,405,407	6,384,936		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		町全体の町内林業活性化につなげるため、過去に森林経営計画策定がない地域に意向調査を実施し該当地区における森林管理の基礎を作成する。併せて、町産材の活用のための施策を講じる。								
	②次年度へ向けた次への行動・具体策										
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		森林環境譲与税の有効な活用方法を模索し、森林教育や森林整備への補助事業の立案等の林業振興の総合的な施策を検討する。								
	解決すべき課題への方策		早期に町全体の森林の状況を把握し、森林経営の将来像を計画していく必要がある。また、林業事業体の育成を進めるため、現地施業を行う上で負担となる箇所や人材確保に必要な支援等、関係機関と連携を密にとることで、現状にあった施策を講じる必要がある。								

事業名	18	森林整備促進事業	所属名	産業課																																																											
(実績) (1) 成果上の実績 ① 達成出来たこと(成果実績)とその理由 ○ 南部町間伐材搬出促進事業 ・木材価格に対し搬出経費がかかるので、間伐しても山で切り捨てられ、資源が有効活用されない。搬出費を支援することで資源の有効活用につなげることができた。 ○ 意向調査、現地調査 ・意向調査、現地調査の実施により、森林管理の計画立案につながった。 ○ 森林クラウドシステムの活用 ・森林クラウドシステム利用により、航空写真上で所有者情報が見える化され、業務効率化につながった。 ② 達成出来なかったこと(問題)とその理由 ○ 南部町間伐材搬出促進事業 ・事業体の予定数量への支援は達成ができた。 ○ 意向調査、現地調査 ・田住地区は対象者数が多く、意向調査実施は地区内の約半数。次年度残りの半数の意向調査を実施。 ○ 森林クラウドシステムの活用 ・所有者情報はシステムを更新しないと古い所有者情報のため、定期的な更新が必要。 (実績) (2) 活動上の実績 ① 実施出来たこと(活動実績)とその理由 ○ 南部町間伐材搬出促進事業<table><tr><th>事業体名</th><th>数量 (m³)</th><th>補助金額(円)</th><th>根拠</th><th>実施地区</th></tr><tr><td>鳥取県西部森林組合</td><td>1264.792</td><td>1,264,792</td><td>1,000円/m³</td><td>猪小路、朝金</td></tr><tr><td>(株) 樹林業</td><td>254.553</td><td>254,553</td><td>1,000円/m³</td><td>鴨部、下中谷(入蔵)</td></tr><tr><td>鳥取県造林公社</td><td>802.491</td><td>802,491</td><td>1,000円/m³</td><td>高姫、大木屋、八金</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>2,321,836</td><td></td><td></td></tr></table> ○ 意向調査、現地調査<table><tr><th>事業体名</th><th>区分</th><th>補助金額(円)</th><th>数量</th><th>対象地区</th></tr><tr><td rowspan="2">鳥取県西部森林組合</td><td>意向調査業務</td><td>1,595,000</td><td>75人</td><td>田住の一部</td></tr><tr><td>現地調査</td><td>2,190,900</td><td>11.4ha</td><td>八金</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>3,785,900</td><td></td><td></td></tr></table> ○ 森林クラウドシステムの活用<table><tr><th>事業体名</th><th>区分</th><th>補助金額(円)</th><th>数量</th><th>備考</th></tr><tr><td>株式会社バスコ</td><td>使用料</td><td>198,000</td><td>年額</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>198,000</td><td></td><td></td></tr></table> ② 実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ○ 南部町間伐材搬出促進事業 ・予定数量の補助はできたが、補助単価は令和元年頃の補助事業創出時の単価のため、経費高騰等も考慮し実情の調査も必要となる。 ○ 意向調査、現地調査 ・今後も意向調査が必要。意向調査と現地調査は連動して進める必要がある。どの地域から調査を進めるか、関係機関と連携し進めていく。 ○ 森林クラウドシステムの活用 ・地籍調査の成果や、課税情報等、最新の所有者情報に更新をする必要がある。					事業体名	数量 (m³)	補助金額(円)	根拠	実施地区	鳥取県西部森林組合	1264.792	1,264,792	1,000円/m³	猪小路、朝金	(株) 樹林業	254.553	254,553	1,000円/m³	鴨部、下中谷(入蔵)	鳥取県造林公社	802.491	802,491	1,000円/m³	高姫、大木屋、八金	計		2,321,836			事業体名	区分	補助金額(円)	数量	対象地区	鳥取県西部森林組合	意向調査業務	1,595,000	75人	田住の一部	現地調査	2,190,900	11.4ha	八金	計		3,785,900			事業体名	区分	補助金額(円)	数量	備考	株式会社バスコ	使用料	198,000	年額		計		198,000		
事業体名	数量 (m³)	補助金額(円)	根拠	実施地区																																																											
鳥取県西部森林組合	1264.792	1,264,792	1,000円/m³	猪小路、朝金																																																											
(株) 樹林業	254.553	254,553	1,000円/m³	鴨部、下中谷(入蔵)																																																											
鳥取県造林公社	802.491	802,491	1,000円/m³	高姫、大木屋、八金																																																											
計		2,321,836																																																													
事業体名	区分	補助金額(円)	数量	対象地区																																																											
鳥取県西部森林組合	意向調査業務	1,595,000	75人	田住の一部																																																											
	現地調査	2,190,900	11.4ha	八金																																																											
計		3,785,900																																																													
事業体名	区分	補助金額(円)	数量	備考																																																											
株式会社バスコ	使用料	198,000	年額																																																												
計		198,000																																																													

款	5	農林水産業費	項	2	林業費	目	3	緑水湖周辺施設費(林業構造改善事業)	会計名	一般会計
事業名		1	森林公園周辺管理事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	森林公園及び森の学校	総合計画における位置づけ							
			⑮出合いが広がる観光のまちづくり							
			「4つの挑戦」から見た位置づけ							
			④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)							
	意図 (対象をどうするか)	森林の持つレクリエーション機能が活用され、森林や自然とのふれあいの機会が提供されている。	根拠法令・要綱等							
			名称	南部町森林総合利用促進施設条例						
			URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000395.html						
			名称	南部町公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例						
	成果の視点 (どのような効果があるか)	森林公園の利用が促進され、住民や観光客が自然に親しむ機会が増えている。	根拠法令・要綱等							
			URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000507.html						
名称			南部町公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例施行規則							
URL			https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000508.html							
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	決算増減の理由		執行率の理由		
		5,624,176 円	4,766,616 円	△ 857,560 円	△ 15.2 %					
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減					
		5,676 千円	4,768 千円	△ 908 千円	△ 16.0 %					
				本年度執行率	100.0 %					
【事業内容】 施設管理は、南さいはく地域振興協議会に指定管理委託により実施している。 指定管理期間 令和5年4月1日～令和8年3月31日 初回指定:平成18年度から 指定管理料 4,400,000 円 指定管理施設 森林公園、森の学校										
【決算の状況】 (計画及び実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・環境整備等適切な管理を行い、利用促進を図った。										
＜利用実績＞ 単位:人										
年度		R2	R3	R4	R5	R6	R7			
利用者数		1,081	1,507	1,458	1,421	1,258	847			
(参考:利用料収入) 単位:人										
区分		R2	R3	R4	R5	R6	R7			
利用料収入		173,500	246,770	248,770	255,020	241,520	213,560			
②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・キャンプブームが落ち着いてきたことや夏の猛暑等から例年に比べ7月8月の利用人数が減少した。また、熊に関する問い合わせもあり利用者減に影響があったと思われる。										
(歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額		
21-1-3-1	辺地対策事業債			900,000	1,400,000	10 需用費	968,000	110,440		
						11 役務費	220,536	220,536		
						12 委託料	4,400,000	4,400,000		
						13 使用料及び賃借料	35,640	35,640		
	一般財源			4,724,176	3,366,616					
計				5,624,176	4,766,616	計	5,624,176	4,766,616		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		指定管理者と連携及び利用増進の方法を模索・検討し、施設の利用増進を図る。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	アウトドアブームが落ち着き、利用者減少傾向だが、小規模で静かに過ごせる地理的優位性を活かし、利用増進に向け引き続き指定管理者と連携を図っていく。								
	解決すべき課題への方策	修繕実施個所を検討し年次的に改修しながら利便性の向上を図る。								

事業名	1	森林公園周辺管理事業	所属名	産業課																																				
(2)活動上の計画及び実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・必要な修繕、指定管理者による公園周辺環境美化活動により、利用者が自然に親しむことができる環境を整えた。 (計画及び実績) 単位:円 <table><tr><th>費目</th><th>予算額</th><th>決算額</th><th>備考</th></tr><tr><td>需用費</td><td>110,440</td><td>110,440</td><td>森の学校事務室エアコン取替</td></tr><tr><td>役務費</td><td>221,000</td><td>220,536</td><td>火災保険料</td></tr><tr><td>委託料</td><td>4,400,000</td><td>4,400,000</td><td>指定管理料</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>36,000</td><td>35,640</td><td>AED借上料</td></tr><tr><td>計</td><td>4,767,440</td><td>4,766,616</td><td></td></tr></table> (参考:R6決算額) 単位:円 <table><tr><th>費目</th><th>決算額</th></tr><tr><td>需用費</td><td>968,000</td></tr><tr><td>役務費</td><td>220,536</td></tr><tr><td>委託料</td><td>4,400,000</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>35,640</td></tr><tr><td>計</td><td>5,624,176</td></tr></table>					費目	予算額	決算額	備考	需用費	110,440	110,440	森の学校事務室エアコン取替	役務費	221,000	220,536	火災保険料	委託料	4,400,000	4,400,000	指定管理料	使用料及び賃借料	36,000	35,640	AED借上料	計	4,767,440	4,766,616		費目	決算額	需用費	968,000	役務費	220,536	委託料	4,400,000	使用料及び賃借料	35,640	計	5,624,176
費目	予算額	決算額	備考																																					
需用費	110,440	110,440	森の学校事務室エアコン取替																																					
役務費	221,000	220,536	火災保険料																																					
委託料	4,400,000	4,400,000	指定管理料																																					
使用料及び賃借料	36,000	35,640	AED借上料																																					
計	4,767,440	4,766,616																																						
費目	決算額																																							
需用費	968,000																																							
役務費	220,536																																							
委託料	4,400,000																																							
使用料及び賃借料	35,640																																							
計	5,624,176																																							

②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由

・施設老朽化及び木が大きくなり繁茂していることから、管理に手がかかっている。

款	5	農林水産業費	項	2	林業費	目	3	緑水湖周辺施設費(林業構造改善事業)	会計名	一般会計																												
事業名		3	レストハウス等管理事業						所属名	産業課																												
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	レストハウス及びバーベキューハウス	総合計画における位置づけ																																			
			⑮出合いが広がる観光のまちづくり																																			
			「4つの挑戦」から見た位置づけ																																			
			④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																																			
	意図 (対象をどうするか)	緑水湖周辺を訪れる方が快適に休憩・飲食・交流出来る環境が提供されている。	根拠法令・要綱等																																			
			名称	南部町森林総合利用促進施設条例																																		
			URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000395.html																																		
			名称	南部町公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例																																		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	施設が利用しやすい環境が整えられ、緑水湖周辺への集客や交流人口の増加につながっている。	URL																																			
			https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000507.html																																			
名称																																						
南部町公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例施行規則																																						
						URL		https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000508.html																														
						決算増減の理由		執行率の理由																														
						非該当		非該当																														
前年度比較	前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減																															
	1,385,881 円		1,337,181 円		△ 48,700 円		△ 3.5 %																															
	前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減		本年度執行率																													
	1,388 千円		1,338 千円		△ 50 千円		△ 3.6 %		99.9 %																													
【事業内容】 施設管理は、鴨部まこも友遊会に指定管理委託により実施している。 指定管理期間 令和7年4月1日 ～ 令和10年3月31日 初回指定:平成22年度から 指定管理料 1,005,000円 指定管理施設 レストハウス、バーベキューハウス 所有名義に付随する火災保険料のほか、一定以上の修繕については協議のうえ町が負担する。																																						
【決算の状況】 (計画及び実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・ロコミ、Instagramの活用や地元の雑誌等に取り上げられたことにより利用者数、売上が伸びており、関係人口づくり、地域の賑わいに繋がった。 ＜利用実績＞ 単位:人																																						
<table><tr><td>区分</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>レストハウス</td><td>2,343</td><td>3,526</td><td>3,546</td><td>4,818</td><td>5,234</td><td>5,400</td></tr><tr><td>バーベキューハウス</td><td>100</td><td>52</td><td>54</td><td>38</td><td>52</td><td>177</td></tr><tr><td>計</td><td>2,443</td><td>3,578</td><td>3,600</td><td>4,856</td><td>5,286</td><td>5,577</td></tr></table>							区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	レストハウス	2,343	3,526	3,546	4,818	5,234	5,400	バーベキューハウス	100	52	54	38	52	177	計	2,443	3,578	3,600	4,856	5,286	5,577	・指定管理者のメニュー開発により、利用者数が増加傾向にある。			
区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7																																
レストハウス	2,343	3,526	3,546	4,818	5,234	5,400																																
バーベキューハウス	100	52	54	38	52	177																																
計	2,443	3,578	3,600	4,856	5,286	5,577																																
(参考:利用料収入) 単位:円																																						
<table><tr><td>区分</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>利用料収入</td><td>25,900</td><td>13,600</td><td>11,800</td><td>14,000</td><td>15,600</td><td>35,400</td></tr></table>							区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	利用料収入	25,900	13,600	11,800	14,000	15,600	35,400	・利用料収入はバーベキューハウスのみ、レストハウスは使用料収入実績なし																	
区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7																																
利用料収入	25,900	13,600	11,800	14,000	15,600	35,400																																
②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・指定管理者と連携したイベントの告知などができなかった。																																						
(歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)																																						
款-項-目-節		科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節		前年度決算額	本年度決算額																												
							10 需用費		165,000	242,000																												
							11 役務費		54,541	54,541																												
							12 委託料		1,130,700	1,005,000																												
							13 使用料及び賃借料		35,640	35,640																												
		一般財源			1,385,881	1,337,181																																
		計			1,385,881	1,337,181	計		1,385,881	1,337,181																												
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		指定管理者と連携及び利用増進の方法を模索・検討し、施設の利用増進を図る。今後は民間譲渡も含め、今後の施設の在り方を検討する。																																			
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																					
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		施設周辺の景観整備及び建物の修繕を通じ利用客増加につないでいく。																																			
	解決すべき課題への方策		今後の施設のあり方の方向性を決め、方向性に沿った年次的な計画を立てていく。																																			

事業名	3	レストハウス等管理事業	所属名	産業課																																																
(2)活動上の計画及び実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・必要な修繕、指定管理者による周辺環境美化活動、飲食に加え定期的な展示を行う等、集客や交流人口の増加につながっている。 (計画及び実績) 単位:円 <table><tr><td>費目</td><td>予算額</td><td>決算額</td><td>備考</td></tr><tr><td>需用費</td><td>242,000</td><td>242,000</td><td>引込盤キャビ取替</td></tr><tr><td>役務費</td><td>55,000</td><td>54,541</td><td>火災保険料</td></tr><tr><td>委託料</td><td>1,005,000</td><td>1,005,000</td><td></td></tr><tr><td> その他の委託料</td><td>0</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td> 指定管理料</td><td>1,005,000</td><td>1,005,000</td><td>指定管理料</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>36,000</td><td>35,640</td><td>AED借上料</td></tr><tr><td>計</td><td>1,338,000</td><td>1,337,181</td><td></td></tr></table> (参考:R6決算額) 単位:円 <table><tr><td>費目</td><td>決算額</td></tr><tr><td>需用費</td><td>165,000</td></tr><tr><td>役務費</td><td>54,541</td></tr><tr><td>委託料</td><td>1,130,700</td></tr><tr><td> その他の委託料</td><td>282,700</td></tr><tr><td> 指定管理料</td><td>848,000</td></tr><tr><td>使用料及び</td><td>35,640</td></tr><tr><td>計</td><td>1,385,881</td></tr></table>					費目	予算額	決算額	備考	需用費	242,000	242,000	引込盤キャビ取替	役務費	55,000	54,541	火災保険料	委託料	1,005,000	1,005,000		その他の委託料	0	0		指定管理料	1,005,000	1,005,000	指定管理料	使用料及び賃借料	36,000	35,640	AED借上料	計	1,338,000	1,337,181		費目	決算額	需用費	165,000	役務費	54,541	委託料	1,130,700	その他の委託料	282,700	指定管理料	848,000	使用料及び	35,640	計	1,385,881
費目	予算額	決算額	備考																																																	
需用費	242,000	242,000	引込盤キャビ取替																																																	
役務費	55,000	54,541	火災保険料																																																	
委託料	1,005,000	1,005,000																																																		
その他の委託料	0	0																																																		
指定管理料	1,005,000	1,005,000	指定管理料																																																	
使用料及び賃借料	36,000	35,640	AED借上料																																																	
計	1,338,000	1,337,181																																																		
費目	決算額																																																			
需用費	165,000																																																			
役務費	54,541																																																			
委託料	1,130,700																																																			
その他の委託料	282,700																																																			
指定管理料	848,000																																																			
使用料及び	35,640																																																			
計	1,385,881																																																			

②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由

・施設が老朽化しているため、修繕や更新が必要な箇所があるが全ての修繕はできておらず、急ぐところから計画的に行っている。

款	6	商工費	項	1	商工費	目	2	観光費	会計名	一般会計
事業名		6	研修館管理事業						所属名	産業課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	緑水湖教育文化施設(なんぶサテライトBASE)						総合計画における位置づけ		
								⑮出合いが広がる観光のまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
	意図 (対象をどうするか)	各種団体の研修及び企業従業員の福利厚生並びに地域住民とのコミュニケーションの形成と文化の向上が図られている。						根拠法令・要綱等		
								名称	南部町緑水湖教育文化施設(研修館)条例	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000407.html	
								名称	南部町緑水湖教育文化施設(研修館)規則	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	緑水湖周辺の自然環境や地域資源を活用し、交流人口の拡大と地域活性化が図られている。						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001059.html	
								名称	南部町公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例	
URL								https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000507.html		
決算増減の理由								執行率の理由		
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		99.7 %		
		479,234 円	749,834 円	270,600 円	56.5 %					
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減					
		481 千円	752 千円	271 千円	56.3 %					
【事業内容】 施設管理は、(株)緑水園に指定管理委託により実施している。 指定管理期間 令和7年4月1日 ～ 令和12年3月31日 初回指定:平成25年度から 指定管理料 緑水湖周辺施設の一体的な管理運営として、緑水園管理事業に含める。										
【決算の状況】 (計画及び実績)										

款	10	災害復旧費	項	7	公共・公用施設災害復旧費	目	1	農林水産業施設災害復旧費	会計名	一般会計																																																										
事業名		1	トレセン災害復旧事業						所属名	産業課																																																										
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町農業者トレーニングセンター						総合計画における位置づけ																																																												
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進 「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち) 根拠法令・要綱等																																																												
	意図 (対象をどうするか)	地震による被害箇所が修繕復旧されている。						名称	令和7年度地方債計画(改正後)																																																											
								URL	https://www.soumu.go.jp/main_content/001049221.pdf																																																											
	成果の視点 (どのような効果があるか)	修繕復旧を行うことで引き続き安全かつ快適に施設を利用することができる。						名称																																																												
								URL																																																												
								名称																																																												
								URL																																																												
					決算増減の理由		執行率の理由																																																													
					新規事業のため		精査の結果少額となったため																																																													
前年度比較	前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減																																																													
	0 円		27,500 円		27,500 円		皆 増 %																																																													
	前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減																																																													
	0 千円		100 千円		100 千円		皆 増 %																																																													
				本年度執行率		27.5 %																																																														
【事業内容】 令和8年1月6日 島根県東部を震源とする地震により発生した施設破損の修繕を行う。 【決算の状況】 (計画) <table><thead><tr><th>工事名</th><th>被害状況</th><th>予算額(千円)</th><th>決算額(円)</th></tr></thead><tbody><tr><td>トレーニングセンタークラック修繕工事 (令和7年度災)</td><td>トレーニングセンター入口の床タイルのヒビ割れ</td><td>100</td><td>27,500</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>100</td><td>27,500</td></tr></tbody></table> (実績) (1) 成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・破損箇所の修繕により、利用者が不安を感じず施設利用できた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・町民への復旧の周知ができなかった。 (2) 活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・破損箇所の修繕工事を完了し安全・快適な施設となった。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・施設老朽化が課題であり、指定管理者とともに定期的な点検を日頃から行う。										工事名	被害状況	予算額(千円)	決算額(円)	トレーニングセンタークラック修繕工事 (令和7年度災)	トレーニングセンター入口の床タイルのヒビ割れ	100	27,500	合計		100	27,500																																															
工事名	被害状況	予算額(千円)	決算額(円)																																																																	
トレーニングセンタークラック修繕工事 (令和7年度災)	トレーニングセンター入口の床タイルのヒビ割れ	100	27,500																																																																	
合計		100	27,500																																																																	
(歳入内訳 単位:円) <table><thead><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>0</td><td>27,500</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>0</td><td>27,500</td></tr></tbody></table> (歳出内訳 単位:円) <table><thead><tr><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr></thead><tbody><tr><td>10 需用費</td><td>0</td><td>27,500</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>0</td><td>27,500</td></tr></tbody></table>										款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額																						一般財源	0	27,500	計		0	27,500	節	前年度決算額	本年度決算額	10 需用費	0	27,500																			計	0	27,500
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額																																																																	
	一般財源	0	27,500																																																																	
計		0	27,500																																																																	
節	前年度決算額	本年度決算額																																																																		
10 需用費	0	27,500																																																																		
計	0	27,500																																																																		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		快適に利用できるよう維持管理を行う。																																																																	
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																			
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		適切な維持管理を行う。																																																																	
	解決すべき課題への方策		災害時に大規模な修繕とならないよう、定期的に必要な確認を行う。																																																																	

事業名	1	トレセン災害復旧事業	所属名	産業課
<実施前>  <実施後> 				

款	10	災害復旧費	項	7	公共・公用施設災害復旧費	目	1	農林水産業施設災害復旧費	会計名	一般会計																																																																																		
事業名		2	プラザ西伯災害復旧事業						所属名	産業課																																																																																		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町西伯農村環境改善センター「プラザ西伯」						総合計画における位置づけ																																																																																				
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進 「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち) 根拠法令・要綱等																																																																																				
	意図 (対象をどうするか)	地震による被害箇所が修繕復旧されている。						名称	令和7年度地方債計画(改正後)																																																																																			
								URL	https://www.soumu.go.jp/main_content/001049221.pdf																																																																																			
	成果の視点 (どのような効果があるか)	修繕復旧を行うことで引き続き安全かつ快適に施設を利用することができる。						名称																																																																																				
								URL																																																																																				
								名称																																																																																				
								URL																																																																																				
					決算増減の理由		執行率の理由																																																																																					
					新規事業のため		非該当																																																																																					
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減																																																																																								
	0 円	220,000 円	220,000 円	皆 増 %																																																																																								
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減	本年度																																																																																							
	0 千円	220 千円	220 千円	皆 増 %	執行率	100.0 %																																																																																						
【事業内容】 令和8年1月6日 島根県東部を震源とする地震により発生した施設破損の修繕を行う。 【決算の状況】 (計画) <table><tr><th>工事名</th><th>被害状況</th><th>予算額(千円)</th><th>決算額(円)</th></tr><tr><td>プラザ西伯壁面調査ローリングタワー設置工事 (令和7年度災)</td><td>プラザ西伯大会議室入り口壁面のタイル剥離の調査及び撤去</td><td>220</td><td>220,000</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>220</td><td>220,000</td></tr></table> (実績) (1) 成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・破損箇所の修繕により、利用者が不安を感じず施設利用できた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・町民への復旧の周知ができなかった。 (2) 活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・破損箇所の修繕工事を完了し安全・快適な施設となった。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・施設老朽化が課題であり、指定管理者とともに定期的な点検を日頃から行う。 (歳入内訳 単位:円) <table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td>21-1-7-4</td><td>公共・公用施設単独災害復旧事業債</td><td>0</td><td>200,000</td><td>10 需用費</td><td>0</td><td>220,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>0</td><td>20,000</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>0</td><td>220,000</td><td>計</td><td>0</td><td>220,000</td></tr></table> 今後に向けて <table><tr><td>①今後の事業全体の方向性とその内容</td><td>快適に利用できるよう維持管理を行う。</td></tr><tr><td colspan="2">②次年度へ向けた次への行動・具体策</td></tr><tr><td>達成出来た点をさらに伸ばす方策</td><td>適切な維持管理を行う。</td></tr><tr><td>解決すべき課題への方策</td><td>災害時に大規模な修繕とならないよう、定期的に必要な確認を行う。</td></tr></table>										工事名	被害状況	予算額(千円)	決算額(円)	プラザ西伯壁面調査ローリングタワー設置工事 (令和7年度災)	プラザ西伯大会議室入り口壁面のタイル剥離の調査及び撤去	220	220,000	合計		220	220,000	款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	21-1-7-4	公共・公用施設単独災害復旧事業債	0	200,000	10 需用費	0	220,000																																					一般財源	0	20,000				計		0	220,000	計	0	220,000	①今後の事業全体の方向性とその内容	快適に利用できるよう維持管理を行う。	②次年度へ向けた次への行動・具体策		達成出来た点をさらに伸ばす方策	適切な維持管理を行う。	解決すべき課題への方策	災害時に大規模な修繕とならないよう、定期的に必要な確認を行う。
工事名	被害状況	予算額(千円)	決算額(円)																																																																																									
プラザ西伯壁面調査ローリングタワー設置工事 (令和7年度災)	プラザ西伯大会議室入り口壁面のタイル剥離の調査及び撤去	220	220,000																																																																																									
合計		220	220,000																																																																																									
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																																						
21-1-7-4	公共・公用施設単独災害復旧事業債	0	200,000	10 需用費	0	220,000																																																																																						
	一般財源	0	20,000																																																																																									
計		0	220,000	計	0	220,000																																																																																						
①今後の事業全体の方向性とその内容	快適に利用できるよう維持管理を行う。																																																																																											
②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																																												
達成出来た点をさらに伸ばす方策	適切な維持管理を行う。																																																																																											
解決すべき課題への方策	災害時に大規模な修繕とならないよう、定期的に必要な確認を行う。																																																																																											

事業名	2	プラザ西伯災害復旧事業	所属名	産業課
<実施前>  <実施後> 				

款	10	災害復旧費	項	7	公共・公用施設災害復旧費	目	1	農林水産業施設災害復旧費	会計名	一般会計																																																								
事業名		3	オートキャンプ場等災害復旧事業						所属名	産業課																																																								
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町ふれあい広場緑水湖オートキャンプ場(こもれば工房)						総合計画における位置づけ																																																										
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進 「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち) 根拠法令・要綱等																																																										
	意図 (対象をどうするか)	地震による被害箇所が修繕復旧されている。						名称	令和7年度地方債計画(改正後)																																																									
								URL	https://www.soumu.go.jp/main_content/001049221.pdf																																																									
	成果の視点 (どのような効果があるか)	修繕復旧を行うことで、引き続き安全かつ快適に施設を利用することができる。						名称																																																										
								URL																																																										
							名称																																																											
							URL																																																											
							決算増減の理由																																																											
							執行率の理由																																																											
						新規事業のため																																																												
						非該当																																																												
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		73.3 %																																																											
	0 円	220,000 円	220,000 円	皆 増 %																																																														
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																																														
	0 千円	300 千円	300 千円	皆 増 %																																																														
【事業内容】 令和8年1月6日 島根県東部を震源とする地震により発生した施設破損の修繕を行う。 【決算の状況】 (計画) <table><tr><th>工事名</th><th>被害状況</th><th>予算額(千円)</th><th>決算額(円)</th></tr><tr><td>オートキャンプ場管理棟軒天修繕工事 (令和7年度災)</td><td>こもれば工房外天井剥離1箇所、破損1箇所</td><td>300</td><td>220,000</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>300</td><td>220,000</td></tr></table> (実績) (1) 成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・修繕を行ったことで利用者が不安を感じずキャンプ場利用できた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・町民への復旧の周知ができなかった。 (2) 活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・破損箇所の修繕工事を完了し安全・快適な施設となった。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・施設老朽化が課題であり、指定管理者とともに定期的な点検を日頃から行う。 破損した軒天井 (修繕前)  (修繕後)  (修繕前)  (修繕後)  (歳入内訳 単位:円) <table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td>21-1-7-4</td><td>公共・公用施設単独災害復旧事業債</td><td>0</td><td>200,000</td><td>10 需用費</td><td>0</td><td>220,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>0</td><td>20,000</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>0</td><td>220,000</td><td>計</td><td>0</td><td>220,000</td></tr></table> (歳出内訳 単位:円) <table><tr><td rowspan="4">今後に向けて</td><td>①今後の事業全体の方向性とその内容</td><td colspan="2">災害時等、早急に破損箇所の修繕を行い、利用者が快適に過ごせる環境を整える。</td></tr><tr><td colspan="2">②次年度へ向けた次への行動・具体策</td></tr><tr><td>達成出来た点をさらに伸ばす方策</td><td>災害に備えて、日常的に施設内外の安全点検を行う。</td></tr><tr><td>解決すべき課題への方策</td><td>施設内外に危険箇所がないか、改めて確認する。</td></tr></table>										工事名	被害状況	予算額(千円)	決算額(円)	オートキャンプ場管理棟軒天修繕工事 (令和7年度災)	こもれば工房外天井剥離1箇所、破損1箇所	300	220,000	合計		300	220,000	款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	21-1-7-4	公共・公用施設単独災害復旧事業債	0	200,000	10 需用費	0	220,000									一般財源	0	20,000				計		0	220,000	計	0	220,000	今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容	災害時等、早急に破損箇所の修繕を行い、利用者が快適に過ごせる環境を整える。		②次年度へ向けた次への行動・具体策		達成出来た点をさらに伸ばす方策	災害に備えて、日常的に施設内外の安全点検を行う。	解決すべき課題への方策	施設内外に危険箇所がないか、改めて確認する。
工事名	被害状況	予算額(千円)	決算額(円)																																																															
オートキャンプ場管理棟軒天修繕工事 (令和7年度災)	こもれば工房外天井剥離1箇所、破損1箇所	300	220,000																																																															
合計		300	220,000																																																															
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																												
21-1-7-4	公共・公用施設単独災害復旧事業債	0	200,000	10 需用費	0	220,000																																																												
	一般財源	0	20,000																																																															
計		0	220,000	計	0	220,000																																																												
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容	災害時等、早急に破損箇所の修繕を行い、利用者が快適に過ごせる環境を整える。																																																																
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																	
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	災害に備えて、日常的に施設内外の安全点検を行う。																																																																
	解決すべき課題への方策	施設内外に危険箇所がないか、改めて確認する。																																																																

款	10	災害復旧費	項	7	公共・公用施設災害復旧費	目	1	農林水産業施設災害復旧費	会計名	一般会計																																			
事業名		4	コテージ災害復旧事業						所属名	産業課																																			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町コテージ						総合計画における位置づけ																																					
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進 「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち) 根拠法令・要綱等																																					
	意図 (対象をどうするか)	地震による被害箇所が修繕復旧されている。						名称	令和7年度地方債計画(改正後)																																				
								URL	https://www.soumu.go.jp/main_content/001049221.pdf																																				
	成果の視点 (どのような効果があるか)	修繕復旧を行うことで引き続き安全かつ快適に施設を利用することができる。						名称																																					
								URL																																					
							名称																																						
							URL																																						
							決算増減の理由		執行率の理由																																				
							新規事業のため		修繕を行うことができなかったため。																																				
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率					0.0 %																																		
		0 円	0 円	0 円	皆 増 %																																								
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																								
		0 千円	66 千円	66 千円	皆 増 %																																								
【事業内容】 令和8年1月6日 島根県東部を震源とする地震により発生した施設破損の修繕を行う。 【決算の状況】 (計画) <table><tr><td>工事名</td><td>被害状況</td><td>予算額(千円)</td><td>決算額(円)</td></tr><tr><td>コテージ瓦剥離修繕工事 (令和7年度災)</td><td>コテージ1番館、2番館の瓦剥離</td><td>66</td><td>0</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>66</td><td>0</td></tr></table> (実績) (1) 成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 - 施設の被害状況を把握し、施設利用に直接的な影響がないことが確認できた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 - 修繕復旧できていないことから、施設管理として万全ではない。 (2) 活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 - 地震後、施設の被害状況を確認することができた。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 - 事業の進捗管理が不足しており、必要な修繕を行うことができなかった。 破損した瓦 → 											工事名	被害状況	予算額(千円)	決算額(円)	コテージ瓦剥離修繕工事 (令和7年度災)	コテージ1番館、2番館の瓦剥離	66	0	合計		66	0																							
工事名	被害状況	予算額(千円)	決算額(円)																																										
コテージ瓦剥離修繕工事 (令和7年度災)	コテージ1番館、2番館の瓦剥離	66	0																																										
合計		66	0																																										
(歳入内訳 単位:円) <table><tr><td>款-項-目-節</td><td>科 目 名 称</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td><td>節</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>10 需用費</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>0</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>0</td><td>0</td><td>計</td><td>0</td><td>0</td></tr></table> (歳出内訳 単位:円)											款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額					10 需用費	0	0									一般財源	0	0				計		0	0	計	0	0
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																							
				10 需用費	0	0																																							
	一般財源	0	0																																										
計		0	0	計	0	0																																							
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		適切な施設運営に修繕は必要であるため、新年度において修繕復旧を行う。																																										
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																												
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		災害に備えて、日常的に施設内外の安全点検を行う。																																										
	解決すべき課題への方策		業務管理について、複数で対応し、漏れや遅れがないよう進捗管理を行う。																																										

款	10	災害復旧費	項	7	公共・公用施設災害復旧費	目	1	農林水産業施設災害復旧費	会計名	一般会計																		
事業名		5	緑水園等災害復旧事業						所属名	産業課																		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町自然休養村管理センター緑水園						総合計画における位置づけ																				
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進 「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)																				
	意図 (対象をどうするか)	地震による被害箇所が修繕復旧されている。						根拠法令・要綱等																				
								名称	令和7年度地方債計画(改正後)																			
	成果の視点 (どのような効果があるか)	修繕復旧を行うことで、引き続き安全かつ快適に施設を利用することができる。						URL	https://www.soumu.go.jp/main_content/001049221.pdf																			
								名称																				
								URL																				
								URL																				
	前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	決算増減の理由		執行率の理由																			
			0 円	3,256,000 円	3,256,000 円	皆 増 %																						
前年度予算額			本年度予算額	差 引	増 減	本年度執行率	90.5 %																					
0 千円			3,596 千円	3,596 千円	皆 増 %																							
【事業内容】 令和8年1月6日 島根県東部を震源とする地震により発生した施設破損の修繕を行う。 【決算の状況】 (計画) <table><thead><tr><th>工事名</th><th>被害状況</th><th>予算額(千円)</th><th>決算額(円)</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="8">緑水園地震被害 箇所各所修繕事業 (令和7年度災)</td><td>本館2F廊下天井落下</td><td rowspan="8">3,596</td><td rowspan="8">3,256,000</td></tr><tr><td>本館2F廊下奥天井ズレ</td></tr><tr><td>本館2Fさくらの間入口壁剥がれ</td></tr><tr><td>2F炊事室壁、1F厨房室ひび割れ</td></tr><tr><td>本館2F廊下壁ヒビ</td></tr><tr><td>別館通路付各種亀裂</td></tr><tr><td>本館2Fパントリー亀裂8箇所</td></tr><tr><td>別館外壁</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>3,596</td><td>3,256,000</td></tr></tbody></table> (実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・修繕を行ったことで利用者が不安を感じず利用できた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・町民への復旧の周知ができなかった。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・破損箇所の修繕工事を完了し安全・快適な施設となった。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・施設老朽化が課題であり、指定管理者とともに定期的な点検を日頃から行う。										工事名	被害状況	予算額(千円)	決算額(円)	緑水園地震被害 箇所各所修繕事業 (令和7年度災)	本館2F廊下天井落下	3,596	3,256,000	本館2F廊下奥天井ズレ	本館2Fさくらの間入口壁剥がれ	2F炊事室壁、1F厨房室ひび割れ	本館2F廊下壁ヒビ	別館通路付各種亀裂	本館2Fパントリー亀裂8箇所	別館外壁	合計		3,596	3,256,000
工事名	被害状況	予算額(千円)	決算額(円)																									
緑水園地震被害 箇所各所修繕事業 (令和7年度災)	本館2F廊下天井落下	3,596	3,256,000																									
	本館2F廊下奥天井ズレ																											
	本館2Fさくらの間入口壁剥がれ																											
	2F炊事室壁、1F厨房室ひび割れ																											
	本館2F廊下壁ヒビ																											
	別館通路付各種亀裂																											
	本館2Fパントリー亀裂8箇所																											
	別館外壁																											
合計		3,596	3,256,000																									

(歳入内訳 単位:円)

款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額
21-1-7-4	公共・公用施設単独災害復旧事業債	0	3,200,000
	一般財源	0	56,000
計		0	3,256,000

(歳出内訳 単位:円)

節	前年度決算額	本年度決算額
10 需用費	0	3,256,000
計	0	3,256,000

今後に向けて

①今後の事業全体の方向性とその内容

災害時等、早急に破損箇所の修繕を行い、利用者が快適に過ごせる環境を整える。

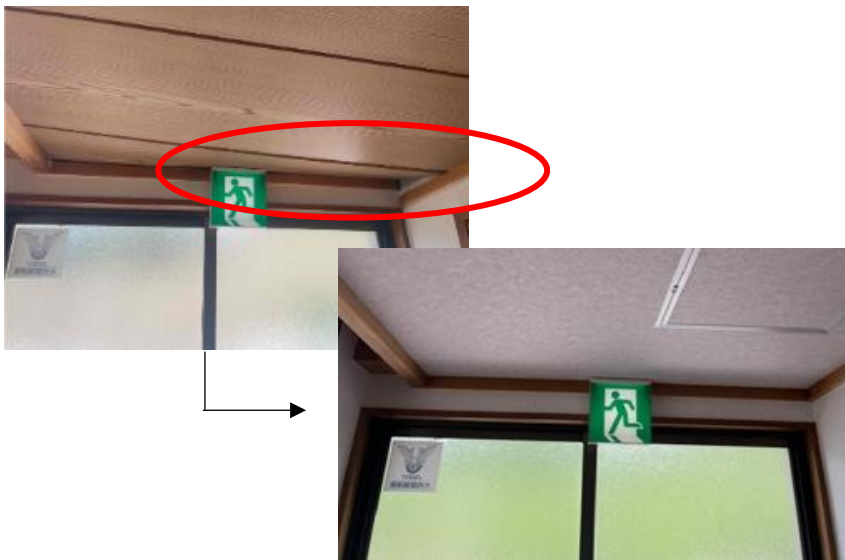
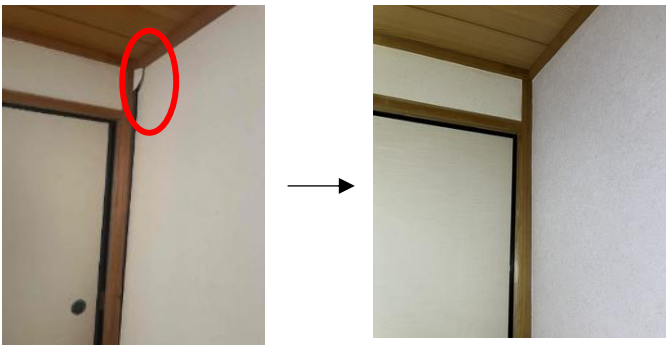
②次年度へ向けた次への行動・具体策

達成出来た点をさらに伸ばす方策

災害に備えて、日常的に施設内外の安全点検を行う。

解決すべき課題への方策

施設内外に危険箇所がないか、改めて確認する。

事業名	5	緑水園等災害復旧事業	所属名	産業課
○被害箇所写真(修繕前、修繕後)				
①本館2F廊下天井落下				
				
②本館2F廊下奥天井ズレ				
				
③本館2階 さくらの間入口壁剥がれ				
				
④2階炊事室壁、1階厨房室ひび割れ				
				
				
⑤(写真なし) 本館2階廊下壁ヒビ(本館-増築工事箇所間スキマ発生)				
⑥別館通路付近各種亀裂(修繕後)				
				

事業名	5	緑水園等災害復旧事業	所属名	産業課
⑦本館2階パントリー 亀裂2箇所  				
⑧別館 外壁 				

款	10	災害復旧費	項	7	公共・公用施設災害復旧費	目	2	商工・観光施設災害復旧費	会計名	一般会計												
事業名		1	研修館災害復旧事業						所属名	産業課												
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	緑水湖教育文化施設(なんぶサテライトBASE)						総合計画における位置づけ														
								②活力があり、受け継がれる農林業の推進 「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち) 根拠法令・要綱等														
	意図 (対象をどうするか)	地震による被害箇所が修繕復旧されている。						名称	令和7年度地方債計画(改正後)													
								URL	https://www.soumu.go.jp/main_content/001049221.pdf													
	成果の視点 (どのような効果があるか)	修繕復旧を行うことで、引き続き安全かつ快適に施設を利用することができる。						名称														
								URL														
							名称															
							URL															
							決算増減の理由		執行率の理由													
							新規事業のため		非該当													
前年度比較	前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減															
	0 円		257,400 円		257,400 円		皆 増 %															
	前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減		本年度執行率													
	0 千円		258 千円		258 千円		皆 増 %		99.8 %													
【事業内容】 令和8年1月6日 島根県東部を震源とする地震により発生した施設破損の修繕を行う。 【決算の状況】 (計画) <table><tr><td>工事名</td><td>被害状況</td><td>予算額(千円)</td><td>決算額(円)</td></tr><tr><td>研修センター外壁修繕工事 (令和7年度災)</td><td>研修センター外壁亀裂、破損</td><td>258</td><td>257,400</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>258</td><td>257,400</td></tr></table> (実績) (1) 成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・修繕を行ったことで利用者が不安を感じず利用できた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・町民への復旧の周知ができなかった。 亀裂の入った壁 →  (2) 活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・破損箇所の修繕工事を完了し安全・快適な施設となった。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・施設老朽化が課題であり、指定管理者とともに定期的な点検を日頃から行う。  → 修繕後											工事名	被害状況	予算額(千円)	決算額(円)	研修センター外壁修繕工事 (令和7年度災)	研修センター外壁亀裂、破損	258	257,400	合計		258	257,400
工事名	被害状況	予算額(千円)	決算額(円)																			
研修センター外壁修繕工事 (令和7年度災)	研修センター外壁亀裂、破損	258	257,400																			
合計		258	257,400																			